

平成26年度

島根県省エネルギー行動実態調査

調 査 結 果

第2章 調査結果

2-1. 県民アンケート調査

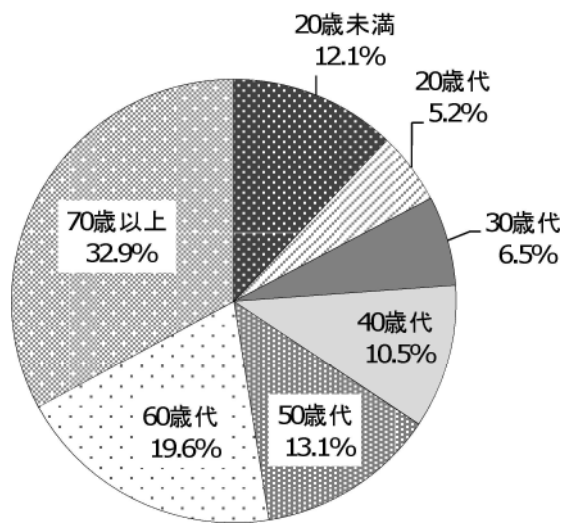
2-1-1. 単純集計の結果

1) 属性

本調査の回答世帯（有効回答数 743）の基本属性は以下のとおり。

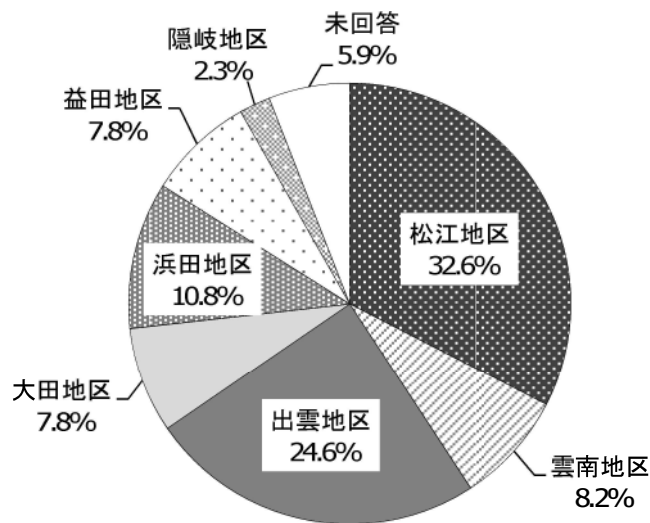
(1) 年代

回答世帯の年齢構成は、「70歳以上」が32.9%で最も多く、次いで「60歳代」（19.6%）、「50歳代」（13.1%）の順となり、60歳以上が半数以上であった。



① 地区別

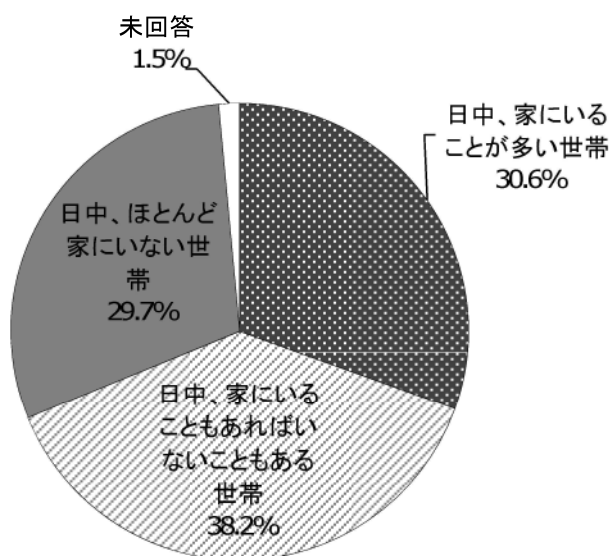
「松江地区」が32.6%で最も多く、次いで「出雲地区」（24.6%）、「浜田地区」（10.8%）の順であった。



2) ライフスタイル

(1) 日中、家にいる頻度*

「日中、家にいることもあれば、いないこともある世帯」が 38.2%で最も多く、次いで「日中、家にいることが多い世帯」(30.6%)、「日中、ほとんど家にいない世帯」(29.7%)の順となっている。



※日中、家にいる頻度は下式により算出した。

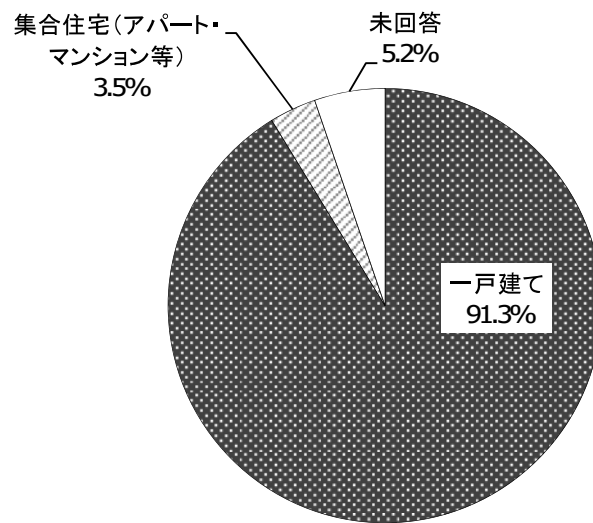
$$\frac{\{(\text{日中、家にいることが多い人} \times 1) + (\text{日中、家にいることもあれば家にいないこともある人} \times 0.5)\}}{\text{世帯人数}}$$

なお、算出結果を以下のように振り分けた。

- ・頻度が 0.00～0.33 未満となる世帯：日中、ほとんど家にいない世帯
- ・頻度が 0.33～0.66 未満となる世帯：日中、家にいることもあればいないこともある世帯
- ・頻度が 0.66～1.00 となる世帯：日中、家にいることが多い世帯

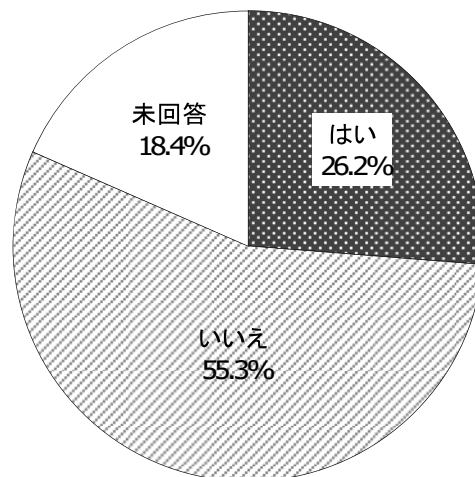
(2) 住居形態

「一戸建て」が91.3%を占め、「集合住宅（アパート・マンション等）」は3.5%であった。



(3) オール電化

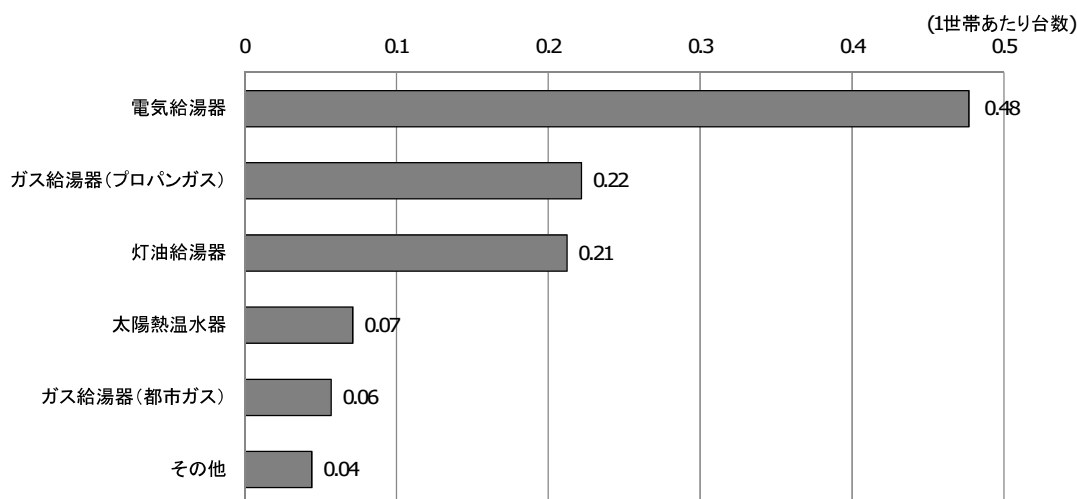
「いいえ」が55.3%を占め、「はい」が26.2%であった。



(4) 給湯機器

① 保有台数

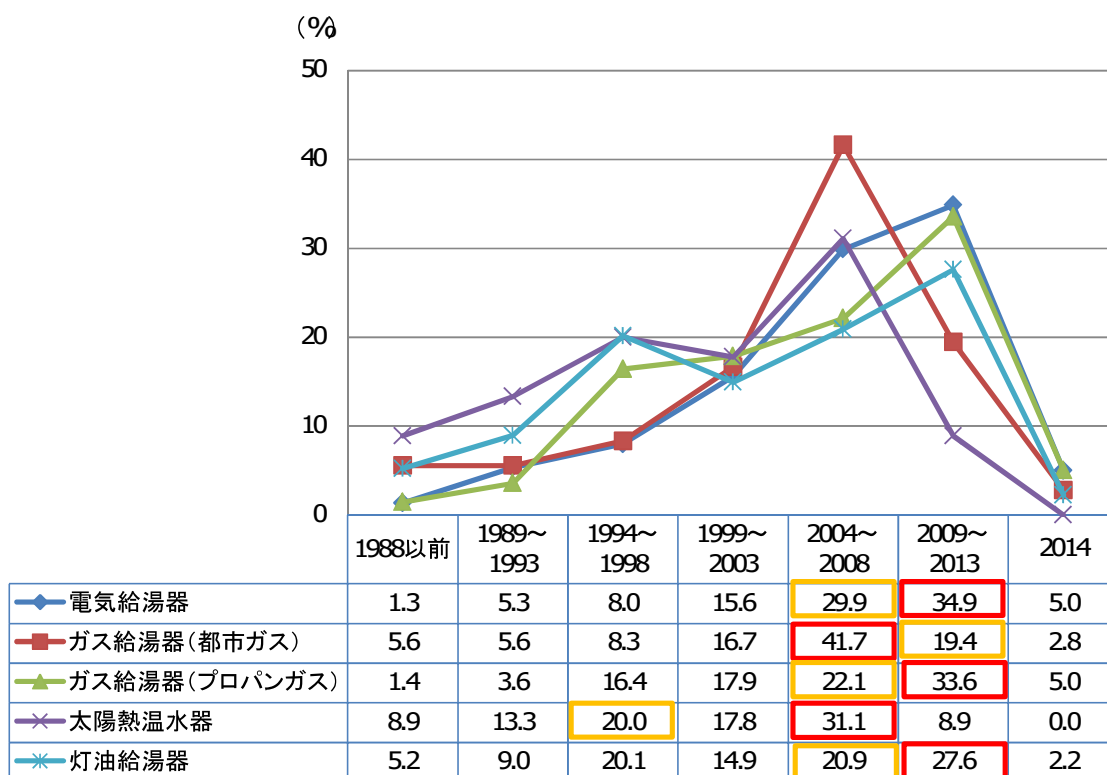
1世帯あたりの保有台数は、「電気給湯器」が0.48台で最も多く、次いで「ガス給湯器（プロパンガス）」（0.22台）、「灯油給湯器」（0.21台）の順となっており、「太陽熱温水器」（0.07台）や「ガス給湯器（都市ガス）」（0.06台）の保有台数は少なかった。



② 製造年

「電気給湯器」、「ガス給湯器（プロパンガス）」、「灯油給湯器」は、2009～2013年が最も多く、次いで2004～2008年であった。

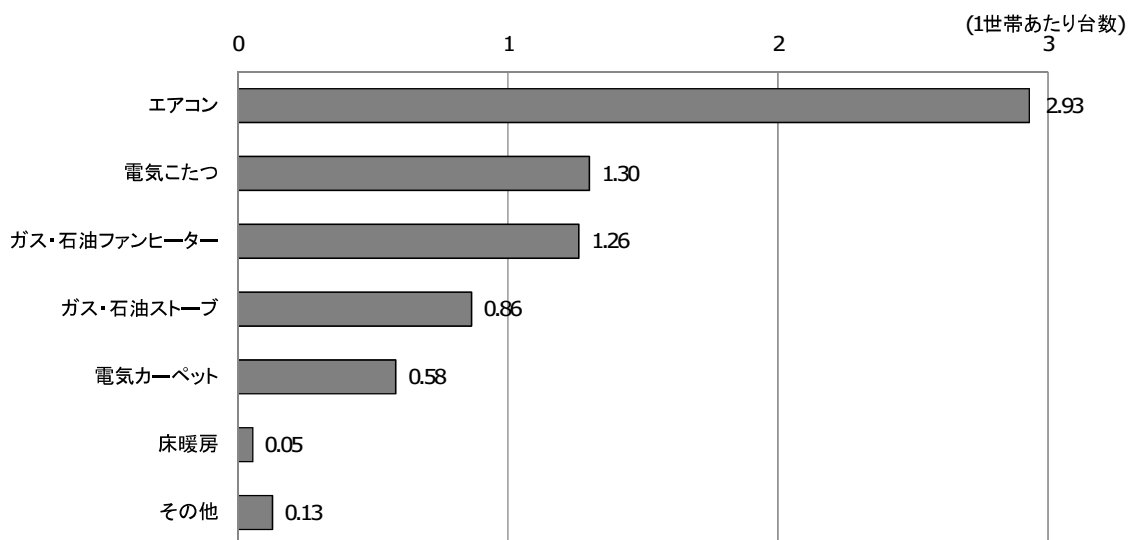
「ガス給湯器（都市ガス）」、「太陽熱温水器」は、2004～2008年が最も多く、次いで多いのは、「ガス給湯器（都市ガス）」が2009～2013年、「太陽熱温水器」が1994～1998年であった。



(5) 暖房器具

① 保有台数

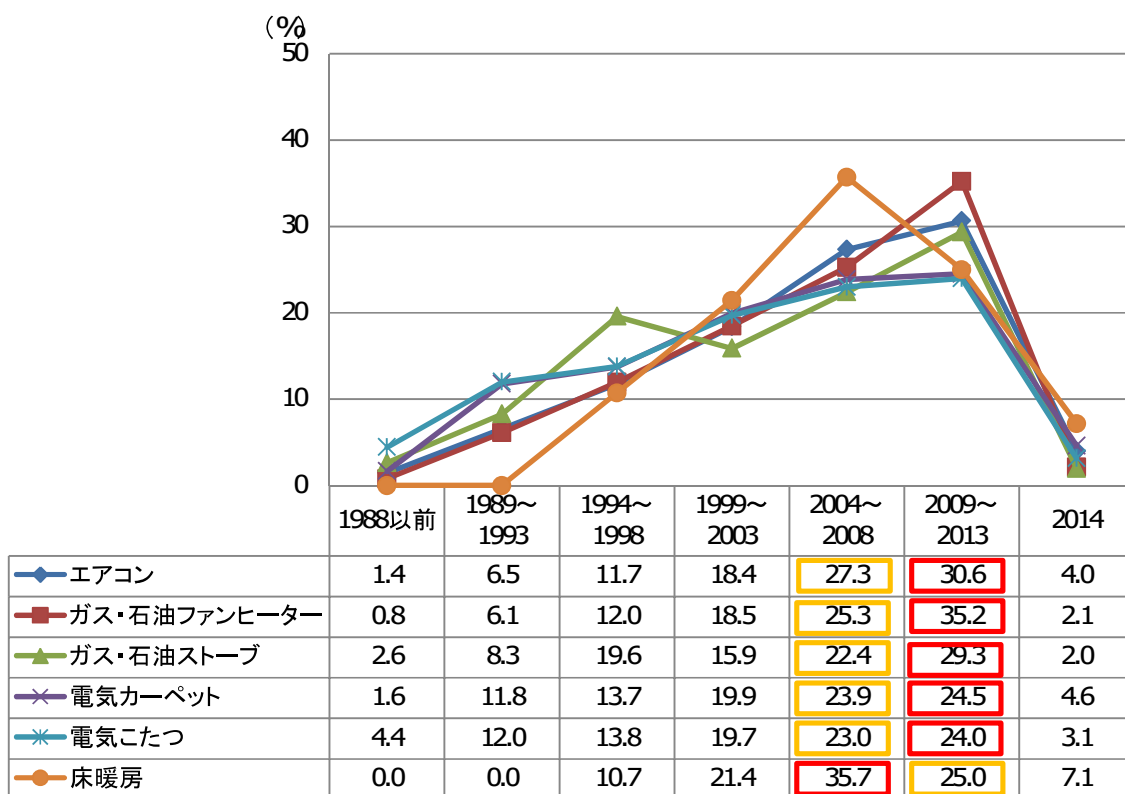
1 世帯あたりの保有台数は、「エアコン」が 2.93 台で最も多く、次いで「電気こたつ」(1.30 台)、「ガス・石油ファンヒーター」(1.26 台)の順となっており、「床暖房」は 0.05 台と少なかった。



② 製造年

「エアコン」、「ガス・石油ファンヒーター」、「ガス・石油ストーブ」、「電気カーペット」、「電気こたつ」は、2009～2013 年が最も多く、次いで 2004～2008 年であった。

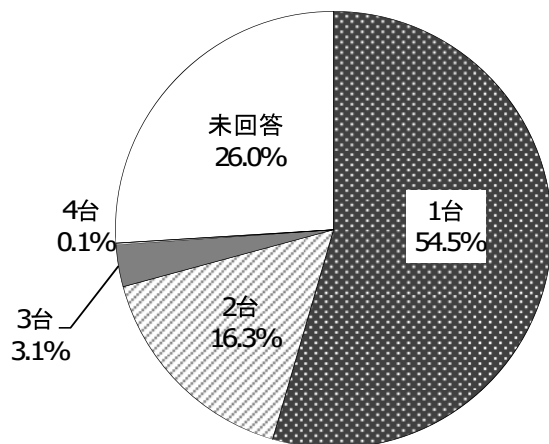
「床暖房」は、2004～2008 年が最も多く、次いで 2009～2013 年であった。



(6) 冷蔵庫

① 保有台数

「1台」が54.5%で最も多く、次いで「2台」(16.3%)、「3台」(3.1%)、「4台」(0.1%)の順であった。

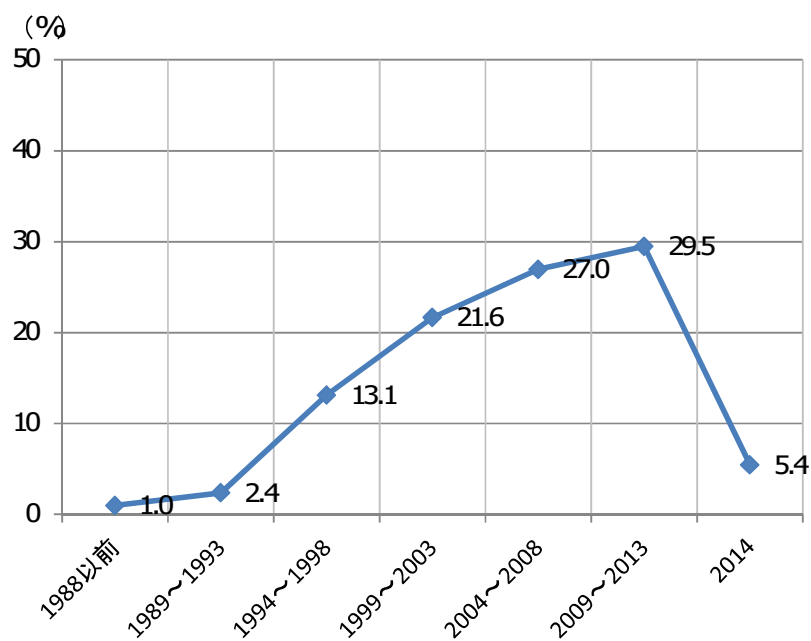


※保有台数は、品番・型番を回答した台数の合計値から算出している。

※回答に手間がかかること、家の離れにあるものは回答していないことなどが想定され、実態とはかい離している(少ない)可能性がある。

② 製造年

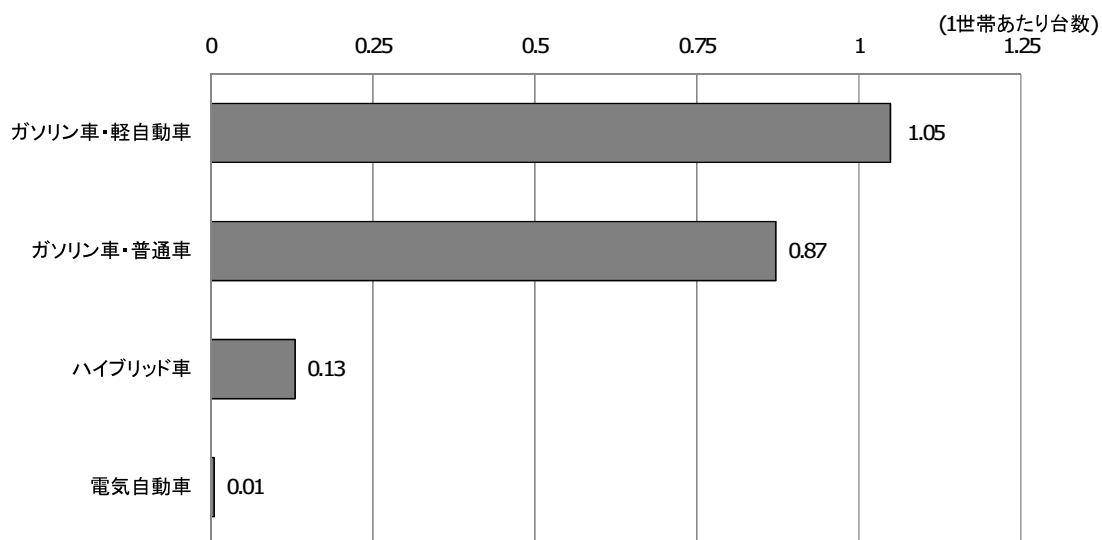
2009～2013年が29.5%で最も多く、次いで2004～2008年(27.0%)、1999～2003年(21.6%)の順であった。



(7) 自動車

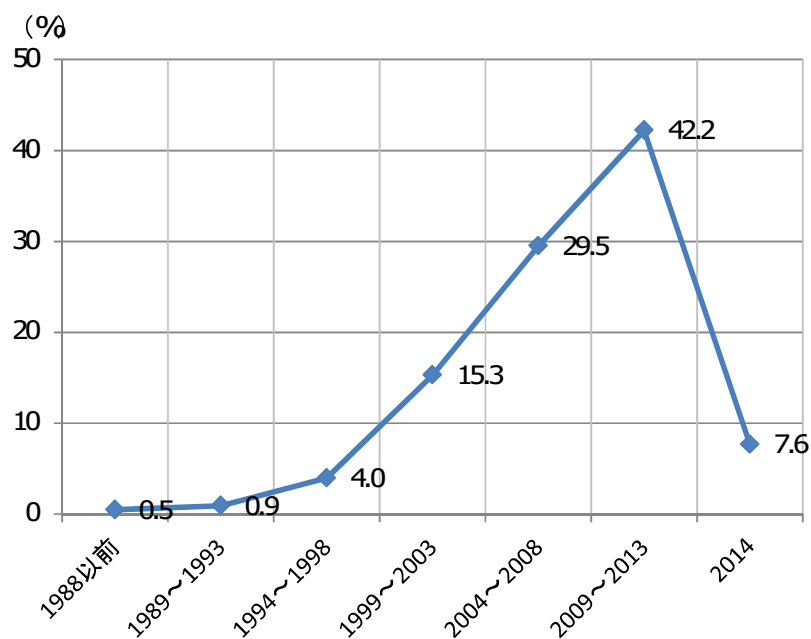
① 保有台数

1世帯あたりの保有台数は、「ガソリン・軽自動車」が1.05台で最も多く、次いで「ガソリン車・普通車」(0.87台)、「ハイブリッド車」(0.13台)、「電気自動車」(0.01台)の順であった。



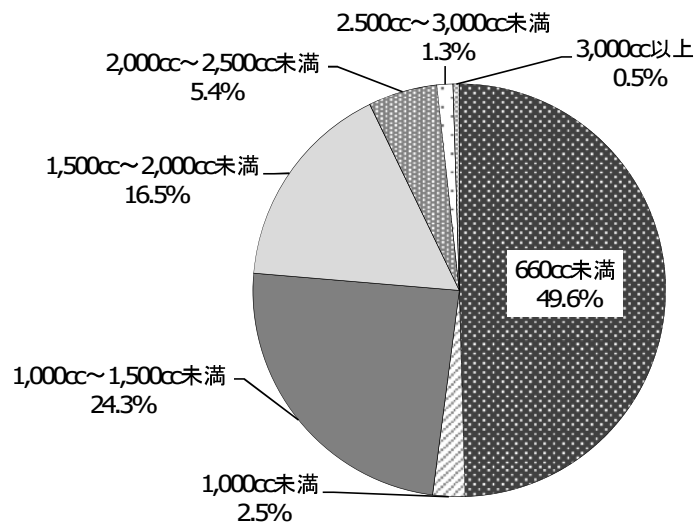
② 年式

2009～2013年が42.2%で最も多く、次いで2004～2008年(29.5%)、1999～2003年(15.3%)、1994～1998年(4.0%)の順であった。



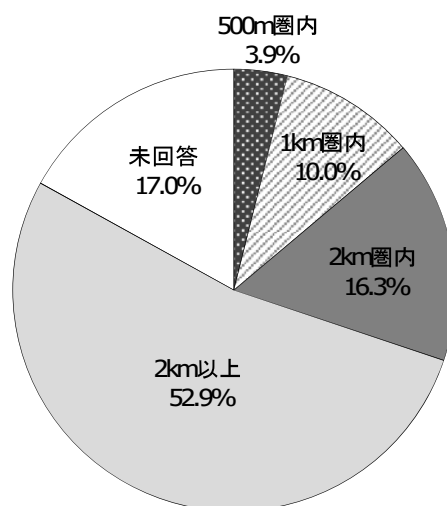
③ 自動車の排気量単純集計

「660cc未満」(軽自動車)が49.6%で最も多く、次いで「1,000cc以上～1,500cc未満」(24.3%)、「1,500cc以上～2,000cc未満」(16.5%)の順であった。



④ 自動車を利用する距離

「2km以上」が52.9%で最も多く、次いで「2km圏内」(16.3%)、「1km圏内」(10.0%)、「500m圏内」(3.9%)の順であった。

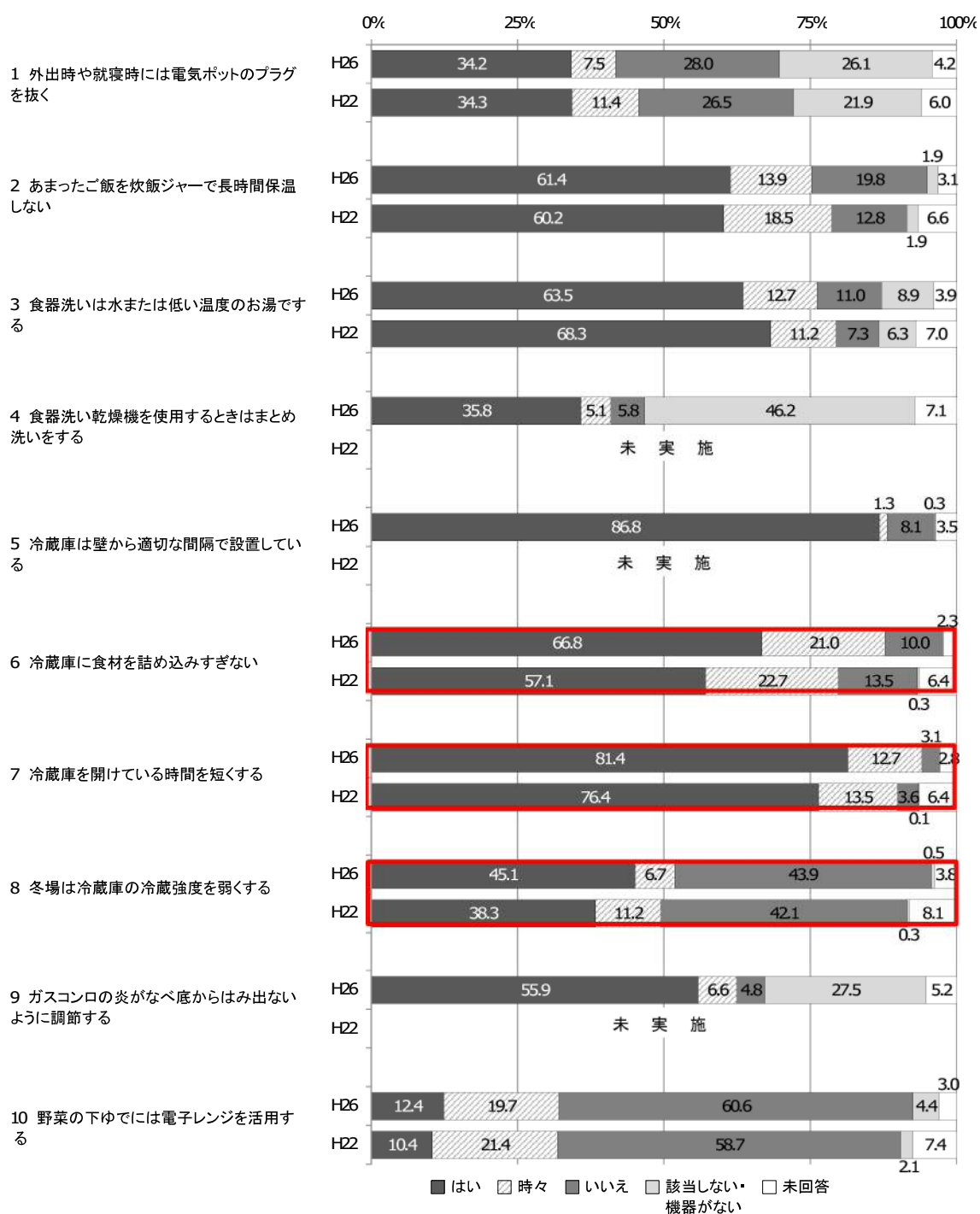


3) 取組(平成 22 年度調査との比較)

(1) 台所

「はい」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりであり、冷蔵庫に関する意識が高くなっている。

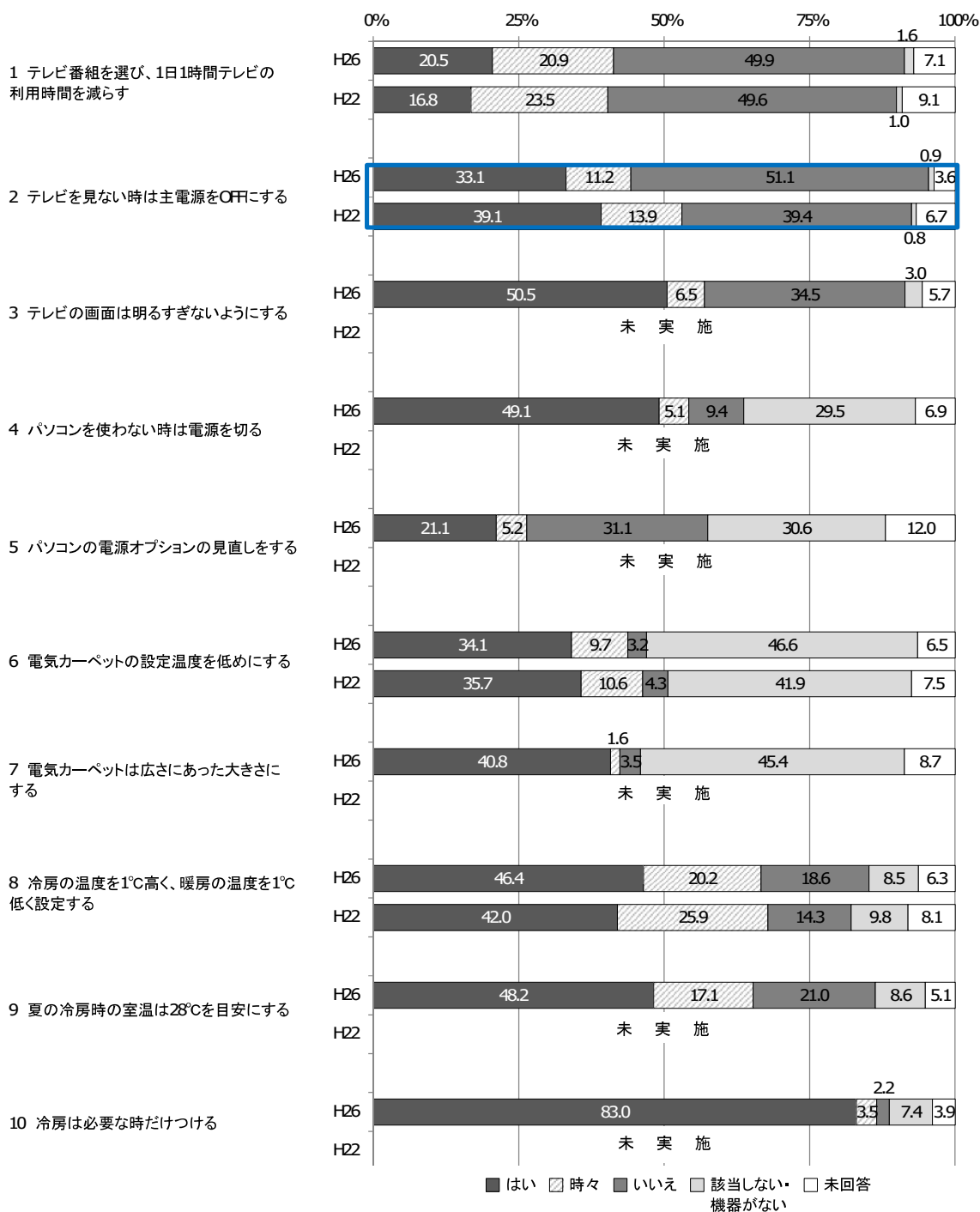
- ・「冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない」(57.1%⇒66.8%)
- ・「冷蔵庫を開けている時間を短くする」(76.4%⇒81.4%)
- ・「冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする」(38.3%⇒45.1%)

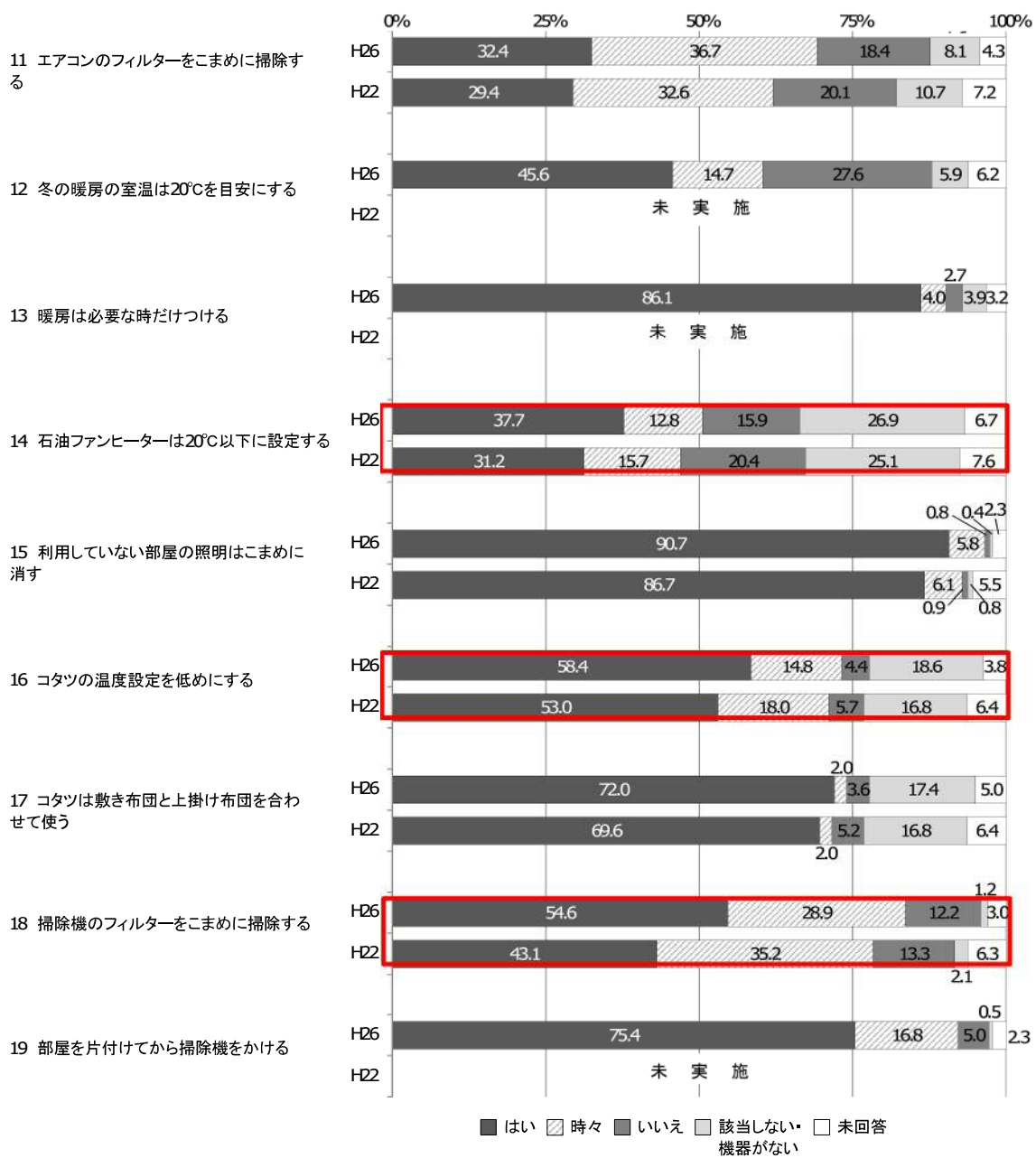


(2) 居室

「はい」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

- ・「石油ファンヒーターは 20℃以下に設定する」(31.2%⇒37.7%)
 - ・「コタツの温度設定を低めにする」(53.0%⇒58.4%)
 - ・「掃除機のフィルターをこまめに掃除する」(43.1%⇒54.6%)
 - ・「テレビを見ない時は主電源を OFF にする」(39.1%⇒33.1%)
- } 増加
} 減少

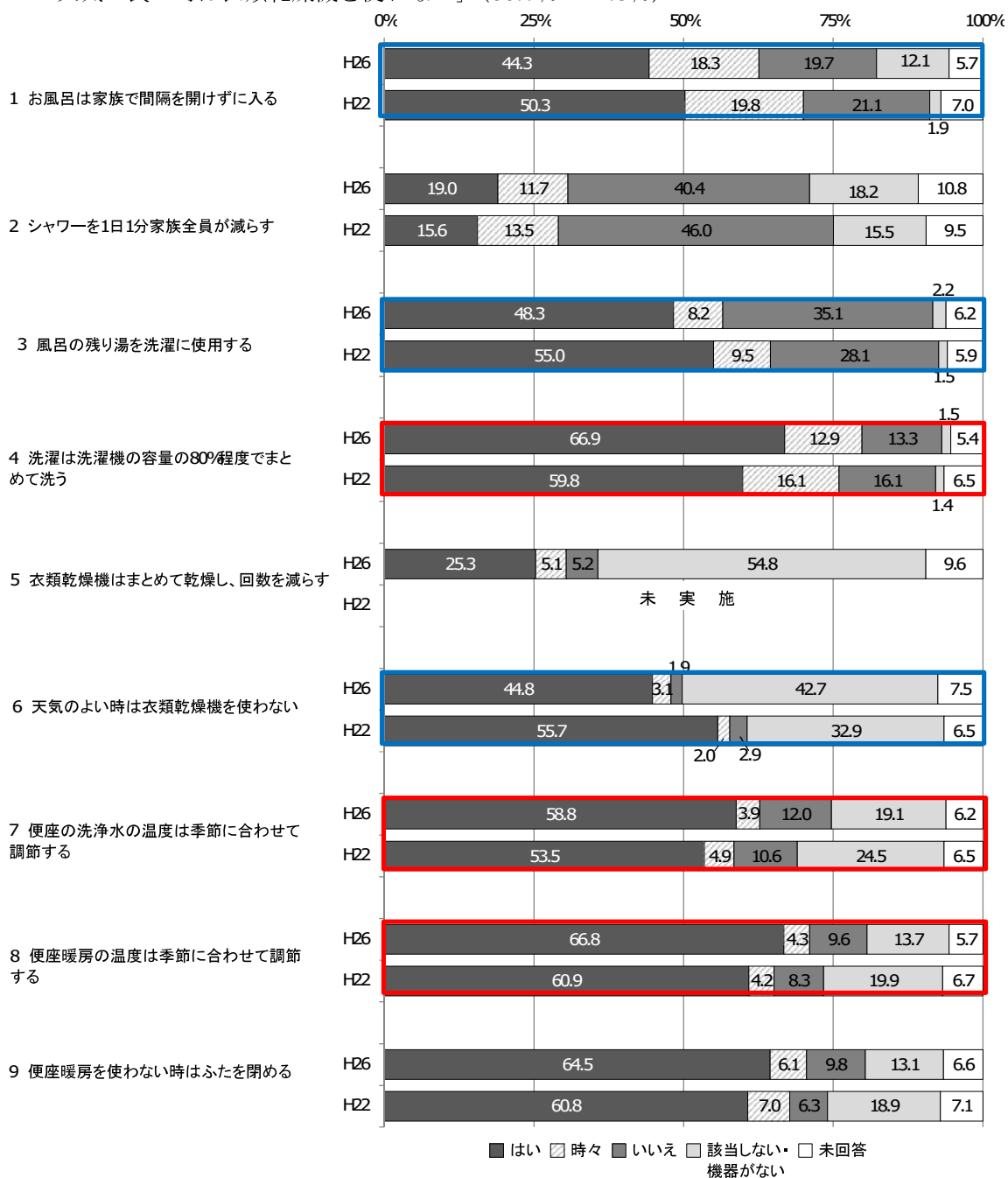




(3) バス・トイレ

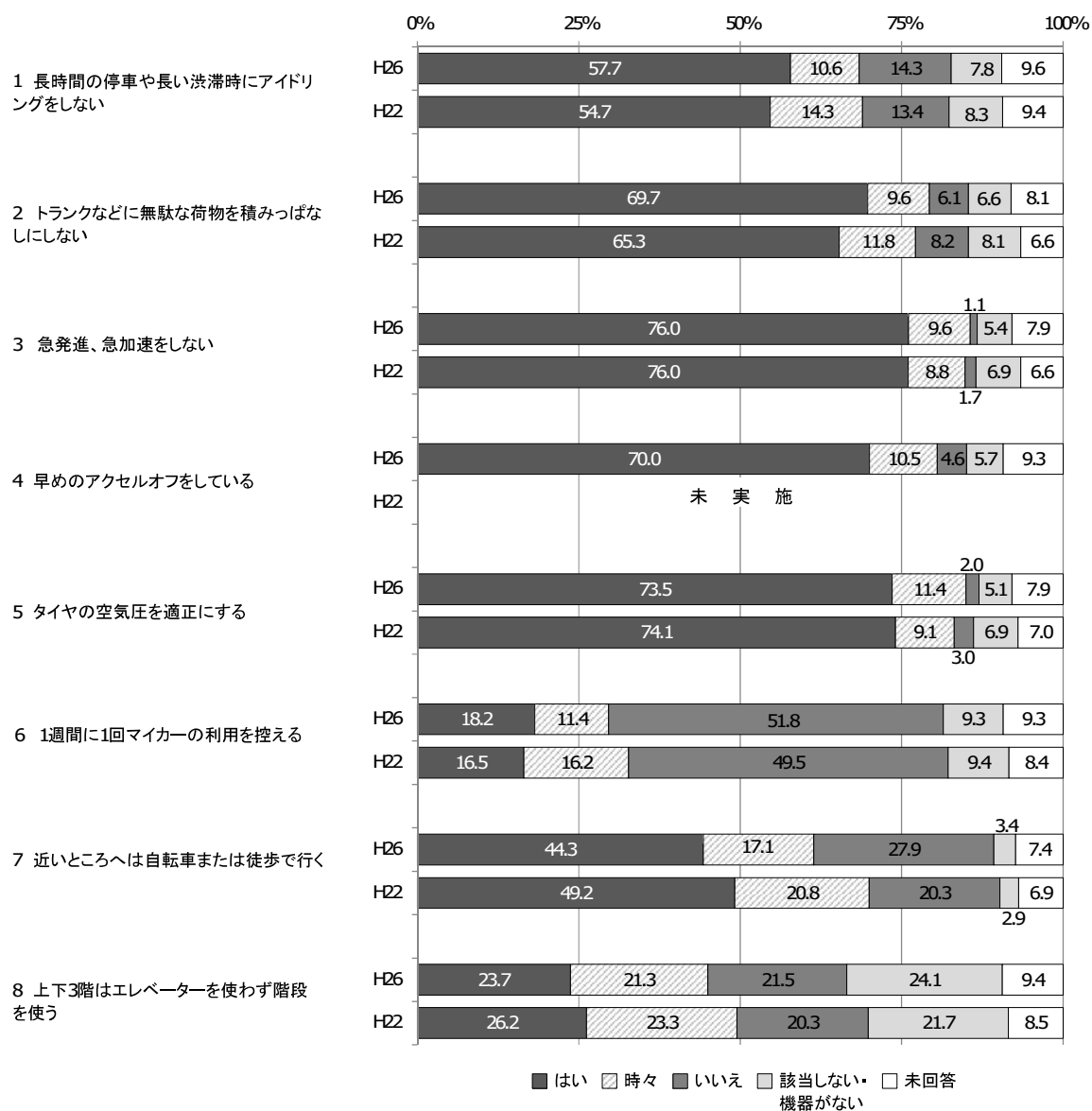
「はい」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

- ・「洗濯は洗濯機の容量の 80%程度でまとめて洗う」(59.8%⇒66.9%)
 - ・「便座の洗浄水の温度は季節に合わせて調節する」(53.5%⇒58.8%)
 - ・「便座暖房の温度は季節に合わせて調節する」(60.9%⇒66.8%)
 - ・「お風呂は家族で間隔を開けずに入る」(50.3%⇒44.3%)
 - ・「風呂の残り湯を洗濯に使用する」(55.0%⇒48.3%)
 - ・「天気の良い時は衣類乾燥機を使わない」(55.7%⇒44.8%)
- 増加
減少



(4) 交通関連

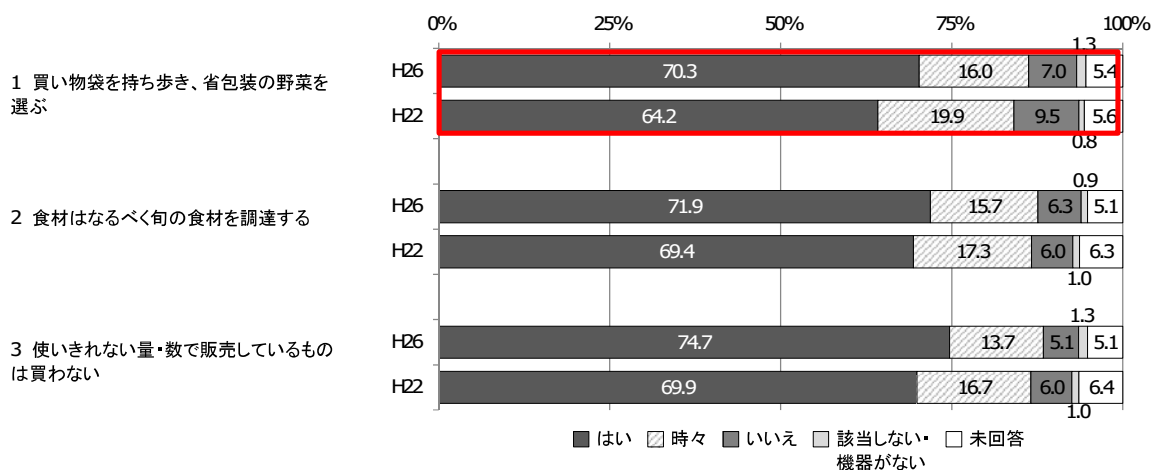
大きな変化はみられなかった。



(5) 買物

「はい」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

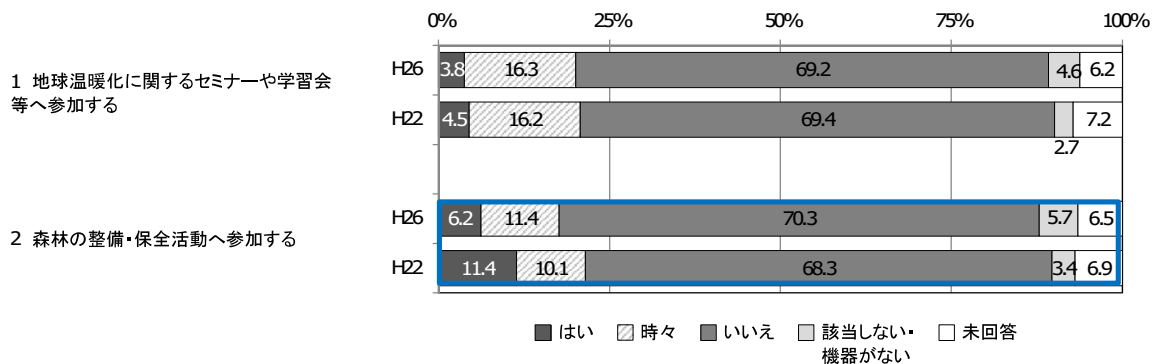
- ・「買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ」(64.2%⇒70.3%)



(6) その他

「はい」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

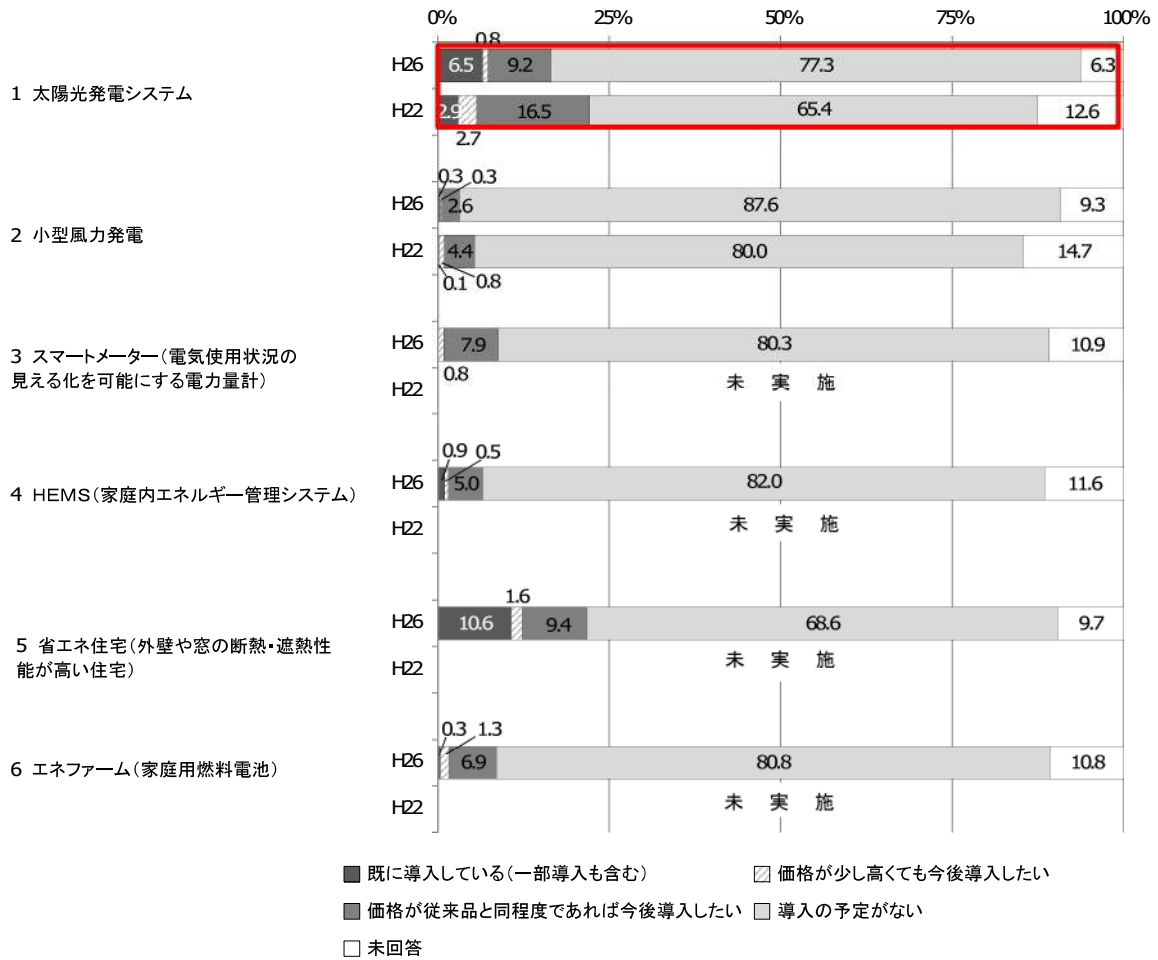
- ・「森林の整備・保全活動へ参加する」(11.4%⇒6.2%)



4) 設備導入(平成 22 年度調査との比較)

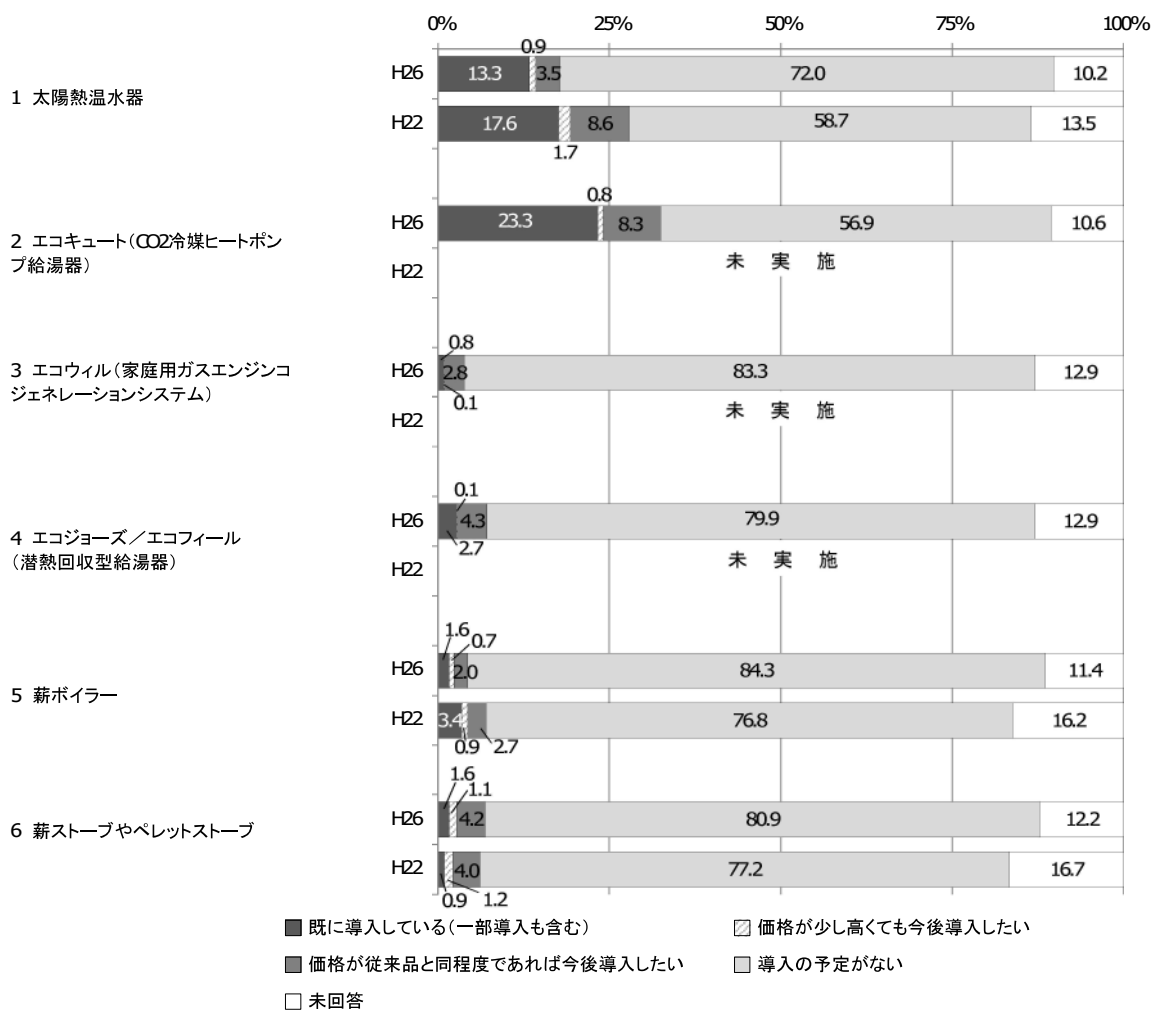
(1) 家庭全般

「太陽光発電システム」では、「既に導入している（一部導入も含む）」と答えた割合が、平成 22 年度（2.9%）から平成 26 年度（6.5%）へと高くなっている。



(2) 給湯・暖房

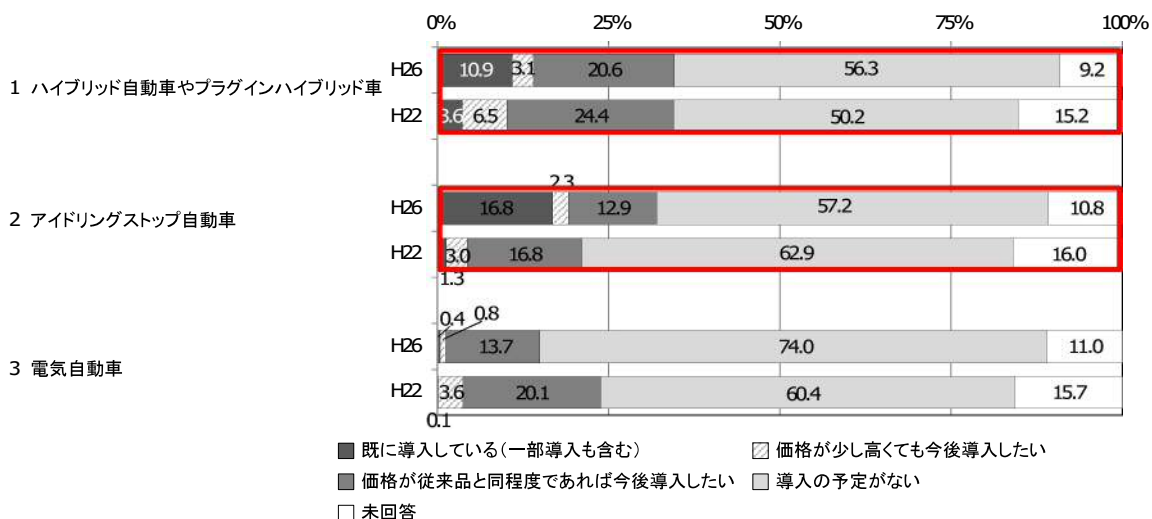
大きな変化はみられなかった。



(3) 自動車

「既に導入している(一部導入も含む)」について、平成22年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

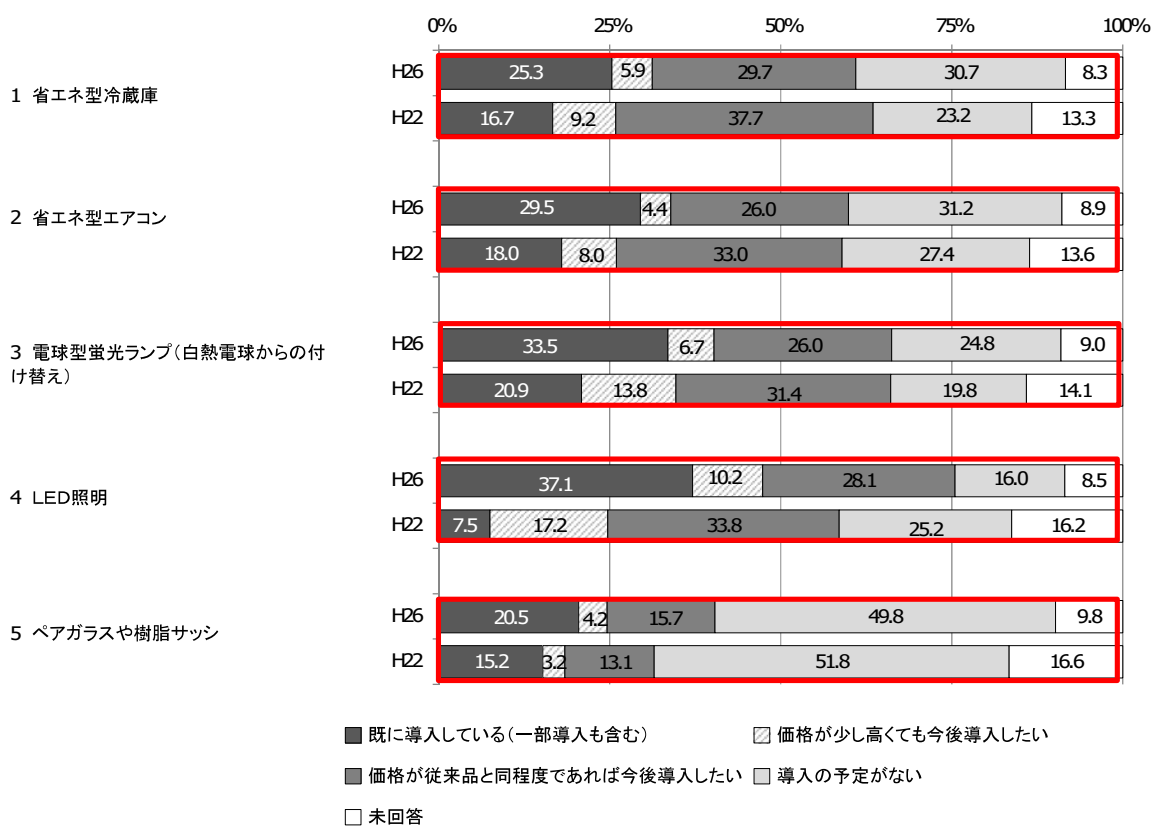
- ・「ハイブリッド自動車やプラグインハイブリッド車」(3.6%⇒10.9%)
- ・「アイドリングストップ車」(1.3%⇒16.8%)



(4) 省エネ機器等

「既に導入している（一部導入も含む）」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりであり、省エネ機器への代替が進んでいる。

- ・「省エネ型冷蔵庫」（16.7%⇒25.3%）
- ・「省エネ型エアコン」（18.0%⇒29.5%）
- ・「電球型蛍光灯ランプ（白熱電球からの付け替え）」（20.9%⇒33.5%）
- ・「LED 照明」（7.5%⇒37.1%）
- ・「ペアガラスや樹脂サッシ」（15.2%⇒20.5%）



2-1-2.クロス集計の結果

地域分布を把握するため、市町村別に集計した結果を以下に示す。

なお、機器の保有状況については、回答数が一定以上確保された市部のみについてコメントし、取組や設備導入の意向については、市部のうち、全体に比べて20ポイント差以上*の項目のみコメントした。

*「6」設備導入「②」導入したいの回答割合のみ、20ポイント差以上の項目がないため、15ポイント差以上の市部の項目についてコメントした。

1) 給湯

「合計」の保有台数は、都市部では大きな差はみられないが、江津市（1.17台）が最も多く、益田市（1.11台）、出雲市（1.10台）と続いた。

給湯機器別の詳細は、以下のとおりである。

- ・電気給湯器：浜田市、益田市（0.55台）で最も多く、雲南市（0.53台）と続いた。
- ・ガス給湯器（都市ガス）：浜田市（0.21台）で最も多く、松江市（0.08台）、江津市（0.06台）と続いた。
- ・ガス給湯器（プロパンガス）：江津市（0.50台）で最も多く、大田市（0.29台）、出雲市（0.28台）と続いた。
- ・太陽熱温水器：益田市（0.16台）で最も多く、江津市（0.11台）、安来市（0.09台）と続いた。
- ・灯油給湯器：雲南市（0.32台）で最も多く、大田市（0.25台）、出雲市（0.23台）と続いた。

市町村名	世帯数	単位：台（一世帯あたり保有台数）						
		合計	電気給湯器	ガス給湯器（都市ガス）	ガス給湯器（プロパンガス）	太陽熱温水器	灯油給湯器	その他
松江市	175	1.07	0.50	0.08	0.23	0.06	0.15	0.05
浜田市	47	1.02	0.55	0.21	0.09	0.00	0.13	0.04
出雲市	160	1.10	0.44	0.04	0.28	0.08	0.23	0.03
益田市	38	1.11	0.55	0.03	0.18	0.16	0.16	0.03
大田市	28	1.04	0.36	0.00	0.29	0.07	0.25	0.07
安来市	32	1.06	0.47	0.00	0.28	0.09	0.19	0.03
江津市	18	1.17	0.28	0.06	0.50	0.11	0.11	0.11
雲南市	34	1.09	0.53	0.00	0.12	0.06	0.32	0.06
奥出雲町	10	1.10	0.80	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10
飯南町	8	1.00	0.50	0.13	0.25	0.00	0.13	0.00
川本町	4	1.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
美郷町	5	1.40	0.40	0.00	0.40	0.20	0.40	0.00
邑南町	14	1.07	0.43	0.00	0.00	0.00	0.43	0.21
津和野町	5	1.40	0.20	0.00	0.20	0.60	0.20	0.20
吉賀町	6	1.17	0.33	0.00	0.33	0.17	0.33	0.00
海士町	3	1.67	0.67	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33
西ノ島町	2	1.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
知夫村	1	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
隠岐の島町	7	1.00	0.43	0.00	0.29	0.00	0.29	0.00
未回答	34	1.06	0.50	0.06	0.15	0.03	0.32	0.00
合計	631	1.08	0.48	0.06	0.22	0.07	0.21	0.04

2) 暖房機器

「合計」の保有台数は、雲南市（8.43台）が最も多く、出雲市（7.82台）、安来市（7.75台）と続いた。

暖房機器別の詳細は、以下のとおりである。

- ・エアコン：松江市（3.38台）で最も多く、出雲市（3.35台）、安来市（3.22台）と続いた。
- ・ガス・石油ファンヒーター：雲南市（1.51台）で最も多く、出雲市（1.39台）、松江市（1.33台）と続いた。
- ・ガス・石油ストーブ：雲南市（1.08台）で最も多く、松江市及び出雲市（いずれも0.89台）と続いた。
- ・電気カーペット：益田市及び江津市（0.76台）で最も多く、安来市（0.75台）と続いた。
- ・電気こたつ：雲南市（2.08台）で最も多く、出雲市（1.46台）、安来市（1.44台）と続いた。
- ・床暖房：安来市（0.09台）で最も多く、浜田市及び出雲市（0.06台）と続いた。

市町村名	世帯数	単位：台（一世帯あたり保有台数）							
		合計	エアコン	ガス・石油 ファンヒーター	ガス・石油 ストーブ	電気カー ペット	電気こた つ	床暖房	その他
松江市	195	7.67	3.38	1.33	0.89	0.66	1.15	0.04	0.22
浜田市	54	5.19	2.37	0.78	0.78	0.24	0.87	0.06	0.09
出雲市	176	7.82	3.35	1.39	0.89	0.60	1.46	0.06	0.08
益田市	42	5.83	2.57	1.12	0.52	0.76	0.81	0.02	0.02
大田市	30	5.33	2.33	0.77	0.67	0.43	1.07	0.00	0.07
安来市	32	7.75	3.22	1.28	0.81	0.75	1.44	0.09	0.16
江津市	21	6.86	3.00	1.00	0.81	0.76	1.14	0.00	0.14
雲南市	37	8.43	3.05	1.51	1.08	0.54	2.08	0.05	0.11
奥出雲町	12	8.25	1.92	2.00	1.08	0.50	2.50	0.25	0.00
飯南町	7	6.00	0.57	1.71	0.86	0.43	2.29	0.14	0.00
川本町	5	4.20	1.80	0.60	1.00	0.20	0.40	0.00	0.20
美郷町	4	5.50	0.75	1.75	0.50	0.25	1.50	0.00	0.75
邑南町	16	7.56	1.81	1.81	1.25	0.75	1.81	0.13	0.00
津和野町	6	3.83	0.83	1.17	0.50	0.17	1.17	0.00	0.00
吉賀町	5	5.40	0.80	2.60	0.60	0.20	1.20	0.00	0.00
海士町	4	6.25	3.00	0.00	1.00	0.25	1.00	0.00	1.00
西ノ島町	2	5.50	3.00	0.00	2.00	0.00	0.50	0.00	0.00
知夫村	1	2.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00
隠岐の島町	8	5.88	2.63	0.75	0.13	0.50	1.25	0.13	0.50
未回答	39	6.64	2.33	1.10	1.10	0.67	1.36	0.08	0.00
合計	696	7.13	2.93	1.26	0.86	0.58	1.30	0.05	0.13

3) 冷蔵庫

安来市（1.09 台）で最も多く、出雲市（1.06 台）、松江市（1.04 台）と続いた。

市町村名	世帯数	一世帯あたり保有台数(台)
松江市	207	1.04
浜田市	57	0.89
出雲市	183	1.06
益田市	45	0.87
大田市	31	0.94
安来市	35	1.09
江津市	23	1.00
雲南市	39	0.77
奥出雲町	14	0.93
飯南町	8	0.88
川本町	5	1.20
美郷町	6	1.17
邑南町	16	0.88
津和野町	7	0.57
吉賀町	6	0.67
海士町	4	1.25
西ノ島町	2	1.00
知夫村	1	0.00
隠岐の島町	10	0.80
未回答	44	0.70
合計	743	0.97

注) 1世帯当たりの台数は、品番・型番を回答した台数の合計値から算出しているため、実際の台数よりも少ない可能性がある。

4) 自動車

「合計」の保有台数は、出雲市（2.25 台）で最も多く、安来市（2.13 台）、雲南市（2.06 台）と続いた。

車種別の詳細は、以下のとおりである。

- ・ガソリン車・普通車：雲南市（1.00 台）で最も多く、松江市（0.95 台）、出雲市（0.94 台）と続いた。
- ・ガソリン車・軽自動車：出雲市（1.14 台）で最も多く、安来市（1.13 台）、雲南市（1.03 台）と続いた。
- ・ハイブリッド車：益田市（0.18 台）で最も多く、出雲市及び大田市（0.17 台）と続いた。
- ・電気自動車：浜田市（0.02 台）、松江市（0.01 台）のみであった。

市町村名	世帯数	単位：台（一世帯あたり保有台数）				
		合計	ガソリン車・普通車	ガソリン車・軽自動車	ハイブリッド車	電気自動車
松江市	161	1.99	0.95	0.87	0.16	0.01
浜田市	42	1.62	0.57	0.90	0.12	0.02
出雲市	155	2.25	0.94	1.14	0.17	0.00
益田市	38	2.00	0.87	0.95	0.18	0.00
大田市	23	1.96	0.83	0.96	0.17	0.00
安来市	30	2.13	0.87	1.13	0.13	0.00
江津市	20	1.65	0.70	0.95	0.00	0.00
雲南市	34	2.06	1.00	1.03	0.03	0.00
奥出雲町	10	2.70	0.80	1.80	0.10	0.00
飯南町	6	1.83	0.83	1.00	0.00	0.00
川本町	4	2.25	0.75	1.50	0.00	0.00
美郷町	5	2.00	0.80	1.20	0.00	0.00
邑南町	15	2.13	0.80	1.13	0.20	0.00
津和野町	3	1.67	0.67	1.00	0.00	0.00
吉賀町	4	1.75	1.00	0.75	0.00	0.00
海士町	2	2.50	1.00	1.50	0.00	0.00
西ノ島町	2	1.50	0.50	1.00	0.00	0.00
知夫村	0	-	-	-	-	-
隠岐の島町	5	1.40	0.60	0.80	0.00	0.00
未回答	34	2.29	0.71	1.56	0.03	0.00
合計	593	2.06	0.87	1.05	0.13	0.01

5) 取組

① 「はい」・「時々」の合計の回答割合

- ・「冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする」は、全体で51.8%であるのに対し、大田市では+22.4ポイントであった。
- ・「パソコンの電源オプションの見直しをする」は、全体では26.4%であるのに対し、浜田市では+21.0ポイントであった。

	全体(N=743)	松江市(N=207)	浜田市(N=57)	出雲市(N=183)	益田市(N=45)	大田市(N=31)	安来市(N=35)	江津市(N=23)	雲南市(N=39)	奥出雲町(N=14)	飯南町(N=8)	川本町(N=5)	美郷町(N=6)	邑南町(N=16)	津和野町(N=7)	吉賀町(N=6)	海士町(N=4)	西ノ島町(N=2)	知夫村(N=1)	隠岐の島町(N=10)	未回答(N=44)
1) キッチン(台所で)																					
7 冷蔵庫を開けている時間を短くする	94.1	2.1	-1.1	-1.7	5.9	2.7	3.1	5.9	-6.9	-1.2	5.9	5.9	-10.7	-0.3	5.9	-10.7	-19.1	5.9	5.9	5.9	-7.7
5 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置している	88.2	1.7	1.3	-1.3	-1.5	2.2	-5.3	11.8	-13.8	-2.4	11.8	-8.2	-4.8	5.6	11.8	-4.8	11.8	-38.2	11.8	1.8	2.8
6 冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない	87.8	-0.8	7.0	0.2	-1.1	5.8	3.7	3.6	-0.6	-9.2	-12.8	12.2	-21.1	-0.3	12.2	-4.4	12.2	12.2	-87.8	12.2	-10.5
3 食器洗いは水または低い温度のお湯でする	76.2	1.6	4.5	1.3	3.8	-11.7	6.7	6.4	-4.4	-11.9	-1.2	3.8	7.2	17.6	23.8	-9.5	-1.2	-26.2	23.8	13.8	-17.1
2 あまった飯を炊飯ジャーで長時間保温しない	75.2	2.5	0.2	-0.9	4.8	10.7	1.9	3.0	6.8	-10.9	-12.7	4.8	-8.6	6.0	24.8	8.1	24.8	-25.2	24.8	4.8	-18.4
9 ガスコンロの炎がなべ底からはみ出ないように調節する	62.4	-3.0	-1.0	-0.7	-2.4	5.3	-11.0	11.5	-0.9	9.0	-12.4	4.6	20.9	6.3	37.6	4.2	37.6	37.6	37.6	2.8	-1.1
8 冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする	51.8	0.4	-2.7	-0.5	3.7	22.4	-14.7	4.7	-0.5	-9.0	10.7	8.2	-1.8	16.9	-9.0	-18.5	-1.8	-1.8	46.2	2.8	-4.1
1 外出時や就寝時には電気ボットのプラグを抜く	41.7	0.8	2.1	-0.1	-3.9	3.4	-4.6	6.1	9.6	8.3	8.3	88.3	-8.4	8.3	-13.2	8.3	8.3	8.3	41.7	66.3	-1.7
4 食器洗い乾燥機を使用するときはまとめて洗いをする	40.9	-5.6	8.2	1.7	12.4	7.5	-0.9	15.6	0.1	-19.5	-3.4	-40.9	9.1	21.6	-26.6	-7.6	-15.9	-40.9	-40.9	10.9	-2.3
10 野菜の下ゆでには電子レンジを活用する	32.0	2.8	3.8	-2.0	10.2	3.5	19.4	-14.6	-19.2	-24.9	5.5	8.0	15.4	5.5	-3.5	-32.0	-7.0	-32.0	-32.0	12.0	-16.1
2) 居室で																					
15 利用していない部屋の照明はこまめに消す	96.5	0.1	1.7	0.8	-0.9	3.5	0.6	3.5	0.9	3.5	3.5	3.5	-13.2	3.5	3.5	-13.2	3.5	-46.5	3.5	3.5	-10.1
19 部屋を片付けてから掃除機をかける	92.2	-1.4	2.5	0.2	5.6	-5.1	2.1	7.8	-2.5	7.8	7.8	7.8	-8.9	-4.7	-6.5	-25.5	7.8	7.8	7.8	7.8	-3.6
13 暖房は必要な時だけつける	90.2	3.1	-2.5	-0.6	3.2	0.1	-1.6	1.1	-0.4	-4.5	-2.7	-10.2	-6.8	3.6	9.8	-6.8	9.8	9.8	9.8	9.8	-0.2
10 冷房は必要な時だけつける	86.5	9.1	1.2	5.3	0.1	-18.8	4.9	0.4	-4.5	-15.1	-36.5	-26.5	-19.9	-17.8	-15.1	-19.9	-11.5	13.5	-96.5	3.5	-22.9
18 掃除機のフィルターをこまめに掃除する	83.6	0.0	-1.1	0.0	0.9	-2.9	2.1	7.7	1.0	-12.2	3.9	16.4	-0.2	-2.3	16.4	-16.9	16.4	16.4	16.4	6.4	-6.3
17 コタツは敷き布団と掛け布団を合わせて使う	74.0	-1.6	-14.4	4.7	-11.8	3.4	-2.6	-8.8	8.0	26.0	13.5	-14.0	-7.4	13.5	11.7	9.3	1.0	-24.0	26.0	16.0	-3.6
16 コタツの温度設定を低めにする	73.2	-4.1	-13.6	3.3	-6.6	7.4	1.1	-8.0	16.5	19.6	14.3	-13.2	-6.6	20.5	26.8	-6.6	1.8	-23.2	26.8	16.8	-7.3
11 エアコンのフィルターをこまめに掃除する	69.2	6.2	-0.8	-2.0	13.0	-14.3	13.7	6.4	-2.5	-19.2	-19.2	-29.2	-19.2	-31.7	-12.0	-19.2	30.8	30.8	-69.2	10.8	-5.5
8 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する	66.6	6.8	7.1	1.7	6.7	-5.3	3.7	-10.1	-12.8	-23.8	-41.6	-6.6	0.0	10.4	-9.5	-33.3	8.4	-16.6	-66.6	6.6	-12.1
9 夏の冷房時の室温は28℃を目安にする	65.3	7.2	1.4	-0.2	3.6	-7.2	6.2	-0.1	-1.2	-1.0	-40.3	-25.3	15.3	-34.0	-22.4	-15.3	-15.3	-34.7	-65.3	14.7	-8.5
12 冬の暖房の室温は20℃を目安にする	60.3	0.6	2.9	1.5	6.4	1.0	-6.0	-8.1	8.9	4.0	-22.8	-0.3	6.4	-4.0	11.1	-10.3	14.7	-60.3	39.7	9.7	-17.1
3 テレビの画面は明るすぎないようにする	59.9	0.1	0.0	-3.9	-1.4	10.8	-5.5	8.3	-5.6	-6.9	18.1	-16.9	9.7	-0.7	14.5	9.7	18.1	-59.9	3.1	2.9	-2.4
4 パソコンを使わない時は電源を切る	54.2	-3.0	5.4	3.7	-3.1	-3.9	11.5	-2.1	7.3	2.9	8.3	-34.2	-20.9	2.0	-11.4	-20.9	46.8	46.8	-54.2	14.2	-8.8
14 石油ファンヒーターは20℃以下に設定する	50.5	-6.0	6.6	-0.2	14.0	-5.3	6.7	10.4	16.2	21.0	37.0	9.5	-0.5	5.8	35.2	-17.1	-25.5	-50.5	-50.5	19.5	-16.4
2 テレビを見ない時は主電源をOFFにする	44.3	1.6	8.4	-6.0	-2.1	0.9	4.3	12.2	4.4	-22.9	30.7	-24.3	5.7	12.0	-30.0	-27.6	30.7	-44.3	35.7	5.7	-1.1
6 電気カーペットの設定温度を低めにする	43.7	3.6	-12.2	0.5	7.4	4.6	-6.6	8.4	-5.3	-0.9	-6.2	-3.7	-27.1	6.3	-15.2	-27.1	6.3	-43.7	43.7	6.3	1.7
7 電気カーペットは広さにあった大きさにする	42.4	3.0	-10.8	0.8	4.3	2.8	-8.1	9.8	1.2	21.9	-4.9	-2.4	-42.4	-11.1	-13.8	-25.7	7.6	-42.4	-42.4	7.6	0.8
1 テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用時間を減らす	41.3	3.1	-1.0	-4.7	5.3	10.3	4.4	6.5	-8.0	-5.6	21.2	-21.3	-8.0	14.9	15.8	-24.7	8.7	-41.3	-41.3	-21.3	-2.7
5 パソコンの電源オプションの見直しをする	26.4	-6.6	21.0	7.0	-4.2	2.7	-9.2	-4.6	-8.4	2.2	23.6	-6.4	-9.7	-7.6	16.5	-9.7	48.6	23.6	-26.4	16.4	-8.2
3) バス・トイレで																					
4 洗濯は洗濯機の容量の80%程度でまとめて洗う	79.8	0.9	4.4	0.0	-2.0	0.8	3.0	-5.9	-0.3	-15.5	7.7	0.2	3.5	13.9	-22.7	20.2	20.2	-29.8	20.2	-9.8	-7.1
8 便座暖房の温度は季節に合わせて調節する	71.1	4.3	-7.9	1.6	-2.2	-6.5	8.9	7.2	8.4	14.7	-21.1	16.4	0.4	-54.4	-21.1	-71.1	28.9	-71.1	28.9	-21.1	-16.5
9 便座暖房を使わない時はふたを閉める	70.5	2.9	-10.9	6.5	0.6	-6.0	3.8	7.7	-1.3	0.9	-8.0	-10.5	-3.9	0.9	-3.9	-20.5	-20.5	29.5	-20.5	20.5	-20.5
7 便座の洗浄水の温度は季節に合わせて調節する	62.7	3.9	-10.1	2.3	-2.7	-1.4	8.7	-1.8	3.9	15.9	-25.2	-2.7	-29.4	18.5	8.7	-29.4	12.7	-62.7	3.3	-22.7	-12.7
1 お風呂は家族で間隔を明けずに入る	62.6	-1.7	-1.2	-4.1	13.0	-1.3	-5.4	11.3	6.6	8.8	37.4	17.4	4.1	24.9	-5.4	20.7	12.4	-12.6	37.4	12.6	-14.9
3 風呂の残り湯を洗濯に使用する	56.5	7.7	1.4	-4.6	-14.3	8.0	6.3	-4.4	-10.4	-13.7	6.0	3.5	10.1	6.0	6.0	-23.2	18.5	-6.5	37.5	-6.5	-2.0
6 天気のよい時は衣類乾燥機を使わない	47.9	-4.0	-4.1	1.3	-5.7	10.2	-5.1	13.0	18.8	9.2	27.1	-27.9	-14.6	-4.2	-19.3	2.1	-22.9	2.1	32.1	-7.9	2.1
2 シャワーを1日1家族全員が減らす	30.7	-2.2	6.2	-1.2	-4.0	-1.7	0.7	-0.3	10.3	-16.4	-5.7	-10.7	19.3	0.6	12.2	-14.0	4.3	19.3	32.3	9.3	-1.1
5 衣類乾燥機はまとめて乾燥し、回数を減らす	30.4	1.0	-9.4	2.9	-3.8	5.1	3.9	-8.7	10.6	5.3	19.6	-10.4	2.9	-17.9	-30.4	-30.4	-30.4	19.6	-30.4	-0.4	1.4
4) 交通機関で																					
9 急発進、急加速をしない	85.6	-3.0	-6.7	5.1	1.1	-1.7	5.8	1.4	9.3	7.3	14.4	-25.6	-2.3	8.2	0.1	14.4	-35.6	14.4	14.4	15.6	-12.9
5 タイヤの空気圧を適正にする	84.9	-3.8	-7.7	5.2	-2.7	2.2	6.5	6.4	9.8	7.9	2.6	-24.9	-1.8	8.8	-13.5	15.1	-34.9	15.1	15.1	-14.9	-7.7
4 早めのアクセルオフをしている	80.5	-1.7	-2.1	4.2	1.7	-6.3	5.2	6.5	9.3	12.4	19.5	-20.5	2.8	19.5	-23.3	19.5	-30.5	19.5	19.5	-30.5	-10.0
2 トランクなどに無駄な荷物を積み過ぎない	79.3	-0.5	-5.6	1.6	-1.5	1.4	3.6	7.7	7.9	-0.7	20.7	-19.3	4.1	8.2	6.4	20.7	-29.3	20.7	-79.3	-9.3	-13.4
1 長時間の停車や長い渋滞時にアイドリングをしない	68.4	-1.2	7.1	-2.8	-2.7	-3.9	-2.7	9.9	8.6	3.1	19.1	-28.4	-1.7	6.6	17.3	15.0	-18.4	-31.6	31.6	1.6	-11.6
7 近いところへは自転車または徒歩で行く	61.4	3.8	0.0	-2.9	-8.0	-6.5	4.3	8.2	5.3	-4.2	13.6	-21.4	22.0	1.1	10.1	5.3	13.6	38.6	-61.4	-1.4	-11.4
8 上下3階はエレベーターを使わず階段を使う	45.0	2.9	2.4	-0.7	6.2	-12.7	15.0	-1.5	14.0	-9.2	17.5	-5.0	-11.6	-13.7	-2.1	-28.3	-20.0	5.0	-45.0	-35.0	-13.1
6 1週間に1回マイカーの利用を控える	29.6	-3.5	2.5	-1.7	-0.7	5.9	-1.0	-3.5	-6.5	13.2	32.9	-9.6	7.1	20.4	27.5	20.4	20.4	-29.6	-29.6	-29.6	-9.2
5) 買い物で																					
3 使いきれない量・数で販売しているものは買わない	88.4	0.5	-0.7	0.6	-4.0	1.9	3.0	11.6	-1.2	4.4	-0.9	11.6	-5.1	5.3	-2.7	11.6	-13.4	11.6	11.6	-18.4	-8.9
2 食材はなるべく旬の食材を調達する	87.6	0.3	1.9	3.1	-4.2	2.7	1.0	3.7	-0.4	-1.9	12.4	12.4	-21.0	-12.6	-1.9	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	-10.3
1 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ	86.3	3.1	-0.3	3.9	7.1	-15.3	-3.4	9.4	-1.7	-0.6	13.7	-26.3	-2.9	-5.0	-0.6	-2.9	-36.3	13.7	-86.3	-46.3	-9.0
6) その他																					
1 地球温暖化に関するセミナーや学習会等へ参加する	20.1	-3.1	1.0	0.7	-0.1	5.8	-2.9	6.0	8.2	-5.8	4.9	-20.1	13.3	4.9	8.5	-20.1	29.9	29.9	-20.1	20.1	0.4
2 森林の整備・保全活動へ参加する	17.6	-3.6	-0.1	0.4	-2.1	4.9	-6.2	-0.2	15.7	-3.3	7.4	-17.6	17.6	7.4	25.2	-1.0	32.4	-17.6	-17.6	-7.6	2.8

注) 市町村の「はい」と「時々」の合計割合から、全体の「はい」と「時々」の合計割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

② 「いいえ」の回答割合

- ・「野菜の下ゆでには電子レンジを活用する」は、全体で60.6%であるのに対し、江津市では+22.0ポイント、浜田市では▲20.2ポイントであった。
- ・「冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする」は、全体で43.9%であるのに対し、大田市では▲21.3ポイントであった。
- ・「シャワーを1日1分家族全員が減らす」は、全体で40.4%であるのに対し、大田市では▲21.0ポイントであった。

	全体(N=743)	松江市(N=207)	浜田市(N=57)	出雲市(N=183)	益田市(N=45)	大田市(N=31)	安来市(N=35)	江津市(N=23)	雲南市(N=39)	奥出雲町(N=14)	飯南町(N=8)	川本町(N=5)	美郷町(N=6)	邑南町(N=16)	津和野町(N=7)	吉賀町(N=6)	海士町(N=4)	西ノ島町(N=2)	知夫村(N=1)	隠岐の島町(N=10)	未回答(N=44)	
1) キッチン(台所)で																						
10 野菜の下ゆでには電子レンジを活用する	60.6	-4.5	-20.2	1.1	-2.8	-9.0	-14.9	22.0	16.4	25.1	1.9	-40.6	6.1	-4.3	-3.4	22.8	14.4	9.4	-60.6	19.4	12.2	
8 冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする	43.9	-0.4	1.7	1.0	0.6	-21.3	13.3	-0.4	2.3	13.3	-6.4	-23.9	-10.5	-12.6	-1.0	-10.5	6.1	6.1	-43.9	26.1	-5.2	
1 外出時や就寝時には電気ポットのプラグを抜く	28.0	-3.4	1.8	1.1	3.1	-5.4	-8.0	6.8	0.2	7.7	-3.0	-28.0	-11.3	-9.2	0.6	-28.0	-3.0	22.0	-28.0	22.0	10.6	
2 あまったご飯を炊飯ジャーで長時間保温しない	19.8	-2.9	-0.5	1.2	0.2	6.0	0.2	-2.4	-7.0	8.8	17.7	0.2	-3.1	-7.3	-19.8	-19.8	-19.8	-19.8	-19.8	-9.8	9.8	
3 食器洗いは水または低い温度のお湯でする	11.0	0.1	-5.8	1.3	0.1	-7.8	-8.2	-2.3	6.9	17.5	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-11.0	-1.0	9.4
6 冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない	10.0	1.6	-6.5	1.0	1.2	-6.7	-4.2	-1.3	0.3	11.5	15.0	10.0	6.7	2.5	-10.0	-10.0	-10.0	-10.0	90.0	-11.0	10.0	3.7
5 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置している	8.1	-0.3	0.7	1.2	0.8	-4.8	0.5	-8.1	12.4	6.2	-8.1	11.9	-8.1	-1.8	-8.1	-8.1	-8.1	-8.1	-8.1	-8.1	-8.1	-5.8
4 食器洗い乾燥機を使用するときはまとめて洗いをする	5.8	0.0	-2.3	0.6	5.3	-2.6	2.8	2.9	4.5	8.5	-5.8	-5.8	-5.8	0.5	8.5	-5.8	-5.8	-5.8	-5.8	-5.8	4.2	1.0
9 ガスコンロの炎がべ底からはみ出ないように調節する	4.8	-1.9	-3.1	0.8	4.0	-4.8	0.9	3.9	10.5	-4.8	7.7	-4.8	-4.8	7.7	-4.8	-4.8	-4.8	-4.8	-4.8	-4.8	15.2	2.0
7 冷蔵庫を開けている時間を短くする	3.1	-0.7	0.4	1.8	4.0	-3.1	-3.1	-3.1	4.6	4.0	-3.1	-3.1	-3.1	3.2	-3.1	-3.1	-3.1	-3.1	-3.1	-3.1	-2.0	0.8
2) 居室で																						
2 テレビを見ない時は主電源をOFFにする	51.1	1.0	-9.0	1.1	0.0	-6.0	-11.1	-7.7	-2.4	27.4	-26.1	28.9	-17.8	-7.4	-8.3	15.5	-26.1	-1.1	-51.1	-1.1	-3.4	
1 テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用時間を減らす	49.9	0.8	-0.8	1.1	-3.3	-17.7	-4.2	-6.5	6.5	14.4	-24.9	80.1	-16.6	-18.7	-21.4	16.7	-24.9	0.1	40.1	20.1	0.1	
3 テレビの画面は明るすぎないようにする	34.5	0.3	-0.9	1.2	-1.1	-11.9	2.7	-4.0	9.1	1.3	-9.5	25.5	-34.5	9.3	-34.5	-17.8	-9.5	-34.5	-34.5	25.5	-4.9	
5 パソコンの電源オプションの見直しをする	31.1	3.2	-11.8	1.0	-6.6	-5.3	14.6	8.0	15.1	4.6	-31.1	11.1	-31.1	0.2	-2.5	-14.4	-31.1	18.9	-31.1	8.9	-1.5	
12 冬の暖房の室温は20℃を目安にする	27.6	4.8	-3.0	1.0	-7.6	-11.5	1.0	7.2	-9.6	-13.3	15.1	12.4	-10.9	-8.8	-13.3	5.7	-2.6	27.6	-27.6	-7.6	6.5	
9 夏の冷房時の室温は28℃を目安にする	21.0	-0.2	1.8	1.2	3.4	-4.9	-1.0	0.7	-5.6	-13.9	4.0	-1.0	-21.0	-2.2	7.6	-4.3	29.0	-21.0	21.0	-11.0	-5.1	
8 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する	18.6	-0.7	-4.5	1.2	-3.0	-8.9	-1.4	11.9	1.9	10.0	-6.1	1.4	-18.6	-6.1	-18.6	14.8	6.4	18.6	-18.6	1.4	-0.7	
11 エアコンのフィルターをこまめに掃除する	18.4	0.4	0.9	1.4	-7.3	-2.3	-9.9	3.3	-3.1	3.0	-18.4	21.6	-1.8	6.6	-4.2	-1.8	-18.4	-18.4	-18.4	-8.4	-13.9	
13 石油ファンヒーターは20℃以下に設定する	15.9	0.5	-1.8	1.3	-4.8	-3.0	-1.6	-2.8	-0.5	-8.7	-3.4	4.1	0.8	-3.4	-1.6	0.8	-15.9	-15.9	-15.9	-5.9	-2.2	
14 掃除機のフィルターをこまめに掃除する	12.2	-0.7	0.0	1.2	-1.1	0.7	-6.5	-3.6	0.6	16.3	0.3	-12.2	-12.2	0.3	-12.2	4.4	-12.2	-12.2	-12.2	-2.2	1.4	
4 パソコンを使わない時は電源を切る	9.4	1.7	-2.4	1.1	-0.5	-3.0	-6.6	8.0	-1.7	-2.3	-9.4	10.6	-9.4	3.1	4.9	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	0.6	-0.3	
15 部屋を片付けてから掃除機をかける	5.0	1.3	-1.5	1.1	-2.8	1.5	-2.1	-5.0	2.7	-5.0	-5.0	-5.0	-5.0	7.5	9.3	-5.0	-5.0	-5.0	-5.0	-5.0	-5.0	
16 コタツの温度設定を低めにする	4.4	0.4	-2.7	1.5	0.0	-4.4	-1.6	-0.1	0.7	2.7	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	-4.4	2.4	
17 コタツは敷き布団と上掛け布団を合わせて使う	3.6	-1.2	-0.1	1.1	3.0	-3.6	-0.8	0.7	11.8	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	-3.6	0.9	
7 電気カーペットは広さにあった大きさにする	3.5	-0.6	-3.5	0.9	0.9	-3.5	2.2	0.8	1.6	-3.5	-3.5	-3.5	13.2	9.0	10.8	-3.5	-3.5	-3.5	-3.5	6.5	1.0	
6 電気カーペットの設定温度を低めにする	3.2	-0.8	-1.5	1.2	1.2	-3.2	-0.4	1.1	4.5	11.1	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	6.8	-1.0	
13 暖房は必要な時だけつける	2.7	0.7	-2.7	1.2	-0.5	-2.7	0.2	-2.7	-0.1	-2.7	-2.7	17.3	-2.7	3.6	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	1.9	
10 冷房は必要な時だけつける	2.2	-0.7	-0.4	0.8	2.3	1.1	0.7	2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	4.7	
15 利用していない部屋の照明はこまめに消す	0.8	0.2	-0.8	0.7	3.6	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	1.5	
3) バス・トイレで																						
2 シャワーを1日1分家族全員が減らす	40.4	5.5	-3.5	1.1	1.8	-21.0	-0.4	-1.2	-9.6	23.9	9.6	19.6	-40.4	3.4	-11.8	-23.7	-15.4	9.6	-40.4	-10.4	-13.1	
3 風呂の残り湯を洗濯に使用する	35.1	-6.1	0.0	1.2	16.0	-2.9	-15.1	-0.3	11.0	14.9	2.4	4.9	-35.1	-10.1	-6.6	14.9	-10.1	14.9	-35.1	-5.1	-5.6	
1 お風呂は家族で間隔を明けずに入る	18.4	0.4	-2.6	1.5	-5.1	-12.0	7.3	-5.4	2.1	3.0	-18.4	1.6	-18.4	-12.2	10.1	-18.4	-18.4	31.6	-18.4	-8.4	2.0	
4 洗濯は洗濯機の容量の80%程度でまとめて洗う	13.3	0.7	-6.3	1.0	6.7	-10.1	-4.8	8.4	4.6	15.2	-0.8	6.7	-13.3	-7.1	1.0	-13.3	-13.3	36.7	-13.3	-3.3	2.6	
7 便座の洗浄水の温度は季節に合わせて調節する	12.0	-1.8	-6.7	1.2	8.0	-2.3	-3.4	5.4	0.8	2.3	13.0	12.0	4.7	0.5	-12.0	4.7	-12.0	38.0	-12.0	-2.0	-0.6	
9 便座暖房を使わない時はふたを閉める	9.8	-0.6	-2.8	0.9	1.3	-3.4	4.5	-1.1	5.6	11.6	-9.8	80.2	-9.8	8.9	-9.8	-9.8	-9.8	-9.8	-9.8	-9.8	3.8	
8 便座暖房の温度は季節に合わせて調節する	9.6	-0.9	-4.3	1.3	3.8	-3.1	-3.8	-0.9	-4.4	-2.4	2.9	-9.6	7.1	2.9	-9.6	7.1	-9.6	0.4	-9.6	-9.6	6.4	
5 衣類乾燥機はまとめて乾燥し、回数を減らす	5.2	0.1	1.8	0.8	3.6	-2.0	-2.4	-0.9	-0.1	16.2	-5.2	-5.2	-5.2	1.0	-5.2	-5.2	-5.2	-5.2	-5.2	-5.2	1.6	
6 天気の良い時は衣類乾燥機を使わない	1.9	2.0	1.6	0.0	3.6	-1.9	-1.9	2.5	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	2.7	
4) 交通手段で																						
6 1週間に1回マイカーの利用を控える	51.8	0.4	-15.0	1.2	-0.7	-9.9	8.2	-8.3	14.8	-9.0	-14.3	-11.8	-35.2	-8.1	-23.2	-1.8	-51.8	8.2	46.2	18.2	-10.9	
7 近いところは自転車または徒歩で行く	27.9	-2.7	-10.3	1.2	9.9	4.4	-5.0	-1.8	2.9	7.9	-15.4	12.1	-27.9	3.4	-13.6	5.5	-27.9	27.9	27.9	-7.9	0.6	
8 上下3階はエレベーターを使わず階段を使う	21.5	-4.6	1.3	1.3	2.9	4.3	-10.1	4.6	-8.7	14.2	-9.0	-1.5	-4.9	-2.8	-7.2	4.9	-21.5	28.5	78.5	-11.5	3.5	
1 長時間の停車や長い渋滞時にアイドリングをしない	14.3	-0.7	-10.8	1.3	1.3	1.9	8.6	-1.2	-4.0	0.0	-1.8	5.7	2.4	4.5	-14.3	2.4	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3	-2.9	
2 トラックなどに無駄な荷物を積みっぱなしにしない	6.1	-1.2	-2.5	1.4	2.8	0.4	5.4	-1.7	-3.5	8.2	-6.1	-6.1	-6.1	0.2	-6.1	-6.1	-6.1	-6.1	-6.1	-6.1	-1.5	
4 早めのアクセルオフをしている	4.6	-0.7	4.2	1.2	2.1	-1.4	1.1	-0.2	0.6	-4.6	-4.6	-4.6	-4.6	-4.6	9.7	-4.6	-4.6	-4.6	-4.6	5.4	-4.6	
5 タイヤの空気圧を適正にする	2.0	0.9	-0.3	0.5	4.6	-2.0	0.8	-2.0	-2.0	10.5	-2.0	-2.0	-2.0	4.2	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	
3 急発進、急加速をしない	1.1	0.4	-1.1	0.5	1.1	-1.1	1.8	3.3	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	5.2	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	-1.1	
5) 買い物で																						
1 買い物袋を持ち歩き、自産品の野菜を選ぶ	7.0	-3.1	0.0	0.8	-2.6	9.1	4.4	-2.7	0.7	7.3	-7.0	3.0	-7.0	11.8	-7.0	9.7	18.0	-7.0	93.0	23.0	-2.5	
2 食材はなるべく旬の食材を調達する	6.3	0.4	-1.1	0.8	4.8	-6.3	-0.6	2.4	-1.2	0.8	-6.3	-6.3	10.3	18.7	-6.3	6.3	-6.3	-6.3	-6.3	-6.3	3.7	0.5
3 使いきれない量・数で販売しているものは買わない	5.1	0.7	-1.6	1.3	6.0	-5.1	-2.3	-5.1	2.6	-5.1	7.4	-5.1	-5.1	-5.1	-5.1	-5.1	-5.1	-5.1	-5.1	-5.1	-0.6	
6) その他																						
2 森林の整備・保全活動へ参加する	70.3	5.6	-0.1	1.0	-3.6	-15.4	9.7	-0.7	-8.7	-6.0	-7.8	29.7	-3.6	-7.8	-27.4	13.1	-70.3	29.7	29.7	10.3	-11.2	
1 地球温暖化に関するセミナーや学習会等へ参加する	69.2	4.7	-2.5	1.0	-2.5	-11.1	8.0	-8.3	-5.1	-12.0	5.8	30.8	-19.2	-6.7	-12.0	30.8	-69.2	19.2	30.8	10.8	-7.8	

注) 各市町村の「いいえ」の割合から、全体の「いいえ」の割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

6) 設備導入

① 「既に導入している」の回答割合

・「省エネ型エアコン」は、全体が29.5%であるのに対し、江津市では+22.7ポイントであった。

	全体(N=743)	松江市(N=207)	浜田市(N=57)	出雲市(N=183)	益田市(N=45)	大田市(N=31)	安来市(N=35)	江津市(N=23)	雲南市(N=39)	奥出雲町(N=14)	飯南町(N=8)	川本町(N=5)	美郷町(N=6)	邑南町(N=16)	津和野町(N=7)	吉賀町(N=6)	海士町(N=4)	西ノ島町(N=2)	知夫村(N=1)	隠岐の島町	未回答(N=44)	
1) 家庭全般																						
5 省エネ住宅(外壁や窓の断熱・遮熱性能が高い住宅)	10.6	2.4	-1.9	0.3	0.5	5.5	-2.1	-1.9	-2.9	10.8	1.9	-10.6	-10.6	-4.4	-10.6	-10.6	-10.6	-10.6	-10.6	-10.6	-1.5	
1 太陽光発電システム	6.5	-1.1	-1.2	1.7	2.4	6.4	5.0	-2.1	-3.9	7.8	-6.5	-6.5	-6.5	-0.2	-6.5	10.2	-6.5	-6.5	-6.5	-6.5	-4.2	
4 HEMS(家庭内エネルギー管理システム)	0.9	-0.5	0.8	0.7	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	6.2	-0.9	-0.9	-0.9	5.3	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	
2 小型風力発電	0.3	0.2	-0.3	-0.3	2.0	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	
6 エネファーム(家庭用燃料電池)	0.3	-0.3	1.5	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	6.0	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	
3 スマートメーター(電気使用状況の見える化を可能にする電力計)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2) 給湯・暖房																						
2 エコキュート(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)	23.3	3.3	1.3	1.9	-3.3	-0.7	2.4	-10.2	2.4	5.3	1.7	-3.3	-23.3	1.7	-9.0	-6.6	-23.3	26.7	-23.3	-23.3	-9.6	
1 太陽熱温水器	13.3	-4.1	-6.3	3.6	6.7	-0.4	6.7	-4.6	-0.5	22.4	-13.3	-13.3	3.3	-7.1	29.5	20.0	-13.3	-13.3	-13.3	-3.3	-2.0	
4 エコジョーズ/エコフィール(潜熱回収型給湯器)	2.7	0.2	-2.7	2.2	-0.5	7.0	-2.7	1.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	
5 薪ボイラー	1.6	-1.1	0.1	-0.5	0.6	-1.6	1.2	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	31.7	10.9	12.7	15.1	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	
6 薪ストーブやペレットストーブ	1.6	-0.2	0.1	-0.5	-1.6	1.6	1.2	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	18.4	-1.6	4.6	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	-1.6	2.9	
3 エコウィル(家庭用ガスエンジンコジェネレーションシステム)	0.8	0.2	-0.8	0.3	-0.8	2.4	-0.8	3.5	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	
3) 自動車																						
2 アイドリングストップ自動車	16.8	2.0	2.5	0.7	-3.5	2.5	3.2	9.3	-6.6	4.6	-16.8	3.2	-16.8	-4.3	-2.5	16.5	-16.8	33.2	-16.8	-6.6	-10.0	
1 ハイブリッド自動車やプラグインハイブリッド車	10.9	3.6	-0.4	1.7	0.2	2.0	6.2	-10.9	-5.8	-3.8	-10.9	-10.9	-10.9	7.8	-10.9	5.8	-10.9	-10.9	-10.9	-10.9	-10.9	
3 電気自動車	0.4	0.1	1.4	-0.4	-0.4	-0.4	2.5	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	
4) 省エネ機器等																						
4 LED照明	37.1	0.1	3.2	1.1	5.1	-1.7	8.6	10.7	-14.1	12.9	-24.6	2.9	-3.8	12.9	-22.9	12.9	12.9	12.9	12.9	-37.1	-27.1	-9.9
3 電球型蛍光灯(白熱電球からの付け替え)	33.5	-1.1	-0.2	6.9	4.3	-14.2	0.8	10.0	-13.0	16.5	-8.5	-33.5	-33.5	10.2	-19.2	-16.8	16.5	16.5	66.5	-33.5	-1.7	
2 省エネ型エアコン	29.5	0.0	8.1	5.5	1.6	-13.3	4.8	22.7	-3.8	-15.2	-29.5	-9.5	-29.5	-23.2	-15.2	3.9	20.5	20.5	-29.5	-19.5	-11.3	
1 省エネ型冷蔵庫	25.3	1.8	13.3	2.0	-3.1	-2.7	0.4	9.5	-9.9	3.3	-25.3	-5.3	-8.6	-12.8	3.3	24.7	24.7	-25.3	-25.3	-25.3	-13.9	
5 ペアガラスや樹脂サッシ	20.5	5.6	-8.2	2.5	-9.3	2.1	-0.5	5.6	-7.6	8.1	-8.0	-20.5	-20.5	-1.7	-20.5	-3.8	-20.5	-20.5	79.5	-10.5	-2.3	

注) 各市町村の「既に導入している」の合計割合から、全体の「既に導入している」の合計割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

② 「導入したい」の回答割合

- 「アイドリングストップ自動車」は、全体では12.9%であるのに対し、雲南市では+17.8ポイントであった。
 - 「LED照明」は、全体が28.1%であるのに対し、大田市では▲15.2ポイントであった。
 - 「電球型蛍光灯(白熱球からの付け替え)」は、全体では26.0%であるのに対し、雲南市では+17.6ポイントであった。
- なお、20ポイント差以上の項目がないため、15ポイント差以上の市部の項目についてコメントした。

	全体(N=743)	松江市(N=207)	浜田市(N=57)	出雲市(N=183)	益田市(N=45)	大田市(N=31)	安来市(N=35)	江津市(N=29)	雲南市(N=39)	奥出雲町(N=14)	飯南町(N=8)	川木町(N=5)	美郷町(N=6)	邑南町(N=16)	津和野町(N=7)	吉賀町(N=6)	海士町(N=4)	西ノ島町(N=2)	知夫村(N=1)	隠岐の島町	未回答(N=44)
1) 家庭全般																					
5 省エネ住宅(外壁や窓の断熱・遮熱性能が高い住宅)	9.4	-3.1	1.1	3.1	-0.5	-6.2	2.0	-0.7	0.8	4.9	-9.4	10.6	23.9	15.6	4.9	-9.4	-9.4	40.6	-9.4	-9.4	-4.9
1 太陽光発電システム	9.2	0.0	-2.1	-0.4	-6.9	-2.7	-0.6	-0.5	1.1	19.4	15.8	-9.2	7.5	15.8	5.1	-9.2	-9.2	40.8	-9.2	-9.2	-0.1
3 スマートメーター(電気使用状況の見える化を可能にする電力量計)	7.9	0.8	0.8	0.8	-3.5	-7.9	-2.2	0.8	-0.2	-0.8	17.1	12.1	8.7	4.6	-7.9	-7.9	-7.9	42.1	-7.9	-7.9	-1.1
6 エネファーム(家庭用燃料電池)	6.9	-0.1	-3.4	-0.9	2.0	-3.6	1.7	-2.5	0.8	14.6	18.1	13.1	9.8	5.6	-6.9	-6.9	-6.9	43.1	-6.9	-6.9	-2.3
4 HEMS(家庭内エネルギー管理システム)	5.0	-0.6	-1.5	0.5	-2.8	-1.8	-2.1	3.7	0.1	2.2	20.0	-5.0	28.4	1.3	-5.0	-5.0	-5.0	45.0	-5.0	-5.0	-0.4
2 小型風力発電	2.6	0.3	-0.8	0.7	-2.6	3.9	-2.6	-2.6	0.0	4.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	11.7	-2.6	-2.6	47.4	-2.6	-2.6	-2.6
2) 給湯・暖房																					
2 エコキュート(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)	8.3	-2.1	0.4	3.7	0.5	-8.3	3.1	-4.0	-3.2	-1.2	4.2	-8.3	8.3	4.2	-8.3	-8.3	-8.3	-8.3	-8.3	1.7	3.0
4 エコジョーズ/エコフィール(潜熱回収型給湯器)	4.3	1.0	-0.8	0.1	0.1	-4.3	1.4	0.0	-1.7	2.8	-4.3	-4.3	-4.3	8.2	-4.3	-4.3	-4.3	-4.3	-4.3	-4.3	0.2
6 薪ストーブやペレットストーブ	4.2	-3.2	2.8	0.2	2.5	-4.2	4.4	0.2	6.1	3.0	8.3	-4.2	12.5	2.1	10.1	-4.2	-4.2	45.8	-4.2	-4.2	-4.2
1 太陽熱温水器	3.5	1.3	-1.7	0.9	-1.3	-3.5	-0.6	-3.5	-0.9	3.6	9.0	-3.5	-3.5	2.8	-3.5	-3.5	-3.5	-3.5	-3.5	-3.5	-1.2
3 エコウィル(家庭用ガスエンジンコジェネレーションシステム)	2.8	1.0	-1.1	-0.6	3.8	0.4	0.0	1.5	-0.3	4.3	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8	-2.8
5 薪ボイラー	2.0	-1.1	1.5	0.2	2.4	1.2	-2.0	2.3	3.1	5.1	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0
3) 自動車																					
1 ハイブリッド自動車やプラグインハイブリッド車	20.6	-0.8	-8.3	1.8	-7.3	-7.7	10.8	14.2	10.2	0.8	29.4	19.4	-20.6	-14.3	-20.6	-3.9	-20.6	-20.6	-20.6	-0.6	2.1
3 電気自動車	13.7	0.8	0.3	3.8	-7.1	-7.3	-5.2	-0.7	14.5	-6.6	11.3	6.3	-13.7	5.0	-13.7	-13.7	-13.7	36.3	-13.7	-3.7	-11.5
2 アイドリングストップ自動車	12.9	5.0	-7.7	0.7	-10.7	-9.7	-1.5	-4.2	17.8	-5.8	12.1	7.1	-12.9	-0.4	-12.9	3.7	-12.9	-12.9	-12.9	-12.9	-3.8
4) 省エネ機器等																					
1 省エネ型冷蔵庫	29.7	2.6	-10.4	1.4	-7.5	-10.4	10.3	-8.0	6.2	-8.3	32.8	10.3	3.6	-4.7	-1.2	3.6	-4.7	70.3	-29.7	-9.7	-2.5
4 LED照明	28.1	1.8	-10.6	-0.3	5.2	-15.2	-5.3	6.7	12.9	-13.8	34.4	-8.1	-28.1	3.1	0.4	-11.5	-3.1	21.9	-28.1	21.9	-0.9
2 省エネ型エアコン	26.0	4.5	-13.7	1.3	-1.5	-9.8	5.5	-12.9	7.4	2.6	24.0	-6.0	-9.3	-1.0	16.9	-26.0	-1.0	24.0	-26.0	-6.0	-5.5
3 電球型蛍光灯(白熱球からの付け替え)	26.0	2.5	-8.4	0.8	-3.8	-6.6	-6.0	4.5	17.6	-4.5	24.0	-6.0	-9.3	5.3	2.6	-9.3	-26.0	-26.0	-26.0	4.0	-7.8
5 ペアガラスや樹脂サッシ	15.7	-1.7	-5.2	1.2	-2.4	-6.1	-1.5	-2.7	2.2	5.7	21.8	-15.7	0.9	3.0	-15.7	17.6	9.3	34.3	-15.7	4.3	9.3

注)各市町村の「価格が少し高くても今後導入したい」と「価格が従来品と同程度であれば今後導入したい」の合計割合から、全体の合計割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

2-2. 事業者アンケート調査

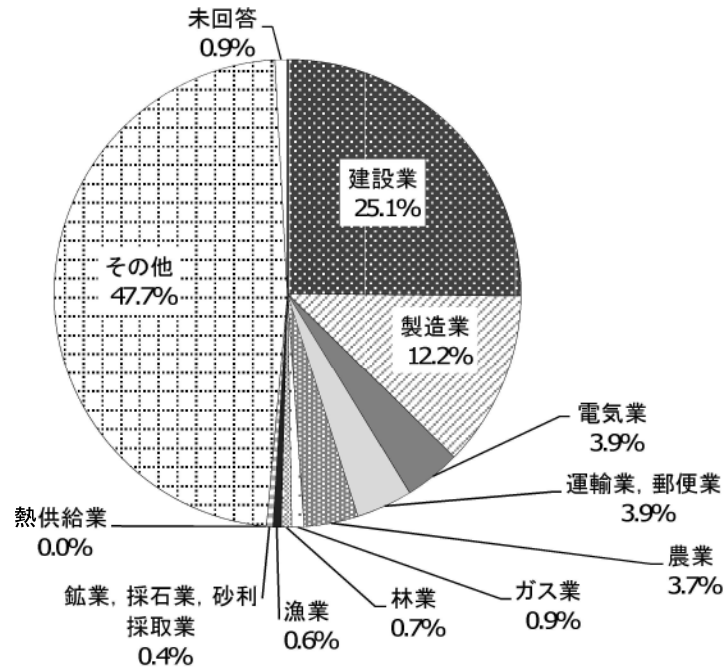
2-2-1. 単純集計の結果

1) 属性

本調査の回答数（有効回答数 696）の基本属性は以下のとおりである。

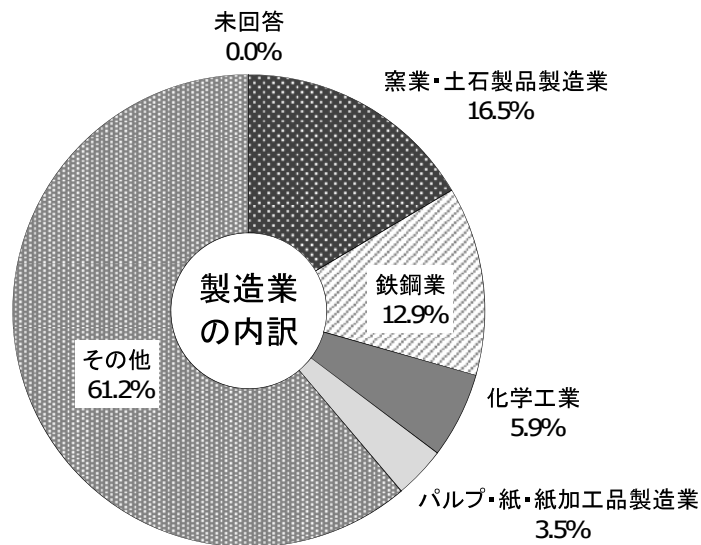
① 業種

「建設業」が 25.1% で最も多く、次いで「製造業」（12.2%）、「電気業」・「運輸業、郵便業」（3.9%）の順であった。



② 業種（製造業の内訳）

「窯業・土石製品製造業」が 16.5% で最も多く、次いで「鉄鋼業」（12.9%）、「化学工業」（5.9%）の順であった。

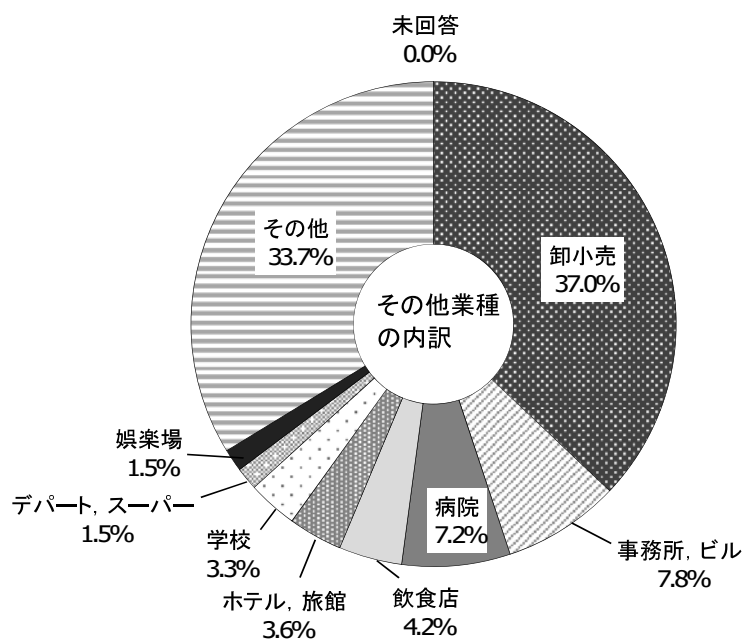


【その他内訳】

業種	件数
食品製造業	22
木材・木製品加工業	9
機器製造業	6
縫製業	5
印刷業	3
その他（堆肥製造、生コンクリート製作、塗装、木くず破片、額縁製造、神楽面製作など）	7

③ 業種（その他の内訳）

「卸小売」が37.0%で最も多く、次いで「事務所・ビル」（7.8%）、「病院」（7.2%）の順であった。

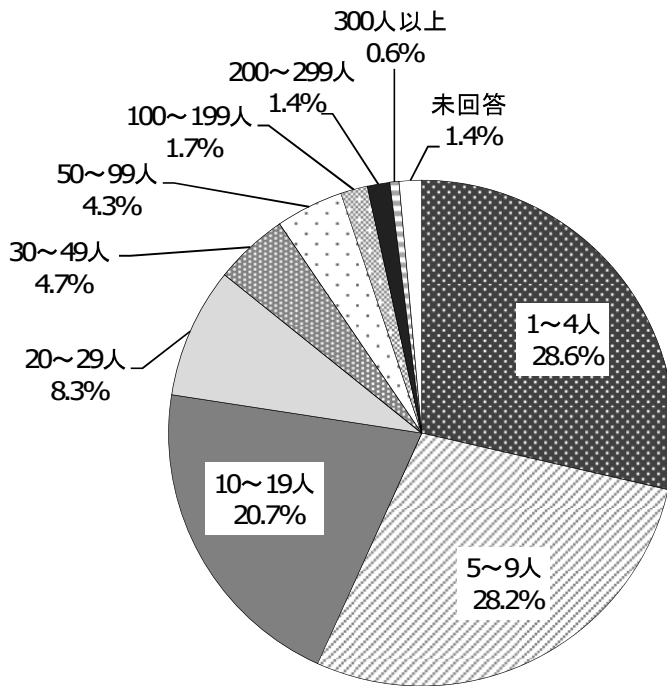


【その他内訳】

業種	件数
各種団体	10
コンサルタント業	9
自動車修理業	8
保険代理業	5
廃棄物処理業	5
情報通信業	4
クリーニング業	3
NPO 法人	3
その他（美容、育児、 広告、福祉器具など）	34

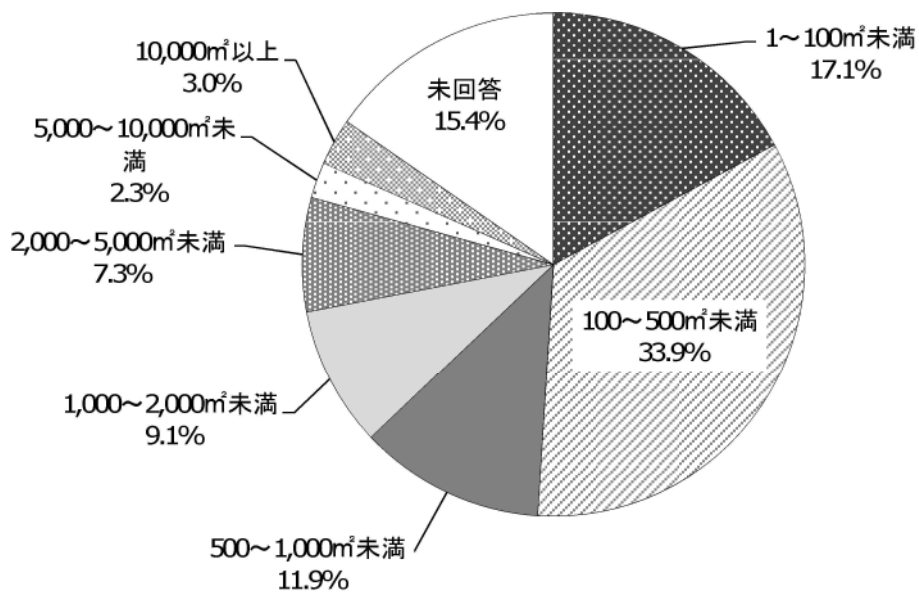
④従業員数

「1～4人」が28.6%で最も多く、次いで「5～9人」(28.2%)、「10～19人」(20.7%)の順であった。



⑤延床面積

「100～500㎡未満」が33.9%で最も多く、次いで「1～100㎡未満」(17.1%)、「500～1,000㎡未満」(11.9%)の順であった。



2) 取組(平成22年度調査との比較)

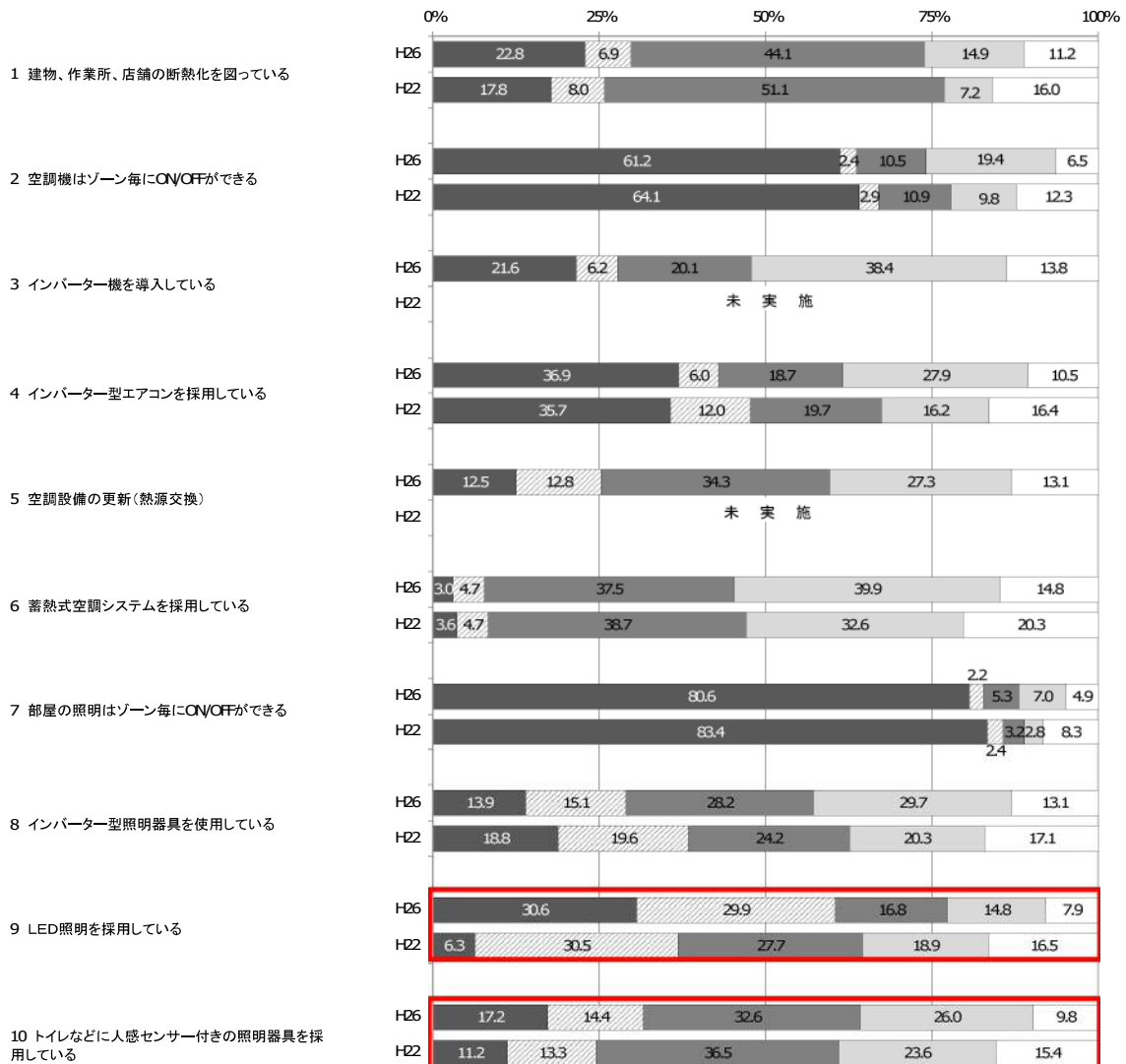
(1) 施設についての取組

「実施している」について、平成22年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

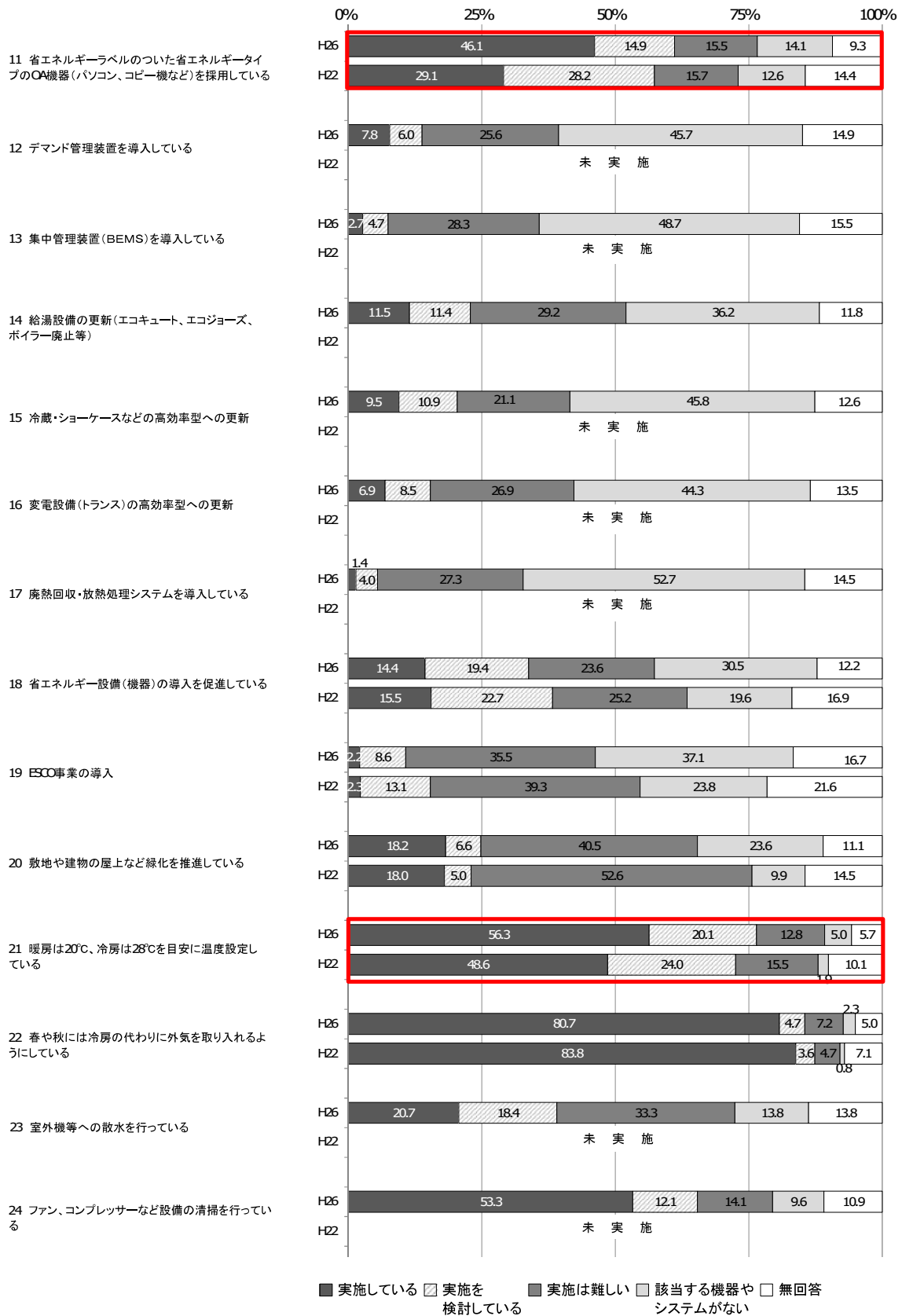
- ・「LED照明を採用している」(6.3%⇒30.6%)
- ・「トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している」(11.2%⇒17.2%)
- ・「省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー機など)を採用している」(29.1%⇒46.1%)
- ・「暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している」(48.6%⇒56.3%)
- ・「電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる」(24.2%⇒35.9%)
- ・「地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している」(15.8%⇒9.5%)

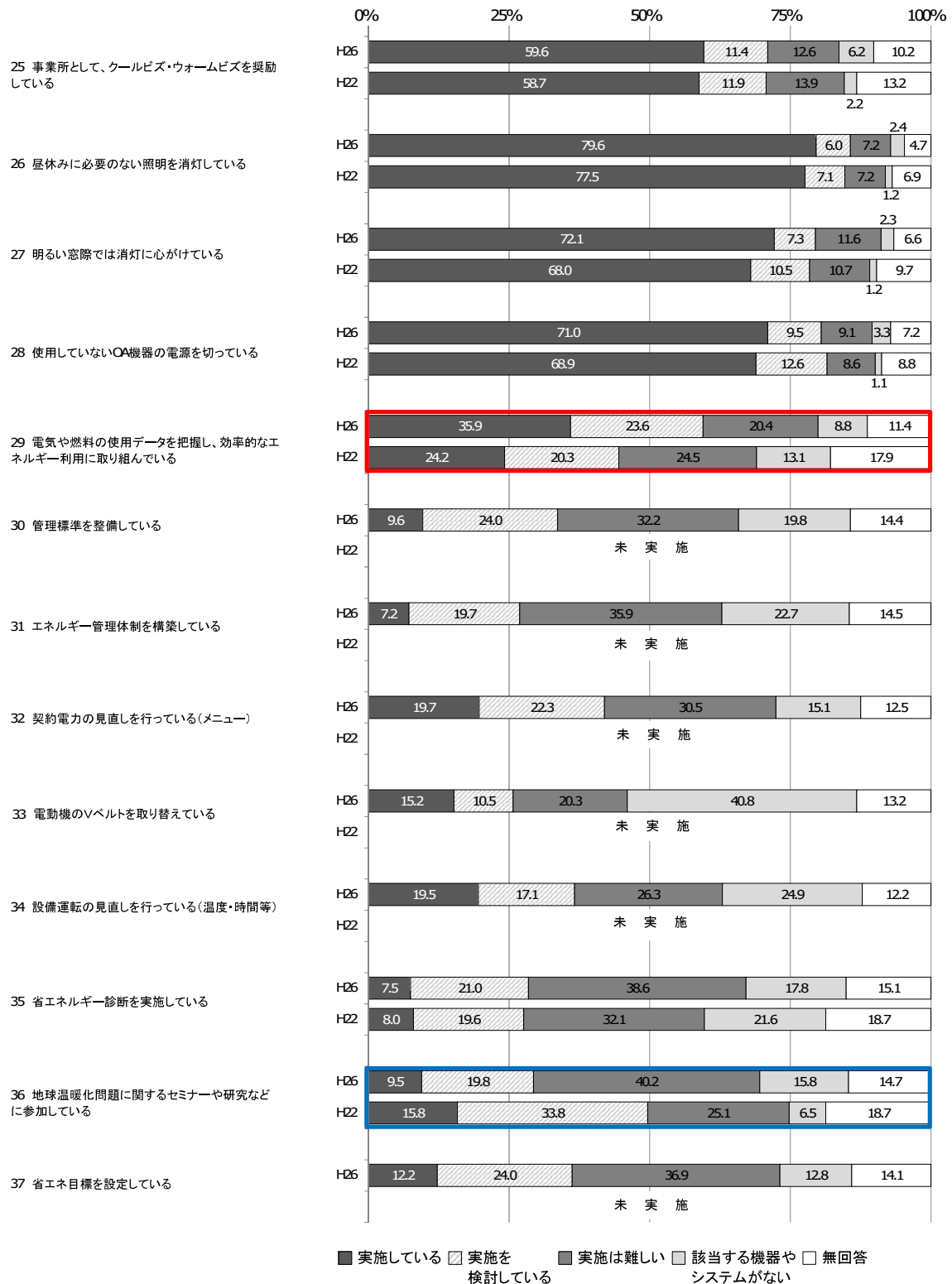
増加

減少



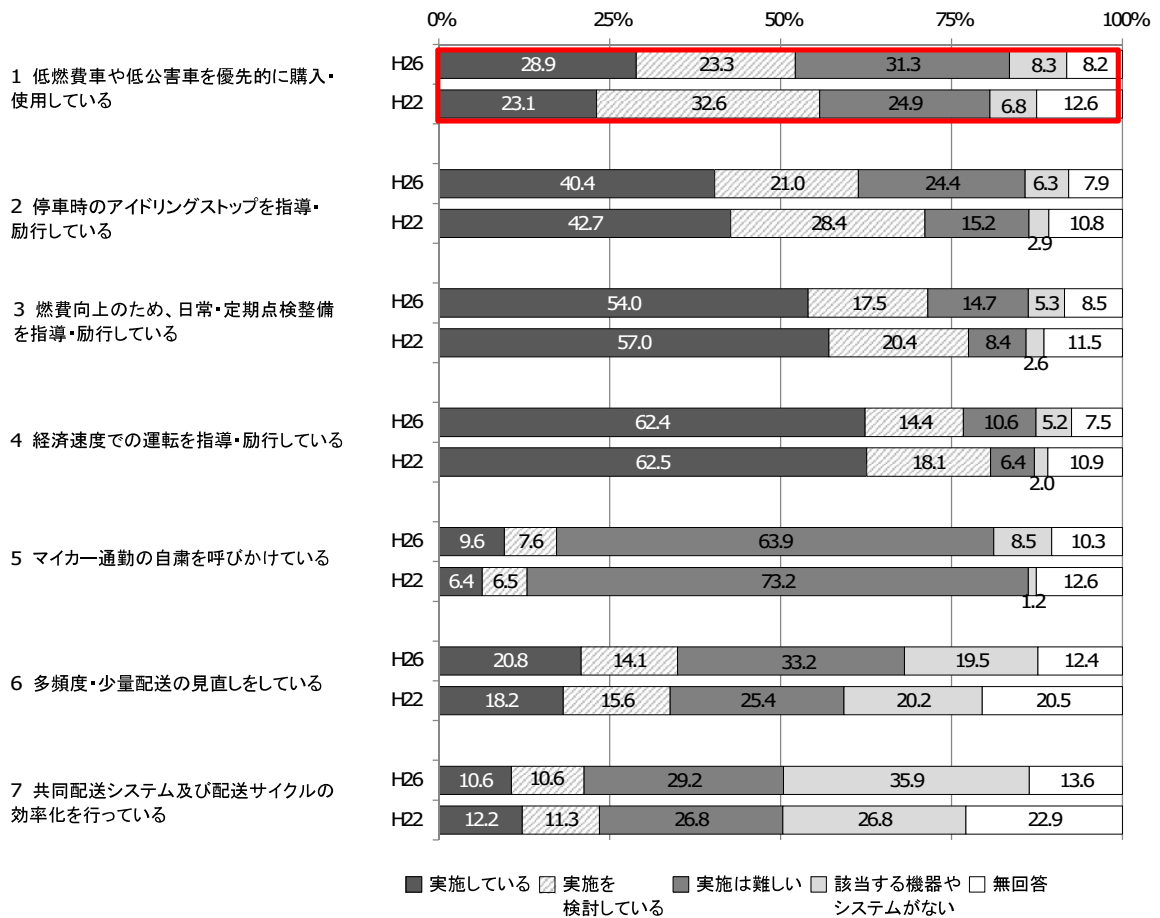
■ 実施している □ 実施を検討している ■ 実施は難しい □ 該当する機器やシステムがない □ 無回答





(2) 自動車・輸送についての取組

「実施している」について、平成 22 年度と比較して平成 26 年度の方が特に高い割合となっているのは、「低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している」(23.1%⇒28.9%)である。

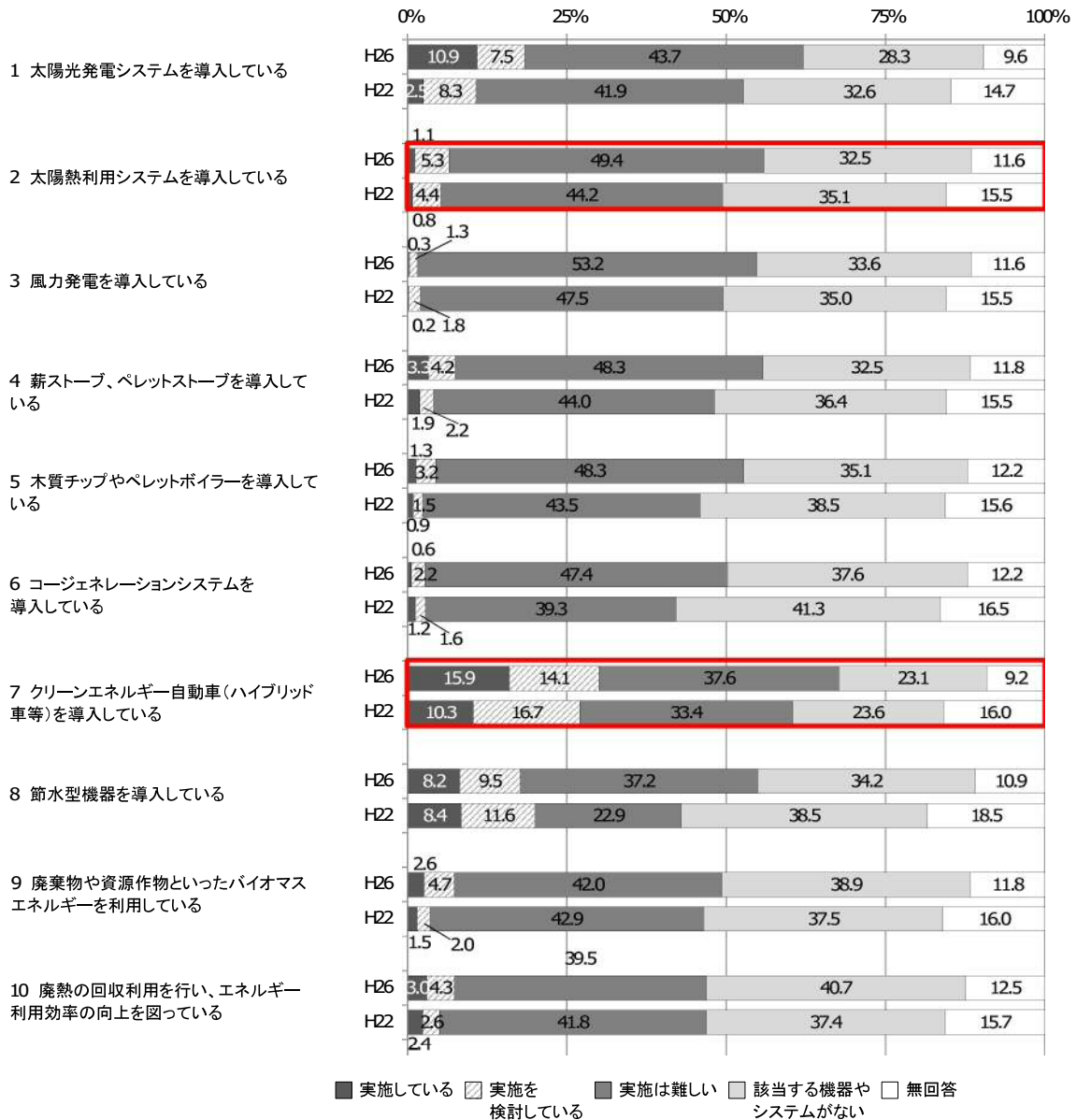


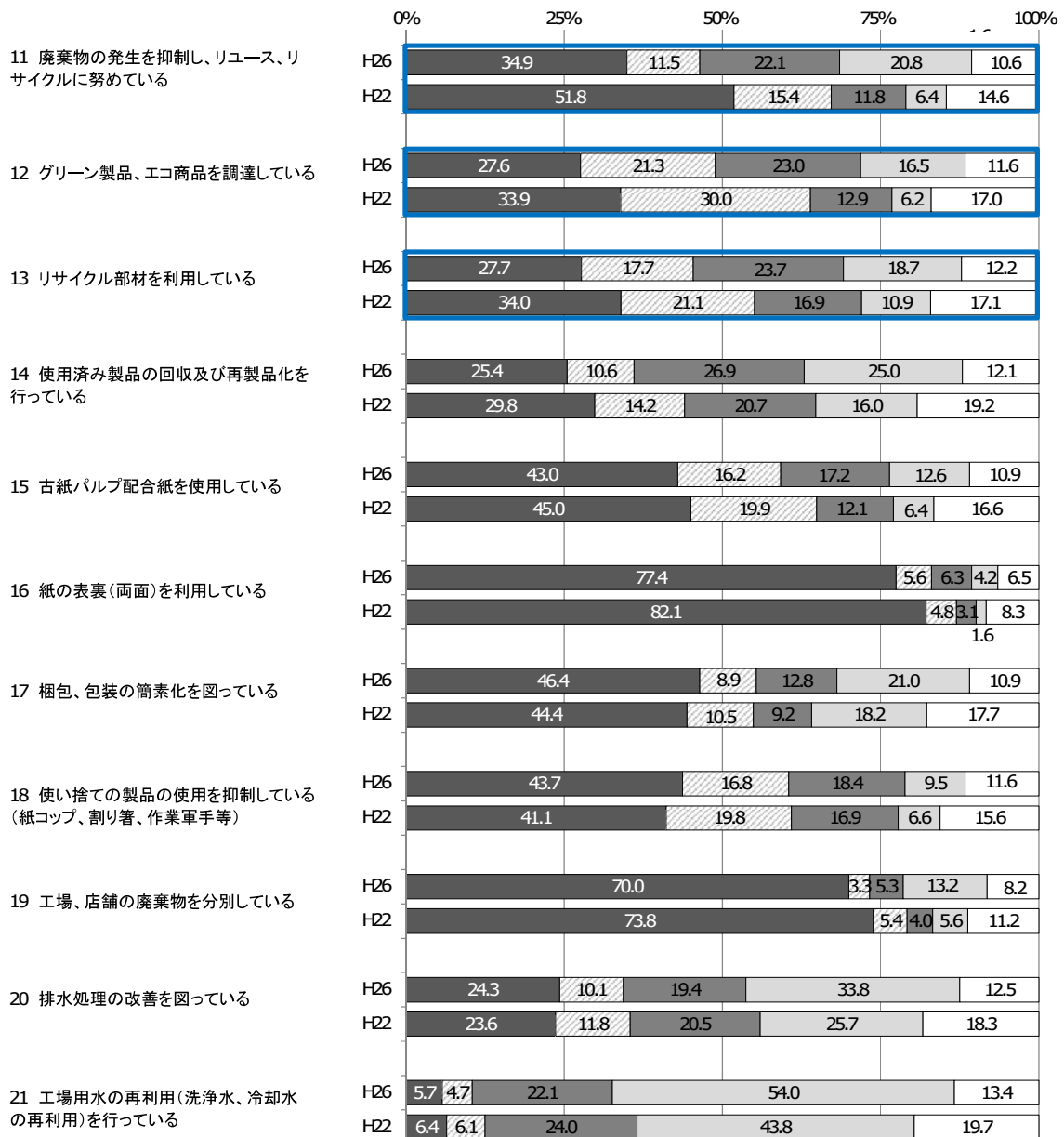
(3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

「実施している」について、平成 22 年度調査結果と比べ、変化が大きかった項目は以下のとおりである。

- ・「太陽光発電システムを導入している」(2.5%⇒10.9%)
 - ・「クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している」(10.3%⇒15.9%)
 - ・「廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている」(51.8%⇒34.9%)
 - ・「グリーン製品、エコ商品を調達している」(33.9%⇒27.9%)
 - ・「リサイクル部材を利用している」(34.0%⇒27.7%)
- 増加

減少



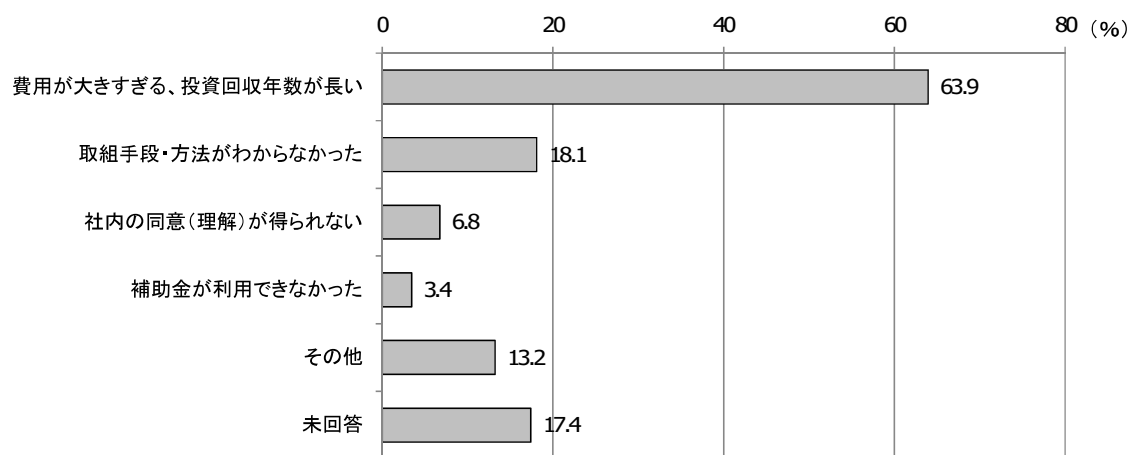


■ 実施している ▨ 実施を検討している ■ 実施は難しい □ 該当する機器やシステムがない □ 無回答

3) 設備改善が難しい理由

「費用が大きすぎる、投資回収年数が長い」が63.9%で最も多く、次いで「取組手段・方法がわからなかった」(18.1%)であった。

取組促進のためには、事業者の心配事に対する相談対応の充実に努めるとともに、取組に関する情報提供をすることが大事であることが分かった。

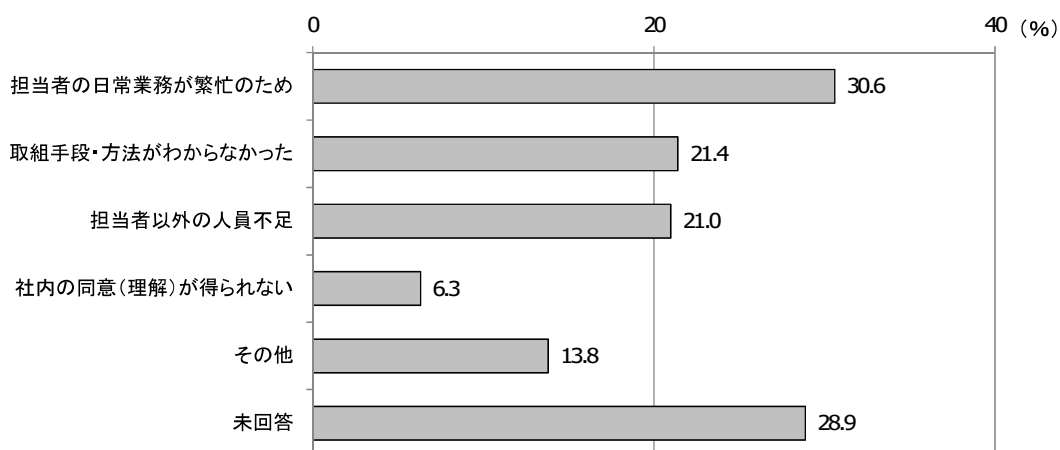


【その他の理由】

内容	件数
テナントを使用しているため	14
規模が小さいため	3
車を常時使用しているため	2
廃業を考えているため	1
近年改修予定ため	1

4) 運用改善が難しい理由

「担当者の日常業務が繁忙のため」が30.6%で最も多く、次いで「取組手段・方法がわからなかった」(21.4%)、「担当者以外の人員不足」(21.0%)の順であった。



【その他の理由】

内容	件数
テナントを使用しているため	7
規模が小さいため	7
省エネに取り組みにくい業種のため	3
必要性を感じない	3
省エネに取り組めるものが少ない	1

2-2-2. クロス集計の結果

事業者ごとの特徴を把握するため、業種別、従業員数別に集計した結果を以下に示す。

1) 業種別

(1) 取組（実施している）

- ・「昼休みに必要のない照明を消灯している」は、全体が 79.6%であるのに対し、病院では+20.4ポイントであった。
- ・「工場、店舗の廃棄物を分別している」は、全体が 70.0%であるのに対し、事務所、ビルでは▲27.7ポイントであった。
- ・「経済速度での運転を指導・励行している」は、全体が 62.4%であるのに対し、運輸業、郵便業では、+26.5ポイント、事務所、ビルでは▲20.0ポイントであった。
- ・「燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している」は、全体が 54.0%であるのに対し、運輸業、郵便業では、+34.9ポイント、福祉では+26.0ポイントであった。
- ・「ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている」は、全体が 53.3%であるのに対し、製造業では、+20.8ポイント、運輸業、郵便業では▲20.0ポイントであった。
- ・「梱包、包装の簡素化を図っている」は、全体が 46.4%であるのに対し、運輸業、郵便業では▲20.5ポイント、事務所、ビルでは▲23.3ポイント、病院では▲21.4ポイントであった。
- ・「省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプの OA 機器（パソコン、コピー機など）を採用している」は、全体では 46.1%であるのに対し、福祉では+25.9ポイントであった。
- ・「停車時のアイドリングストップを指導・励行している」は、全体では 40.4%であるのに対し、運輸業、郵便業では+22.6ポイント、事務所、ビルでは▲21.1ポイントであった。
- ・「廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている」は、全体が 34.9%であるのに対し、福祉では▲26.9ポイントであった。
- ・「低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している」は、全体が 28.9%であるのに対し、運輸業、郵便業では+26.7ポイントであった。
- ・「使用済み製品の回収及び再製品化を行っている」は、全体が 25.4%であるのに対し、福祉では▲21.4ポイントであった。
- ・「排水処理の改善を図っている」は、全体が 24.3%であるのに対し、事務所、ビルでは▲20.4ポイントであった。
- ・「トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している」は、全体が 17.2%であるのに対し、病院では+24.4ポイント、福祉では+26.8ポイントであった。
- ・「電動機のVベルトを取り替えている」は、全体が 15.2%であるのに対し、製造業では+30.7ポイントであった。
- ・「冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新」は、全体が 9.5%であるのに対し、福祉では+22.5ポイントであった。

なお、回答事業者数が 20 以上となる業種のみについて、コメント及び網掛け表示をした。
+20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以上をピンクの網掛け表示とした。

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)	運輸業、 郵便業 (N=27)	製造業 (N=85)	卸小売 (N=123)	飲食店 (N=14)	事務所、 ビル (N=26)	ホテル、 旅館 (N=12)	病院 (N=24)	福祉 (N=25)	その他 (N=179)	未回答 (N=6)
22 春や秋は冷房の代わりに外気を取り入れるようにしている	80.7	3.3	8.1	-3.1	-2.7	-30.7	3.9	-14.1	6.8	11.3	-0.3	-14.1
7 部屋の照明はゾーン毎にON/OFFができる	80.6	-5.2	-10.2	5.3	-0.1	5.1	7.9	11.1	2.7	15.4	-0.2	-13.9
26 昼休みに必要のない照明を消灯している	79.6	3.8	-5.5	6.3	-15.4	-1.0	5.0	3.7	20.4	12.4	-0.8	3.7
16 紙の表紙(両面)を利用している	77.4	4.8	-3.4	1.4	2.2	-6.0	3.3	-2.4	1.7	10.6	-6.5	-44.1
27 明るい窓際では消灯心がけている	72.1	2.7	-1.8	-1.5	-3.0	-7.8	1.0	19.5	19.5	15.9	-5.1	-5.5
28 使用していないOA機器の電源を切っている	71.0	1.6	3.1	4.3	-5.9	7.6	-9.4	-4.3	4.0	5.0	-0.6	12.4
19 工場、店舗の廃棄物を分別している	70.0	4.3	0.4	17.1	7.3	-5.7	-27.7	-20.0	-11.6	-2.0	-8.5	-36.6
4 経済速度での運転を指導・励行している	62.4	3.4	26.5	-2.4	1.9	-19.5	-20.0	-12.4	-12.4	17.6	-2.6	-12.4
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	61.2	-12.1	-16.8	4.7	0.6	10.2	11.9	22.1	22.1	18.8	2.5	-11.2
25 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	59.6	-6.5	-11.5	8.6	7.0	-38.2	13.5	-9.6	-1.3	4.4	0.7	-9.6
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	56.3	-0.9	-0.8	-2.2	2.2	-13.5	-2.5	-14.7	6.2	3.7	1.2	10.3
9 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している	54.0	4.8	34.9	-8.1	-6.9	-4.0	-0.2	4.3	-4.0	26.0	-4.3	-4.0
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	53.3	-11.6	-20.0	20.8	-4.5	25.3	-7.2	13.4	9.2	10.7	3.1	-3.3
17 梱包、包装の軽量化を図っている	46.4	-3.0	-20.5	15.9	8.9	10.7	-23.3	3.6	-21.4	5.6	-2.8	-13.1
11 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー機など)を採用している	46.1	1.3	-1.7	4.5	-1.4	3.9	-7.7	-4.5	-8.6	25.9	-2.5	-29.5
18 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業軍手等)	43.7	-0.2	-2.9	4.6	5.1	6.3	2.5	-10.3	-6.2	0.3	-4.0	-10.3
15 古紙・ハルパ配合紙を使用している	43.0	5.0	-2.2	-6.5	-2.3	21.3	-8.3	-18.0	2.9	-3.0	1.7	-26.3
7 停車時のアイドリングストップを指導・励行している	40.4	4.2	22.6	4.3	-0.5	-4.7	-21.1	-7.0	-7.0	-16.4	-2.4	9.6
4 インバーター型エアコンを採用している	36.9	-4.9	-18.4	1.9	2.1	5.9	9.2	21.4	-11.9	11.1	2.7	-20.3
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	35.9	-9.6	-2.6	0.6	-1.0	6.4	6.4	22.4	9.9	24.1	2.1	14.1
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	34.9	3.4	-5.3	3.9	2.5	7.9	-4.1	-9.9	-14.1	-26.9	-0.3	15.1
9 LED照明を採用している	30.6	-2.0	-15.8	2.3	4.4	19.4	-7.5	36.1	-18.1	9.4	-1.0	-13.9
1 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している	28.9	-2.6	26.7	-0.6	-2.9	-21.7	13.4	-20.5	12.8	-12.9	1.8	4.5
13 リサイクル部材を利用している	27.7	6.0	-9.2	5.2	-3.3	15.1	-16.2	-19.4	-6.9	-11.7	1.3	-27.7
12 グリーン製品、エコ商品を選んでいる	27.6	0.4	2.0	6.5	-3.2	1.0	3.2	-2.6	-2.6	-11.6	0.9	-27.6
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	25.4	3.1	-6.9	4.0	7.1	24.6	-17.7	-17.1	-0.4	-21.4	-3.6	-8.8
20 排水処理の改善を図っている	24.3	-0.9	1.6	18.1	-4.0	25.7	-20.4	-7.6	-7.6	-4.3	-2.5	9.1
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	22.8	-4.6	-8.0	1.9	-5.8	5.7	0.2	43.8	10.5	5.2	3.4	-6.2
4 インバーター機を導入している	21.6	-6.1	-14.1	9.0	-0.4	7.0	-2.3	20.1	-9.1	-1.6	4.1	-4.9
6 多頻度・少量配送の見直しをしている	20.8	0.9	-13.4	2.7	7.6	22.0	-17.0	-4.2	-16.7	-8.8	-1.8	29.2
23 室外機等への散水を行っている	20.7	2.2	-2.2	-1.9	-0.4	15.0	9.2	-4.0	-8.2	11.3	-0.6	-4.0
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	19.7	-8.3	-8.6	15.6	1.5	-5.4	-4.3	22.0	-3.0	4.3	-0.1	13.6
34 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)	19.5	-1.8	-12.1	9.9	-5.7	-5.3	-0.3	22.1	9.6	-3.5	1.1	-2.9
20 敷地や建物の屋上など緑化を推進している	18.2	2.3	-10.8	-0.6	-4.4	17.5	8.7	-1.6	6.8	5.8	-1.5	-1.6
10 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	17.2	-7.0	-2.4	-3.1	-1.8	-10.1	-5.7	7.8	24.4	26.8	3.4	16.1
7 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している	15.9	-1.1	2.6	6.4	0.3	-8.8	11.0	-15.9	0.7	-15.9	-0.3	0.7
33 電動機のリフトを取り替えている	15.2	-6.1	-7.8	30.7	-7.1	-8.1	-7.5	1.4	-11.1	-11.2	2.1	1.4
18 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している	14.4	-6.4	-10.7	10.3	-1.4	-7.2	4.9	10.6	-6.0	-2.4	4.6	-14.4
8 インバーター型照明器具を使用している	13.9	-4.2	-2.8	-1.0	0.7	14.6	-2.4	11.1	6.9	-1.9	2.8	-13.9
5 空調設備の更新(熱源交換)	12.5	-3.9	-8.8	2.8	-4.4	1.8	10.6	20.8	0.0	-0.5	3.7	4.2
37 省エネ目標を設定している	12.2	-4.8	-4.8	10.1	-0.8	16.4	10.9	-3.9	0.3	-8.2	-0.5	4.5
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)	11.5	-0.6	-4.1	1.4	-2.6	17.1	-3.8	-3.2	5.2	12.5	-0.3	-11.5
1 太陽光発電システムを導入している	10.9	3.9	0.2	-0.3	0.5	-10.9	-3.2	5.7	-10.9	-6.9	-0.3	-10.9
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	10.6	-2.1	-6.9	10.5	1.6	10.8	-6.8	-10.6	-6.5	-2.6	-1.7	22.7
30 管理標準を整備している	9.6	-1.1	-5.9	5.7	1.8	11.8	-5.8	7.0	-5.5	2.4	-1.8	-9.6
5 マイカー通勤の自費を呼びかけている	9.6	1.2	-5.9	-4.9	0.1	26.1	5.8	-9.6	-9.6	-5.6	1.5	7.0
15 冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新	9.5	-3.2	-5.8	4.6	1.9	4.8	-5.6	7.2	-5.3	22.5	-2.2	7.2
36 地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している	9.5	-2.1	-5.8	5.8	1.9	11.9	2.1	-9.5	-5.3	-9.5	0.6	-9.5
8 節水型機器を導入している	8.2	-1.9	-8.2	3.6	-1.7	6.1	-0.5	8.5	8.5	-0.2	0.7	-8.2
12 デマンド管理装置を導入している	7.8	-6.0	-7.8	13.4	-3.7	-7.8	-0.1	8.9	0.6	8.2	1.2	25.6
35 省エネルギー診断を実施している	7.5	-4.6	3.6	1.9	-0.2	-7.5	4.1	9.2	5.0	4.5	0.9	9.2
31 エネルギー管理体制を構築している	7.2	-2.6	-3.5	5.8	0.1	-7.2	-3.3	9.5	1.1	-3.2	1.2	-7.2
16 変電設備(トランス)の高効率型への更新	6.9	-5.2	-6.9	14.3	-2.0	-6.9	0.8	1.4	1.4	5.1	-0.2	9.8
21 工場用水の再利用(洗浄水、冷却水の再利用)を行っている	5.7	-0.6	-2.0	13.1	-1.7	1.4	-1.9	-5.7	-5.7	-1.7	-2.4	-5.7
4 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している	3.3	3.0	0.4	0.2	-1.7	3.8	-3.3	13.4	-3.3	-3.3	-1.6	-3.3
6 蓄熱式空調システムを採用している	3.0	-1.9	0.7	-1.8	1.0	-3.0	0.8	-3.0	9.5	-3.0	1.5	-3.0
10 廃熱の回収を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている	3.0	1.0	-3.0	2.9	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0	1.1	-3.0	1.5	-3.0
13 集中管理装置(BEMS)を導入している	2.7	-2.2	-2.7	3.2	-1.9	-2.7	-2.7	-2.7	1.4	-2.7	2.9	13.9
9 廃棄物や資源物といったバイオエネルギーを利用している	2.6	-1.4	1.1	0.9	-2.6	11.7	-2.6	5.7	1.6	1.4	1.3	-2.6
19 ESCO事業の導入	2.2	0.7	-2.2	0.2	-0.5	-2.2	-2.2	6.2	-2.2	1.8	0.1	-2.2
17 廃熱回収・放熱処理システムを導入している	1.4	-0.9	-1.4	2.1	-0.6	-1.4	-1.4	-1.4	-1.4	-1.4	1.4	-1.4
5 木質チップやペレットボイラーを導入している	1.3	-0.2	-1.3	1.1	-1.3	5.8	-1.3	15.4	-1.3	-1.3	-0.2	-1.3
2 太陽熱利用システムを導入している	1.1	1.7	2.6	-1.1	-1.1	-1.1	2.7	-1.1	-1.1	-1.1	-0.6	-1.1
6 コージェネレーションシステムを導入している	0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	1.7	-0.6
9 風力発電を導入している	0.3	-0.3	-0.3	0.9	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	0.3	-0.3

 は設備面(ハード)についての項目
 は運用面で投資が必要となる項目
 注) 各業種の「実施している」割合から、全体の「実施している」割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以上をピンクの網掛け表示としている。

(2) 取組（実施を検討している）

- ・「LED照明を採用している」は、全体が 29.9%であるのに対し、病院では+20.1 ポイントであった。
- ・「停車時のアイドリングストップを指導・励行している」は、全体が 21.0%であるのに対し、病院では+20.7 ポイントであった。
- ・「経済速度での運転を指導・励行している」は、全体が 14.4%であるのに対し、病院では+23.1 ポイントであった。

なお、回答事業者数が 20 以上となる業種のみについて、コメント及び網掛け表示をした。
+20 ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20 ポイント以下をピンクの網掛け表示とした。

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)	運輸業 郵便業 (N=27)	製造業 (N=85)	卸小売 (N=123)	飲食店 (N=14)	事務所、 ビル (N=26)	ホテル、 旅館 (N=12)	病院 (N=24)	福祉 (N=25)	その他 (N=179)	未回答 (N=6)
9 LED照明を採用している	29.9	-0.7	-11.4	3.1	0.2	-15.6	4.7	-13.2	20.1	-5.9	0.8	-13.2
30 管理標準を整備している	24.0	0.6	-5.5	4.2	-5.3	-9.7	-12.5	-7.3	9.3	4.0	3.4	-7.3
37 省エネ目標を設定している	24.0	1.1	-9.2	-0.5	3.6	4.6	-0.9	1.0	-7.3	-8.0	-0.5	9.3
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	23.6	2.2	-5.0	2.3	-0.8	-9.3	-0.5	-6.9	-2.7	4.4	-0.1	-23.6
1 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している	23.3	2.4	-8.5	5.0	-0.5	5.3	-7.9	1.7	10.1	-3.3	-2.6	-23.3
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	22.3	1.7	-7.5	2.4	0.5	-0.8	-10.7	-13.9	15.2	5.7	-2.7	11.1
12 グリーン製品、エコ商品を選んでいる	21.3	1.6	-2.7	1.1	0.7	-7.0	-2.0	-12.9	7.9	14.7	-3.4	-4.6
35 省エネルギー診断を実施している	21.0	1.9	-9.9	1.4	1.0	0.5	-5.6	4.0	-4.3	3.0	-1.4	12.4
2 停車時のアイドリングストップを指導・励行している	21.0	2.5	-6.2	1.4	0.2	-21.0	5.9	-21.0	20.7	11.0	-3.7	-21.0
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	20.1	4.5	-1.6	6.9	-4.7	-5.8	3.0	-11.8	4.9	-0.1	-3.4	-20.1
36 地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している	19.8	-0.4	-12.4	2.5	1.3	-12.7	-4.4	-3.2	13.5	-3.8	0.8	-3.2
31 エネルギー管理体制を構築している	19.7	1.5	-8.6	0.3	0.6	-12.5	-4.3	-3.0	1.1	4.3	0.4	-3.0
18 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している	19.4	-1.1	-8.3	3.0	2.6	2.0	-4.0	-2.7	18.1	-7.4	-1.5	-2.7
23 室外機等への放水を行っている	18.4	3.9	0.1	2.8	-5.4	3.0	0.8	-1.7	6.6	-6.4	-1.6	-1.7
13 リサイクル部材を利用している	17.7	-0.5	-2.9	2.3	0.2	-3.4	1.6	-1.0	7.3	2.3	-1.5	-1.0
3 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している	17.5	3.0	-13.8	4.8	-0.5	-3.2	-9.8	-17.5	15.8	-9.5	-0.8	-0.9
34 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)	17.1	0.0	5.1	4.1	3.2	4.3	-13.3	-8.8	12.1	-1.1	-3.7	-17.1
16 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業用手袋)	16.8	-0.8	-5.7	3.2	-0.6	-9.7	-1.4	-8.5	-4.3	7.2	2.2	-16.8
15 古紙/ハルバ配合紙を使用している	16.2	-2.5	2.3	3.8	0.8	-16.2	3.0	0.4	-3.7	-0.2	1.1	0.4
8 インバーター型照明器具を使用している	15.1	-1.4	-4.0	7.3	1.2	-7.9	-3.5	1.6	-6.8	-3.1	-0.6	18.2
11 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー機など)を採用している	14.9	-2.9	-11.2	-3.2	0.5	-7.8	4.3	1.7	5.9	5.1	4.1	1.7
10 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	14.4	-1.8	-3.3	3.3	-2.2	-0.1	-2.8	10.6	2.3	-2.4	2.4	-14.4
4 経済速度での運転を指導・励行している	14.4	2.2	-14.4	2.1	0.3	-7.2	1.0	-6.0	73.1	-6.4	-2.6	2.3
6 多頻度・少量配送の見直しをしている	14.1	-0.4	-10.4	3.6	3.8	-14.1	5.2	-5.7	6.8	-6.1	-1.2	-14.1
7 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している	14.1	1.9	-3.0	3.6	-0.3	0.2	-2.5	-5.7	-5.7	9.9	-2.3	-14.1
5 空調設備の更新(熱源交換)	12.8	-2.5	-12.8	0.2	1.0	15.8	2.6	-4.5	-0.3	7.2	1.2	3.9
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	12.1	5.6	-8.4	-5.0	0.9	-4.9	-0.5	-3.7	-3.7	3.9	-1.5	-12.1
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	11.5	5.1	-4.1	2.6	-4.2	-11.5	0.0	-3.2	-3.2	12.5	-2.6	-11.5
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)	11.4	-2.8	-3.9	5.1	0.0	-4.2	0.2	5.3	5.3	4.6	-1.3	22.0
25 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	11.4	4.1	-0.2	-4.3	-5.7	10.1	0.2	5.3	5.3	-3.4	0.9	-11.4
15 冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新	10.9	-2.9	-7.2	-1.5	1.3	10.5	-3.2	5.7	14.1	1.1	1.4	-10.9
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	10.6	1.9	-3.2	1.1	-3.3	-3.5	-2.9	-2.3	6.0	-2.6	1.1	-10.6
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	10.6	2.5	-3.2	1.1	-2.5	3.7	-10.6	-2.3	6.0	-6.6	1.1	-10.6
33 電動機のVベルトを取り替えている	10.5	0.9	0.6	1.3	3.3	3.8	-10.5	-10.5	10.3	-2.5	-3.2	6.2
20 排水処理の改善を図っている	10.1	-1.5	-10.1	2.9	4.6	-10.1	-10.1	-10.1	2.4	-2.1	1.7	-10.1
28 使用していないOA機器の電源を切っている	9.5	-2.6	1.6	2.3	-0.5	-2.3	5.9	-9.5	3.0	6.5	0.6	-9.5
8 節水型機器を導入している	9.5	0.2	-2.1	-2.4	1.1	-9.5	2.1	-1.1	-1.1	10.5	0.0	-9.5
17 梱包、包装の簡素化を図っている	8.9	0.2	-5.2	-0.7	3.3	-8.9	10.3	-8.9	-0.6	-4.9	-0.5	-8.9
19 ESCO事業の導入	8.6	-4.6	-8.6	6.7	1.9	5.7	-4.8	8.0	-0.3	3.4	0.3	8.0
16 変電設備(トランス)の高効率型への更新	8.5	-2.8	-8.5	10.3	-2.0	-1.3	-4.6	16.5	8.2	-8.5	-0.1	8.2
5 マイカー通勤の自薦を呼びかけている	7.6	1.0	-7.6	-1.7	1.3	-7.6	0.1	-7.6	9.1	0.4	-0.4	9.1
1 太陽光発電システムを導入している	7.5	-2.9	-3.8	-0.4	2.3	-0.3	-3.6	0.9	5.0	0.5	2.0	-7.5
27 明るい窓際では消灯に心がけている	7.3	-0.5	-7.3	2.1	-0.8	-7.3	4.2	-7.3	-3.2	-7.3	3.3	-7.3
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	6.9	0.5	0.5	0.2	-2.8	-6.9	0.8	-6.9	1.4	-2.9	2.6	-6.9
20 敷地や建物の緑化など緑化を推進している	6.6	-0.9	-6.6	0.4	0.7	0.5	4.9	-6.6	-2.4	1.4	1.2	-6.6
3 インバーター機を導入している	6.2	-0.5	-2.5	2.1	0.3	1.0	-6.2	2.2	2.2	5.8	-1.2	10.5
4 インバーター型エアコンを採用している	6.0	-0.9	-2.3	-0.2	1.3	-6.0	-2.2	2.3	2.3	-6.0	1.2	10.6
12 デマンド管理装置を導入している	6.0	-2.6	-2.3	2.2	-0.3	1.1	-6.0	2.3	6.5	6.0	0.7	10.6
26 昼休みに必要のない照明を消灯している	6.0	-0.3	-2.3	-0.2	2.9	-6.0	-2.2	-6.0	-6.0	-6.0	1.8	-6.0
12 紙の表裏(両面)を利用している	5.6	-1.6	-1.9	2.6	0.1	1.5	2.1	-5.6	2.7	-1.6	0.5	-5.6
2 太陽熱利用システムを導入している	5.3	-0.2	-1.6	-0.6	0.4	1.8	-1.5	3.0	-5.3	2.7	0.8	-5.3
6 蓄熱式空調システムを採用している	4.7	-2.5	-4.7	3.5	0.1	-4.7	-0.9	11.9	3.6	-0.7	0.3	11.9
13 集中管理装置(BEMS)を導入している	4.7	-0.7	-4.7	1.1	0.9	-4.7	-4.7	3.6	7.8	-4.7	0.8	-4.7
22 春や秋には冷暖の代わりに外気を取り入れるようにしている	4.7	-1.3	-4.7	1.1	0.9	9.5	10.6	3.6	3.6	-4.7	-1.4	-4.7
9 廃棄物や資源物といったバイオマスエネルギーを利用している	4.7	0.4	-4.7	7.0	-1.5	2.4	-4.7	-4.7	-4.7	-4.7	-0.3	11.9
21 工場用水の再利用(洗浄水、冷却水の再利用)を行っている	4.7	-0.7	-1.0	4.7	-0.7	9.5	-4.7	3.6	-4.7	-4.7	0.3	-4.7
10 廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている	4.3	-0.9	-0.6	2.7	0.6	2.8	-4.3	12.4	-4.3	-4.3	0.2	-4.3
4 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している	4.2	1.0	-0.5	5.2	-1.7	3.0	-4.2	-4.2	-4.2	-4.2	-0.3	-4.2
17 廃熱回収・放熱処理システムを導入している	4.0	-2.9	-4.0	3.0	-0.8	3.1	-4.0	4.3	8.5	0.0	1.0	12.6
19 工場、店舗の廃棄物を分別している	3.3	1.3	-3.3	-1.0	-0.1	3.8	-3.3	-3.3	0.9	-3.3	0.6	-3.3
5 木質チップやペレットボイラーを導入している	3.2	-1.4	0.5	5.1	-0.7	-3.2	-3.2	-3.2	-3.2	0.8	0.7	-3.2
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	2.4	-0.7	1.3	-1.3	0.0	-2.4	1.4	5.9	1.7	1.6	0.4	-2.4
7 部屋の照明はゾーン毎にON/OFFができる	2.2	0.1	-2.2	0.2	-0.5	-2.2	-2.2	6.2	2.0	-2.2	0.6	-2.2
6 コージェネレーションシステムを導入している	2.2	-0.4	-2.2	3.7	-0.5	5.0	-2.2	-2.2	-2.2	1.8	-0.5	-2.2
9 風力発電を導入している	1.3	-0.2	-1.3	0.1	1.1	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	0.4	-1.3

は設備面(ハード)についての項目
 は運用面で投資が必要となる項目
 注) 各業種毎の「実施を検討している」割合から、全体の「実施を検討している」割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

(3) 設備改善が難しい理由

いずれの業種においても、「費用が大きすぎる、投資回収年数が長い」が最も多く、次いで「取組手段・方法がわからなかった」であった。項目ごとの詳細は以下のとおりである。

- ・「費用が大きすぎる、投資回収年数が長い」は、製造業で 77.6%と最も多く、次いで病院(75.0%)であった。
- ・「補助金が利用できなかった」は、病院で 12.5%と最も多く、次いでホテル・旅館(8.3%)であった。
- ・「社内の同意(理解)が得られない」は、運輸業・郵便業で 14.8%と最も多く、次いでホテル・旅館、病院(8.3%)であった。
- ・「取組手段・方法がわからなかった」は、運輸業・郵便業で 29.6%と最も多く、次いで福祉(28.0%)であった。

業種	事業者数	回答割合(%)【複数回答】					
		費用が大きすぎる、投資回収年数が長い	補助金が利用できなかった	社内の同意(理解)が得られない	取組手段・方法がわからなかった	その他	未回答
建設業	175	61.1	3.4	6.9	18.9	9.7	19.4
運輸業, 郵便業	27	66.7	3.7	14.8	29.6	14.8	11.1
製造業	85	77.6	2.4	5.9	16.5	7.1	14.1
卸小売	123	68.3	2.4	4.9	12.2	13.0	17.9
飲食店	14	57.1	0.0	0.0	21.4	21.4	14.3
事務所, ビル	26	61.5	7.7	7.7	23.1	23.1	7.7
ホテル, 旅館	12	66.7	8.3	8.3	25.0	8.3	16.7
病院	24	75.0	12.5	8.3	20.8	0.0	16.7
福祉	25	72.0	8.0	0.0	28.0	16.0	4.0
その他	179	54.7	1.7	8.4	17.9	19.6	20.7
未回答	6	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3
合計	696	63.9	3.4	6.8	18.1	13.2	17.4

■ は、最も回答率の高い項目

■ は、2番目に回答率の高い項目

(4) 運用改善が難しい理由

全般的に、「担当者の日常業務が繁忙のため」が最も回答率が高く、次いで「取組手段・方法がわからなかった」、「担当者以外の人員不足」と続いた。項目ごとの詳細は以下のとおりである。

- ・「担当者の日常業務が繁忙のため」は、製造業で41.2%と最も多く、次いで病院（37.5%）であった。
- ・「社内の同意（理解）が得られない」は、運輸業・郵便業で14.8%と最も多く、次いで福祉（8.0%）であった。
- ・「担当者以外の人員不足」は、ホテル・旅館で33.3%と最も多く、次いで病院（29.2%）であった。
- ・「取組手段・方法がわからなかった」は、福祉で40.0%と最も多く、次いで病院（29.2%）であった。

業種	事業者数	回答割合(%)【複数回答】					
		担当者の日常業務が繁忙のため	社内の同意(理解)が得られない	担当者以外の人員不足	取組手段・方法がわからなかった	その他	未回答
建設業	175	29.7	5.1	24.0	22.9	12.6	25.7
運輸業, 郵便業	27	25.9	14.8	14.8	22.2	7.4	37.0
製造業	85	41.2	4.7	23.5	20.0	10.6	24.7
卸小売	123	32.5	7.3	20.3	17.9	13.0	27.6
飲食店	14	21.4	0.0	21.4	28.6	14.3	28.6
事務所, ビル	26	19.2	3.8	11.5	23.1	23.1	34.6
ホテル, 旅館	12	33.3	0.0	33.3	16.7	16.7	33.3
病院	24	37.5	0.0	29.2	29.2	12.5	25.0
福祉	25	36.0	8.0	28.0	40.0	20.0	20.0
その他	179	26.8	8.4	17.3	19.6	16.2	32.4
未回答	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3
合計	696	30.6	6.3	21.0	21.4	13.8	28.9

は、最も回答率の高い項目
 は、2番目に回答率の高い項目

2) 従業員数別

(1) 取組（実施している）[建設業、製造業、卸売業]

- ・「昼休みに必要のない照明を消灯している」は、全体が79.6%であるのに対し、卸売業の従業員数1~4人では▲22.7ポイントであった。
- ・「空調機はゾーン毎にON/OFFができる」は、全体が61.2%であるのに対し、建設業の従業員数1~4人では▲26.6ポイントであった。

なお、回答数の多い業種（建設業、製造業、卸売業）のみを集計し、N=20以上についてコメントしている。

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)										製造業 (N=65)										卸売業 (N=123)											
		1~4人 (N=52)	5~9人 (N=46)	10~19人 (N=48)	20~29人 (N=15)	30~39人 (N=13)	40~49人 (N=13)	50~99人 (N=11)	100~199人 (N=1)	200~299人 (N=1)	300人以上 (N=1)	未回答 (N=1)	1~4人 (N=17)	5~9人 (N=15)	10~19人 (N=17)	20~29人 (N=4)	30~49人 (N=4)	50~99人 (N=10)	100~199人 (N=3)	200~299人 (N=1)	300人以上 (N=1)	未回答 (N=1)	1~4人 (N=51)	5~9人 (N=42)	10~19人 (N=19)	20~29人 (N=3)	30~49人 (N=3)	50~99人 (N=1)	100~199人 (N=1)	未回答 (N=1)			
22 春や秋には冷房の代わりに外気を取り入れるとしている	80.7	-5.7	7.3	8.4	-0.7	19.3	19.3	19.3	19.3	3.3	1.6	-3.0	-1.6	-0.7	-30.7	9.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	-3.1	-6.2	-2.2	-7.1	9.3	9.3	9.3	19.3	19.3	-2.7		
7 部屋の照明はゾーン毎にON/OFFができる	80.6	-1.7	-2.6	2.0	6.1	5.1	30.6	19.4	19.4	-5.2	-4.1	3.3	3.6	9.4	19.4	9.4	13.9	19.4	19.4	19.4	19.4	5.3	-8.1	2.7	3.6	9.4	19.4	19.4	19.4	19.4	-0.1		
28 昼休みに必要のない照明を消灯している	79.6	-2.7	0.4	7.4	20.4	6.1	20.4	20.4	20.4	3.9	-3.1	9.3	4.6	20.4	20.4	20.4	-9.6	20.4	20.4	20.4	20.4	6.3	22.7	-8.2	-5.9	-39.6	12.9	20.4	20.4	20.4	15.4		
16 朝の表裏（両面）を利用している	77.4	-6.3	-1.4	16.0	22.6	22.6	22.4	22.6	22.6	4.8	18.6	11.4	-3.8	12.6	22.6	22.6	22.6	22.6	22.6	22.6	22.6	22.6	1.4	2.9	5.9	-9.0	17.4	22.6	22.6	22.6	2.2		
27 明るい窓際では消灯に心がけている	72.1	2.9	-2.1	1.8	7.9	12.6	22.7	22.7	22.7	2.7	4.3	11.0	1.6	27.9	2.9	-2.1	-5.5	27.1	27.1	27.1	27.1	-1.5	-5.5	1.7	-9.0	7.9	-5.5	27.9	27.1	2.9	-3.0		
28 使用していない機器の電源を切っている	71.0	0.2	-5.0	2.9	9.0	4.7	29.0	29.0	29.0	1.6	5.5	1.2	2.7	9.0	4.0	9.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	4.3	-6.3	-1.9	18.3	11.0	-4.3	29.0	29.0	29.0	5.9		
19 工事、店舗の廃棄物を分別している	70.0	7.0	6.0	3.9	1.5	27.0	30.0	30.0	30.0	4.3	6.5	3.9	9.5	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	7.1	0.6	13.4	3.7	20.0	30.0	30.0	30.0	30.0	7.9		
4 経路変更での運転を指導・助けている	62.4	5.0	3.6	7.2	-2.4	-5.2	22.4	22.4	22.4	10.7	37.8	3.4	-6.4	29.0	0.6	7.8	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	-2.4	-3.5	1.9	6.6	22.4	27.6	27.6	27.6	27.6	1.9		
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	61.2	26.6	13.2	6.2	-1.2	18.9	61.2	61.2	61.2	12.1	31.2	2.0	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	4.7	-6.3	0.7	12.5	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	0.6		
28 車庫として、クールビズ・ウォームビズを要している	59.6	15.4	-3.6	1.2	19.6	11.9	9.6	40.4	40.4	-6.5	6.8	-4.1	8.8	20.4	15.4	10.4	7.0	40.4	40.4	40.4	40.4	4.7	-6.3	0.7	12.5	36.8	36.8	36.8	36.8	36.8	0.6		
21 室温は20度、冷房は28度を目安に温度設定している	56.3	-12.1	-2.3	11.1	-9.7	9.4	-6.3	43.7	43.7	-0.9	28.9	28.5	1.4	13.7	31.3	13.7	43.7	43.7	43.7	43.7	43.7	-2.2	8.4	0.8	14.2	-16.3	10.3	43.7	43.7	43.7	2.9		
3 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・助けている	54.0	-0.2	2.0	15.5	-0.7	7.4	45.0	45.0	45.0	4.8	12.8	-31.8	-6.7	16.0	21.0	6.0	20.7	45.0	45.0	45.0	45.0	8.1	16.8	-1.6	3.9	-14.0	45.0	45.0	45.0	45.0	6.2		
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	53.3	-12.9	-15.3	-7.7	-13.3	3.8	46.7	46.7	46.7	-53.3	-11.6	-0.4	7.8	30.9	36.7	26.7	13.4	46.7	46.7	46.7	46.7	20.8	-4.3	-5.7	-5.9	-13.3	20.0	46.7	46.7	46.7	4.5		
17 梱包、包装の簡素化を図っている	46.4	-4.1	-0.4	5.8	-13.1	17.8	46.4	46.4	46.4	46.4	3.3	8.3	9.1	22.0	3.6	28.7	23.6	13.4	33.6	3.6	33.6	3.6	15.8	8.3	3.6	-4.3	20.0	46.4	46.4	46.4	8.9		
11 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器（パソコン、コピー機など）を使用している	46.1	-9.6	-8.1	-16.9	27.2	-31.8	3.9	33.9	33.9	1.3	-10.6	-7.2	6.5	23.9	28.9	23.9	46.1	33.9	33.9	33.9	33.9	3.9	33.9	4.5	-12.8	8.6	-4.0	33.9	20.5	46.1	46.1	33.9	-1.4
16 使い捨ての製品の使用を抑制している（紙コップ、割り箸、作業用手袋等）	43.7	6.3	-3.7	6.3	10.3	45.1	43.7	43.7	43.7	-0.2	3.4	0.8	4.2	-3.7	6.3	16.3	10.3	33.7	43.7	43.7	43.7	4.3	5.3	11.1	-1.6	43.7	33.0	33.7	43.7	33.7	2.1		
15 古紙・リサイクル紙を使用している	43.0	-2.6	9.0	2.7	7.0	4.2	7.0	43.0	37.0	5.0	10.0	2.0	21.9	-3.0	18.0	7.0	-9.6	37.0	7.0	37.0	37.0	4.6	5.3	11.1	-1.6	43.0	33.0	37.0	43.0	37.0	5.9		
2 廃棄物の分別・リサイクルを指導・助けている	40.4	5.8	-8.4	16.1	13.0	2.5	40.4	40.4	39.6	4.2	12.6	-1.5	1.1	9.6	9.6	9.6	40.4	40.4	40.4	40.4	4.3	6.7	-2.3	14.1	-40.4	23.3	39.6	40.4	39.6	40.4	-0.5		
4 インターネット（※1）型パソコンを使用している	35.9	-11.9	3.1	-4.2	9.7	22.8	36.9	36.9	36.9	-4.9	1.6	20.3	-5.3	24.1	36.1	3.1	36.7	36.9	36.9	36.9	36.9	1.9	0.2	3.8	0.1	3.1	36.9	36.9	36.9	36.9	2.1		
28 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	33.9	-9.0	-11.9	-5.5	15.9	21.6	35.9	36.1	36.1	-0.6	0.6	24.8	-9.6	4.1	39.1	24.1	30.7	36.1	36.1	36.1	36.1	0.6	-0.6	-0.2	-3.6	4.1	30.7	36.1	35.9	35.9	1.0		
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	34.9	-0.3	-2.9	-12.9	11.8	7.9	34.9	34.9	34.9	3.4	11.4	-7.1	7.2	15.1	30.1	-4.9	31.8	35.1	35.1	35.1	35.1	2.3	2.9	2.9	-3.3	-34.9	-1.6	30.1	34.9	34.9	2.5		
9 LED照明を使用している	30.6	-7.5	-4.6	-2.2	39.4	16.3	30.6	30.6	30.6	-2.0	4.7	-8.4	-4.3	-5.6	39.4	2.7	39.4	39.4	30.6	30.6	30.6	2.3	4.7	2.7	-4.3	24.9	35.1	30.6	30.6	30.6	4.4		
1 底層車庫や低公害車を優先的に購入・使用している	28.9	1.9	-12.9	1.6	7.8	14.6	28.9	28.9	28.9	-2.6	0.5	-23.3	-2.6	21.1	46.1	-8.9	28.9	71.1	71.1	71.1	71.1	-0.6	-9.3	4.5	-13.1	31.1	37.8	28.9	28.9	28.9	-2.9		
13 リサイクル材を使用している	27.7	-0.8	0.3	15.7	12.3	15.1	22.3	27.7	27.7	6.0	1.7	-5.5	-1.4	22.3	22.3	12.3	26.9	27.7	27.7	27.7	27.7	5.2	-6.2	10.4	22.5	-7.7	5.6	27.7	27.7	27.7	3.3		
12 グリーン製品、エコ商品を選択している	27.6	-0.7	-3.6	0.7	5.7	29.6	27.6	27.6	27.6	0.4	-4.1	-10.9	-1.3	42.4	-2.6	22.4	39.1	27.6	27.6	27.6	27.6	6.5	-8.0	10.5	-1.7	-2.6	5.7	27.6	27.6	27.6	3.2		
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	25.4	-6.2	8.6	7.2	12.1	24.6	24.6	24.6	24.6	3.1	-13.7	13.5	6.1	-15.4	24.6	4.6	21.2	24.6	24.6	24.6	24.6	4.0	0.1	15.0	1.7	-4.5	25.4	24.6	25.4	24.6	7.1		
20 排水処理の改善を図っている	24.3	-3.1	-2.3	-10.5	-17.6	4.3	24.3	24.3	24.3	-0.9	5.1	14.6	7.3	46.7	46.7	46.7	24.3	25.7	25.7	25.7	25.7	18.1	14.5	13.8	19.0	-4.3	9.1	24.3	24.3	24.3	4.0		
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	22.8	-8.4	-2.8	-1.1	-2.8	-8.6	22.8	22.8	22.8	77.2	-4.6	11.1	11.7	12.3	27.2	27.2	17.2	20.5	22.8	22.8	22.8	1.9	-3.2	10.9	-7.1	-2.8	10.5	22.8	22.8	22.8	-5.8		
3 インターネット（※1）機を導入している	21.6	-6.2	-5.6	-6.3	-1.6	-7.3	21.6	21.6	21.6	-6.1	-3.9	0.7	-5.8	39.4	28.4	28.4	11.8	21.6	28.4	28.4	28.4	9.0	-5.9	2.3	-0.5	9.4	46.1	21.6	21.6	21.6	0.4		
6 多頻度・少量配達の発注をしている	20.8	2.2	1.2	3.1	-7.5	-6.5	20.8	20.8	20.8	0.9	-3.2	-3.7	0.2	39.4	34.2	3.2	20.8	20.8	20.8	20.8	20.8	2.7	10.5	10.1	5.5	20.8	12.5	20.8	20.8	20.8	7.6		
23 室外機等への散水を行っている	20.7	0.5	3.3	5.4	-14.0	22.2	20.7	20.7	20.7	2.2	2.8	15.1	5.6	10.7	29.3	10.7	12.6	20.7	20.7	20.7	20.7	19.8	-1.9	2.8	-4.0	10.2	9.3	20.7	20.7	20.7	1.5		
32 契約電力の発注を行っている（ピークシフト）	19.7	-8.1	-7.7	-6.4	19.7	-5.4	30.3	19.7	19.7	-6.3	9.7	-3.0	-3.9	30.3	30.3	30.3	30.3	30.3	30.3	30.3	30.3	3.9	-2.0	4.1	-3.9	20.3	13.6	19.7	19.7	19.7	0.4		
24 気候変動への発注を行っている（温度・時間等）	19.5	1.6	-1.5	2.2	0.5	-5.3	30.5	30.5	30.5	-1.8	4.0	-2.4	1.5	20.5	30.5	30.5	30.5	30.5	30.5	30.5	30.5	19.5	9.9	-5.8	-2.9	-0.0	19.5	31.8	19.5	19.5	-5.7		
20 敷地や建物の屋上など緑化を推進している	19.2	-2.9	-0.2	12.2	1.8	19.2	19.2	19.2	19.2	2.3	11.2	18.2	-7.7	18.2	18.2	18.2	19.2	19.2	19.2	19.2	19.2	19.2	0.8	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	-4.4		
10 トイレなどに人感センサー付の照明器具を使用している	17.2	-7.8	-5.2	-6.4	-3.9	17.2	17.2	17.2	17.2	-0.7	-5.5	11.7	9.1	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	1.2	8.2	-7.2	12.0	2.8	17.2	17.2	17.2	17.2	-1.8		
7 クリーンエネルギー自動車（ハイブリッド車等）を導入している	15.9	-8.																															

(Q) 取組（実施を検討している）【建設業、製造業、卸売業】
 ・N=20以上となる従業員数について、大きな差異はみられない。

なお、回答数の多い業種（建設業、製造業、卸売業）のみを集計した。

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)								製造業 (N=85)								卸売業 (N=123)												
		1~4人 (N=52)	5~9人 (N=50)	10~19人 (N=46)	20~29人 (N=15)	30~49人 (N=7)	50~99人 (N=2)	100~199人 (N=1)	200~299人 (N=1)	1~4人 (N=17)	5~9人 (N=8)	10~19人 (N=9)	20~29人 (N=10)	30~49人 (N=4)	50~99人 (N=10)	100~199人 (N=5)	200~299人 (N=1)	300人以上 (N=2)	未回答 (N=1)	1~4人 (N=51)	5~9人 (N=42)	10~19人 (N=19)	20~29人 (N=6)	30~49人 (N=3)	50~99人 (N=1)	100~199人 (N=1)	未回答 (N=1)			
9 LED照明を採用している	29.9	-1.0	-1.9	7.1	-3.2	-15.6	-29.9	-29.9	-0.7	-0.5	14.6	1.7	-9.9	45.1	0.1	-29.9	-29.9	-29.9	-7.1	3.1	-10.3	5.8	12.2	-9.9	3.4	7.1	-29.9	70.1	0.2	
30 管理様を監視している	24.0	1.0	-2.0	-4.4	16.0	-9.7	26.0	78.0	78.0	0.6	-18.1	3.8	7.6	26.0	1.0	26.0	9.3	-24.0	-24.0	-24.0	-4.2	-8.3	-7.3	-2.9	36.0	-24.0	-24.0	-24.0	-5.3	
37 省エネ目標を設定している	24.0	1.0	-4.0	2.1	16.0	-9.7	26.0	78.0	-24.0	-1.1	-4.0	-7.3	2.3	16.0	1.0	6.0	-24.0	-24.0	-24.0	-0.5	-2.4	7.0	2.3	16.0	78.0	-24.0	-24.0	-24.0	3.6	
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	23.6	1.4	2.4	0.3	3.1	19.3	26.4	-23.6	-23.6	2.2	-5.9	15.3	8.0	6.4	-23.6	6.4	-23.6	-23.6	-23.6	2.3	-5.9	-2.1	8.0	16.4	9.8	-23.6	-23.6	76.4	-0.8	
1 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している	23.3	-4.0	-1.3	5.0	10.1	33.9	-23.3	76.7	76.7	2.4	-5.6	32.3	3.0	-23.3	1.7	16.7	10.1	-23.3	-23.3	-23.3	5.0	-3.7	-1.8	13.6	-3.3	10.1	-23.3	-23.3	-0.5	
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	22.3	0.8	-0.3	3.8	11.1	-22.3	-22.3	77.7	77.7	1.7	-10.5	27.7	-1.2	-2.3	2.7	7.7	-22.3	-22.3	-22.3	-2.3	2.4	-6.6	3.9	-1.2	37.7	11.1	-22.3	-22.3	77.7	0.5
12 グリーン製品、エコ商品を推進している	21.3	-2.0	0.7	4.8	-1.3	-7.0	78.7	-21.3	78.7	1.6	-3.6	6.5	10.7	-1.3	28.7	18.7	-21.3	-21.3	-21.3	78.7	1.1	0.3	-7.0	-0.2	58.7	12.1	-21.3	-21.3	78.7	0.7
35 省エネルギー診断を実施している	21.0	2.1	1.0	2.9	-1.0	-6.7	29.0	79.0	-21.0	1.9	-3.3	-9.9	-10.5	29.0	4.0	29.0	12.4	-21.0	-21.0	-21.0	1.4	-3.3	0.5	5.3	39.0	-21.0	79.0	-21.0	1.0	
2 除雪時のアイドリングストップを指導・励行している	21.0	-7.5	11.0	-1.4	19.0	-6.7	29.0	79.0	-21.0	2.5	-9.2	-9.9	0.1	9.0	4.0	19.0	12.4	-21.0	29.0	79.0	1.4	-7.3	2.8	5.3	39.0	12.4	-21.0	-21.0	0.2	
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	20.1	3.0	5.9	-2.7	26.6	-5.8	29.9	-20.1	79.9	4.5	15.2	13.2	-4.3	9.9	29.9	9.9	-20.1	-20.1	-20.1	6.9	-10.3	-8.2	11.5	19.9	13.2	-20.1	-20.1	-20.1	-4.7	
36 地球温暖化問題に関するセミナーや勉強などに参加している	19.8	-0.6	0.2	-0.3	6.8	-19.8	-19.8	-19.8	-0.4	-2.2	-3.2	-9.3	0.2	5.2	40.2	13.5	-19.8	30.2	-19.8	2.5	-4.1	1.6	-4.0	40.2	13.2	-19.8	-19.8	-19.8	1.3	
31 エネルギー管理体制を構築している	19.7	3.4	0.3	-0.1	7.0	-19.7	-19.7	80.3	80.3	1.5	-19.7	2.5	-3.9	20.3	-19.7	30.3	-19.7	-19.7	-19.7	80.3	0.3	-4.0	4.1	-3.9	20.3	13.6	80.3	-19.7	-19.7	0.6
13 省エネルギー型換気(機器)の導入を図っている	19.4	-1.7	-3.4	6.7	13.9	9.2	-19.4	80.6	-19.4	-1.1	-18.4	2.8	12.2	10.6	-19.4	20.6	13.9	-19.4	-19.4	80.6	3.0	-3.7	9.2	1.7	20.6	-19.4	-19.4	80.6	2.6	
23 窓外壁等への断熱を行っている	18.4	4.7	3.6	5.5	8.3	-18.4	-18.4	81.6	81.6	3.9	-12.3	3.8	-7.9	1.6	6.6	41.6	14.9	81.6	-18.4	2.8	-10.5	-4.1	2.7	1.6	14.9	-18.4	-18.4	-18.4	-5.4	
13 リサイクル素材を採用している	17.2	1.8	-1.7	-0.3	-4.3	-3.4	-17.2	-17.2	82.9	-0.5	0.0	-1.0	-7.1	22.3	7.3	12.3	-17.2	-17.2	-82.9	2.3	-9.0	-5.8	13.9	2.3	15.2	-17.2	-17.2	82.9	0.2	
3 経費削減のため、日常・定期検点整備を指導・励行している	17.5	3.6	4.5	-2.3	8.1	-9.2	82.6	-17.5	-17.5	3.0	0.1	21.4	3.5	-7.5	-17.5	2.5	15.6	-17.5	32.5	-17.5	4.8	0.1	1.9	-17.5	42.5	-17.5	-17.5	82.6	-0.5	
24 資源物の見直しを行っている(温度・時間等)	17.1	2.1	0.9	0.3	2.9	-17.1	-17.1	87.1	87.1	1.0	0.0	15.3	10.7	9.2	-21.1	-17.1	22.9	-17.1	-17.1	87.1	4.1	-3.4	6.7	14.5	2.9	-17.1	-17.1	87.1	3.2	
18 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業用手袋)	16.8	-5.3	1.2	-3.8	3.2	-2.5	83.2	-16.8	-16.8	-0.8	12.6	22.1	-8.5	-6.8	8.2	-16.8	-16.8	-16.8	33.2	-16.8	3.2	-3.1	2.2	-1.0	23.2	-16.8	-16.8	-16.8	-0.6	
15 省エネ型PC/タブレットを使用している	16.2	-8.5	-2.2	3.3	3.8	-16.2	-16.2	83.3	-16.2	-2.5	1.4	0.4	0.4	23.8	-16.2	23.8	-16.2	-16.2	-16.2	83.3	1.4	-6.7	10.1	23.8	17.1	-16.2	-16.2	-16.2	0.8	
8 インターネット(※1)型照明器具を使用している	15.1	8.0	-5.1	-6.4	-1.8	-0.8	-15.1	-15.1	-15.1	-1.4	8.4	12.7	-4.6	24.9	9.9	4.9	-15.1	64.2	-15.1	-15.1	7.3	-5.3	1.6	6.0	44.9	-15.1	-15.1	-15.1	1.2	
11 省エネルギーパネルのついた省エネルギータイプの照明器具(パソコン、コピー機など)を採用している	14.9	-3.4	-0.9	-4.1	-1.6	-0.7	-14.9	-14.9	-14.9	-2.9	-3.2	7.3	0.8	-14.9	-14.9	-4.9	-14.9	-14.9	-14.9	-14.9	-3.2	0.7	4.1	-4.4	5.1	-14.9	-14.9	-14.9	0.5	
10 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	14.4	-4.8	1.6	0.8	-7.7	-0.1	-14.4	-14.4	-14.4	-1.8	-8.5	2.3	1.4	5.6	0.6	5.6	-14.4	-14.4	-14.4	85.6	3.3	-7.2	-9.1	5.6	-14.4	-14.4	-14.4	85.6	-2.2	
4 経済産業での運転を指導・励行している	14.4	-4.8	3.6	3.0	-1.0	28.5	84.6	-14.4	-14.4	2.2	-8.5	13.4	1.4	-4.4	10.6	1.4	-4.4	10.6	-14.4	-14.4	85.6	2.1	-0.6	2.3	-9.1	45.6	-14.4	-14.4	85.6	0.3
6 多量・少量の分別の見直しをしている	14.1	1.3	-0.1	-1.0	-0.7	-14.1	35.9	-14.1	-14.1	-0.4	-2.3	13.7	1.7	-4.1	10.8	-4.1	19.3	85.9	-14.1	-14.1	3.6	1.8	0.2	12.2	5.9	82.6	-14.1	-14.1	3.8	
7 パソコンエネルギー消費率(ハイブリッド車等)を導入している	14.1	7.1	-2.1	-1.0	12.6	-14.1	-14.1	-14.1	1.9	-2.3	2.6	22.8	-4.1	10.8	-4.1	-14.1	-14.1	-14.1	-14.1	3.6	5.5	-9.3	-3.6	25.9	19.3	-14.1	-14.1	-14.1	-0.3	
5 空調設備の更新(熱源交換)	12.8	-1.2	-8.8	-1.9	7.2	15.8	-12.8	-12.8	-12.8	-2.5	-6.9	-7.2	3.0	7.2	-12.8	17.2	-12.8	67.2	-12.8	-12.8	0.2	-6.9	3.9	13.5	27.2	-12.8	-12.8	-12.8	1.0	
24 フランコクリップラーなど資源物の削減を行っている	12.1	1.4	-0.1	9.7	14.6	18.6	-12.1	67.8	67.8	5.8	-2.1	10.2	-12.1	-12.1	-12.1	-12.1	-12.1	-12.1	21.1	-12.1	-5.0	-6.2	2.2	9.0	27.9	-12.1	-12.1	-12.1	0.9	
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	11.5	3.9	6.5	3.7	-4.8	2.8	88.5	-11.5	5.1	0.3	-0.4	-1.0	8.5	13.5	18.5	-11.5	-11.5	-11.5	-11.5	2.6	-5.6	-6.7	1.0	28.5	-11.5	-11.5	-11.5	-4.2		
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)	11.4	2.1	-5.4	-4.8	2.0	-11.4	-11.4	-11.4	-2.8	6.3	-0.2	9.2	-1.4	-11.4	8.6	-11.4	88.6	-11.4	-11.4	5.1	-3.5	10.1	-6.1	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-1.0	
25 事務所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	11.4	7.9	0.6	-2.7	22.0	2.9	88.6	-11.4	-11.4	4.1	-5.5	5.3	-11.4	8.6	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-4.3	-9.4	-4.2	4.4	-4.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-5.7	
15 冷蔵・ショーケースなどの効率率向上を図っている	10.9	-1.3	-4.9	-2.2	2.4	-10.9	-10.9	-10.9	-2.9	-5.0	-10.9	10.1	-0.9	-10.9	-0.9	-10.9	89.1	-10.9	-10.9	-1.5	0.8	3.4	-10.9	49.1	-10.9	-10.9	-10.9	-10.9	1.3	
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	10.6	6.7	-4.6	2.4	-4.0	3.7	89.4	-10.6	-10.6	1.9	1.1	0.5	-5.4	9.4	-10.6	-0.6	10.6	89.4	-10.6	89.4	1.1	-6.7	-3.5	5.2	9.4	-10.6	-10.6	-10.6	-3.3	
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	10.6	10.5	-2.6	4.6	-10.6	3.7	-10.6	-10.6	-10.6	2.5	-4.7	17.1	-5.4	9.4	-10.6	-0.6	-10.6	-10.6	-10.6	-10.6	1.1	-2.8	-3.5	-5.4	-10.6	22.7	-10.6	-10.6	89.4	-2.5
33 電動機のリサイクルを取り替えている	10.5	4.9	1.5	-4.0	9.5	-10.5	-10.5	-10.5	0.9	7.2	6.2	-5.2	-0.5	14.5	-0.5	-10.5	-10.5	-10.5	1.3	-0.7	3.8	0.0	29.5	22.6	-10.5	-10.5	89.4	3.3		
20 排水処理の改善を図っている	10.1	-0.4	-4.1	3.0	-10.1	4.2	-10.1	-10.1	-1.5	1.7	-4.5	11.0	-0.1	-10.1	-0.1	23.3	89.1	-10.1	-10.1	2.9	-2.2	4.2	26.8	-10.1	23.3	-10.1	-10.1	-10.1	4.6	
28 使用していないOA機器の電源を切っている	9.5	-5.6	0.5	-3.0	-2.8	4.8	-9.5	-9.5	-9.5	-2.6	-3.6	12.7	-4.2	0.5	15.5	0.5	-9.5	-9.5	-9.5	10.5	2.3	-3.6	4.7	11.6	30.5	-9.5	-9.5	-9.5	-0.5	
8 排水処理設備を導入している	9.5	0.1	-1.5	3.6	-2.8	-9.5	-9.5	-9.5	0.2	-9.5	-3.9	-4.2	0.5	-9.5	-9.5	-9.5	-9.5	-9.5	-9.5	-2.4	4.2	0.0	-9.5	10.5	-9.5	-9.5	90.6	1.1		
17 梱包、包装の簡素化を図っている	8.9	-5.1	9.1	-2.4	-8.9	5.4	-11.1	-8.9	-8.9	0.2	-8.9	2.2	-3.6	11.1	-8.9	11.1	-8.9	-8.9	-8.9	-8.9	-0.7	2.9	5.4	1.6	11.1	-8.9	-8.9	-8.9	-3.3	
19 ESCO事業の導入	8.6	-2.9	-4.6	-6.4	-8.6	-8.6	-8.6	91.4	-8.6	-4.6	-8.6	-3.1	-3.4	11.4	16.4	41.4	-8.6	91.4	-8.6	91.4	6.7	1.2	3.3	1.9	11.4	-8.6	-8.6	-8.6	1.9	
16 変電設備(トランス)の高効率型への更新	8.5	-2.7	-4.5	-2.0	-1.8	-8.5	-8.5	91.5	-8.5	-2.8	3.3	-8.5	17.8	1.5	8.5	31.5	24.9	91.5	-8.5	91.5	10.3	-6.1	-3.2	11.5	24.9	-8.5	-8.5	-8.5	-2.0	
5 マイカ導線の自費呼びかけを行っている	7.8	-5.8	-1.8	-5.4	-0.9	-7.8	92.4	92.4	-7.8	1.0	-2.1	-7.8	-7.8	-7.8	12.4	-7.8	-7.8	-7.8	-1.7	4.1	-0.5	-2.4	-7.8	-7.8	-7.8	-7.8	92.4	1.3		
1 太陽光発電システムを導入している	7.5	-1.7	-3.5	-3.1	-7.5	-7.5	92.5	-7.5	-7.5	-2.9	1.6	-7.5	-7.5	-7.5	12.5	-7.5	-7.5	92.5	-7.5	-7.5	-0.4	3.3	2.1	-4.2	12.5	25.9	-7.5	-7.5	-7.5	2.8
27 明るい空間ではライトオフを行っている	7.3	-3.5	0.7	1.4	-0.7	7.3	-7.3	-7.3	-0.5	-1.4	-1.8	-2.1	-7.3	17.7	12.7	-7.3	92.7	-7.3	92.7	2.1	-3.4	2.2	3.2	-7.3	-7.3	-7.3	-7.3	-0.8		
1 建物の作業所、店舗の断熱化を図っている	6.9	6.6	-4.9	1.8	-0.2	-6.9	-6.9	-6.9	6.9	0.																				

(3) 設備改善が難しい理由

全般的に、いずれの従業員数においても「費用が大きすぎる、投資回収年数が長い」が最も回答率が高く、次いで「取組手段・方法がわからなかった」の回答率が高い傾向がみられた。項目ごとの詳細は以下のとおりである。

- ・「費用が大きすぎる、投資回収年数が長い」は、50～99人で86.7%と最も高く、次いで10～19人(70.8%)であった。
- ・「補助金が利用できなかった」は、200人～299人で20.0%と最も高く、次いで20～29人(6.9%)であった。
- ・「社内の同意(理解)が得られない」は、100～199人で16.7%と最も高く、次いで20～29人(13.8%)であった。
- ・「取組手段・方法がわからなかった」は、30～49人で24.2%と最も高く、次いで10～19人(22.2%)であった。

なお、回答事業者数が20以上となる、従業員数が100人未満の項目のみコメントした。

従業員数	事業者数	回答割合(%)【複数回答】					未回答
		費用が大きすぎる、投資回収年数が長い	補助金が利用できなかった	社内の同意(理解)が得られない	取組手段・方法がわからなかった	その他	
1～4人	199	54.3	4.0	3.0	17.1	14.6	22.6
5～9人	196	63.8	0.5	4.6	18.9	13.8	18.4
10～19人	144	70.8	4.9	10.4	22.2	9.7	13.9
20～29人	58	63.8	6.9	13.8	15.5	19.0	12.1
30～49人	33	69.7	0.0	6.1	24.2	15.2	9.1
50～99人	30	86.7	0.0	10.0	13.3	10.0	3.3
100～199人	12	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	25.0
200～299人	10	60.0	20.0	10.0	20.0	0.0	30.0
300人以上	4	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0
未回答	10	80.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0
合計	696	63.9	3.4	6.8	18.1	13.2	17.4

は、最も回答率の高い項目
 は、2番目に回答率の高い項目



(4) 運用改善が難しい理由

全般的に、「担当者の日常業務が繁忙のため」が最も回答率が高く、次いで「取組手段・方法がわからなかった」の回答率が高い傾向がみられた。項目ごとの詳細は以下のとおりである。

- ・「担当者の日常業務が繁忙のため」は、50～99人で46.7%と最も高く、次いで10～19人(41.0%)であった。
- ・「社内の同意(理解)が得られない」は、100～199人で16.7%と最も高く、次いで50～99人、200～299人(各10.0%)であった。
- ・「担当者以外の人員不足」は、200～299人で40.0%と最も高く、次いで30～49人(27.3%)であった。
- ・「取組手段・方法がわからなかった」は、30～49人で33.3%と最も高く、次いで50～99人(26.7%)であった。

なお、回答事業者数が20以上となる、従業員数が100人未満の項目のみコメントした。

従業員数	事業者数	回答割合(%)【複数回答】					
		担当者の日常業務が繁忙のため	社内の同意(理解)が得られない	担当者以外の人員不足	取組手段・方法がわからなかった	その他	未回答
1～4人	199	23.6	4.0	16.6	18.1	16.6	33.2
5～9人	196	32.7	5.1	20.4	22.4	10.7	28.1
10～19人	144	41.0	9.7	23.6	25.0	10.4	21.5
20～29人	58	25.9	6.9	25.9	12.1	12.1	37.9
30～49人	33	21.2	3.0	27.3	33.3	24.2	24.2
50～99人	30	46.7	10.0	23.3	26.7	10.0	23.3
100～199人	12	25.0	16.7	16.7	16.7	16.7	50.0
200～299人	10	20.0	10.0	40.0	20.0	40.0	10.0
300人以上	4	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	50.0
未回答	10	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	30.0
合計	696	30.6	6.3	21.0	21.4	13.8	28.9

 は、最も回答率の高い項目
 は、2番目に回答率の高い項目

第3章 分析

3-1. 県民アンケート

省エネを推進するための具体的な要素を把握するため、暖房機器や給湯機器、自動車などの機器ごとの省エネ改善率と機器の保有状況を照らし合わせ、今後、買換えにより省エネが進行するポテンシャルの大きさを整理した。

【整理事項】

- ◎エネルギー消費効率の改善率
- ◎機器の保有状況（アンケート結果）保有台数累計
- ◎市町村別の詳細

なお、エネルギー消費効率の改善率については、機器のデータがあるものについてのみ言及した。

また、給湯や暖房機器の省エネを図る際には、①太陽熱温水器など給湯機器の中で効率の高い機器を選択する、②同じ機器で、製造年が新しいものに買い替える、といった2つの手法が考えられる。①について、各機器の効率を調査するには紙面が必要なため、ここでは、②について検討した。

■エネルギー消費効率の改善状況

機器名	エネルギー消費効率の改善(実績) (%)	内訳
エアコン【1997→2004冷凍年度】	67.8	COP(3.01→5.05)
電気冷蔵庫【1998→2004年度】	55.2	年間消費電力量(647.3→290.3kWh/年)
電気冷蔵庫【2005→2010年度】	43.0	
ガソリン乗用自動車【1995→2005年度】	22.8	燃費(12.3→15.1km)
ガソリン乗用自動車【2006→2012年度】	36.1	燃費(15.5→21.1km)
蛍光灯器具【1997→2005年度】	35.7	ルーメン/ワット(63.1→85.6lm/W)
蛍光灯器具【2006→2012年度】	14.5	
電球形蛍光灯【2006→2012年度】	6.6	
電気便座【2000→2006年度】	14.6	年間消費電力量(281→240kWh/年)
ガス温水機器【2000→2006年度】	5.5	熱効率(77.7→82.0%)
ガス調理機器【2000→2006年度】	15.7	熱効率(48.3→55.9%)
石油ストーブ【2000→2006年度】	5.4	熱効率(78.5→82.7%)
テレビ【2004→2008年度】	29.6	年間消費電力量(179.7→126.5kWh)
テレビ【2008→2012年度】	60.6	

資料) 資源エネルギー庁

- ・ 冷凍年度：日本冷凍空調工業会が規定し、年度を10月開始としたもの。冷暖房兼用エアコンの普及により、平成15年秋をもって廃止、以降は4月開始の会計年度が用いられる。
- ・ COP：成績係数と呼ばれるもので、機器が生成する熱・冷熱量の、消費する電力量に対する割合を表す。例えば、COP=3のエアコンとは、消費する電力量の3倍の熱・冷熱量を作り出すことを意味し、COPの値が大きいほど、省エネと言える。

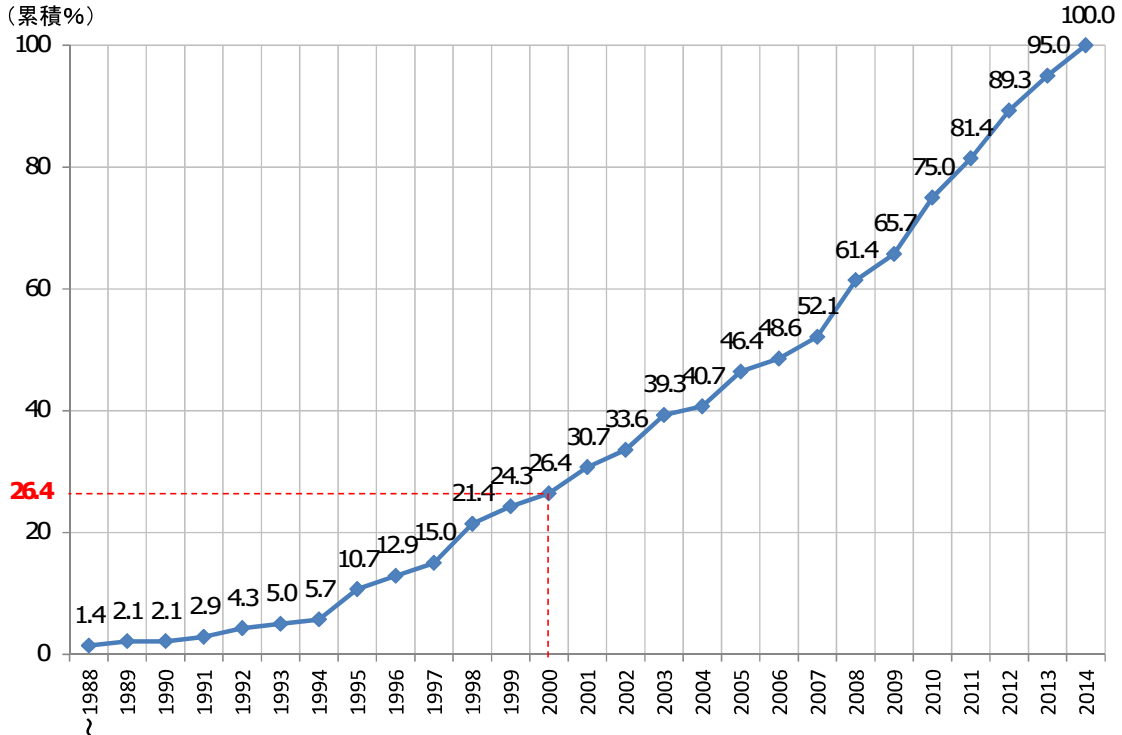
3-1-1. 給湯

近年の給湯機器のエネルギー消費効率の改善率について、ガス温水機器のデータが報告されているが、2000→2006年度の間で5.5%と、省エネはわずかに進んでいる。

一方、県内の主要なガス温水機器であるプロパン用機器の製造年別の保有台数の累計（割合）は、2000年までは26.4%となっており、省エネが進む前の機器を約4分の1の世帯が保有していることになる。

よって、この世帯に向けて、買い替えPRなどの普及啓発を推進することが、県内の省エネを促進するうえで有効と考えられる。

■ガス給湯器（プロパンガス）の保有台数（累積）



■地域別の世帯あたり保有台数

市町村名	世帯数	合計	電気給湯器	ガス給湯器(都市ガス)	ガス給湯器(プロパンガス)	太陽熱温水器	灯油給湯器	その他
松江市	175	1.07	0.50	0.08	0.23	0.06	0.15	0.05
浜田市	47	1.02	0.55	0.21	0.09	0.00	0.13	0.04
出雲市	160	1.10	0.44	0.04	0.28	0.08	0.23	0.03
益田市	38	1.11	0.55	0.03	0.18	0.16	0.16	0.03
大田市	28	1.04	0.36	0.00	0.29	0.07	0.25	0.07
安来市	32	1.06	0.47	0.00	0.28	0.09	0.19	0.03
江津市	18	1.17	0.28	0.06	0.50	0.11	0.11	0.11
雲南市	34	1.09	0.53	0.00	0.12	0.06	0.32	0.06
郡部(東部)	18	1.06	0.67	0.06	0.11	0.06	0.11	0.06
郡部(西部)	34	1.18	0.38	0.00	0.15	0.15	0.38	0.12
郡部(隠岐)	13	1.15	0.46	0.00	0.15	0.00	0.46	0.08
未回答	34	1.06	0.50	0.06	0.15	0.03	0.32	0.00
合計	631	1.08	0.48	0.06	0.22	0.07	0.21	0.04

郡部(東部): 飯南町、奥出雲町

郡部(西部): 川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町

郡部(隠岐): 海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

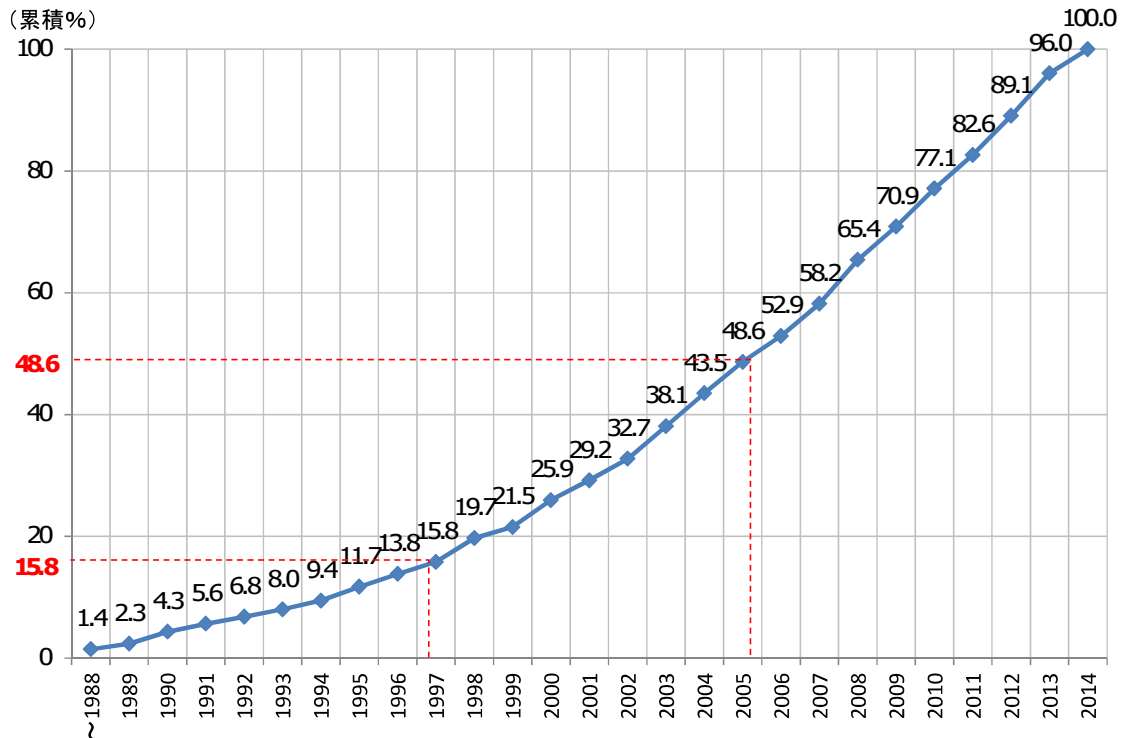
3-1-2. 暖房機器

近年の暖房機器のエネルギー消費効率の改善率について、エアコンのデータが報告されており、1997→2004 冷凍年度の間で 67.8%、2005→2010 冷凍年度で 16.3%と、1990 年代後半で省エネが進んだ。

エアコンの製造年別の保有台数の累計（割合）は、1997 年までは 15.8%、2005 年までは 48.6%となっている。

エアコンの市町村別の保有状況をみると、松江市や出雲市などの都市部で多い傾向がみられ、都市部への買い替え PR などの普及啓発を推進することが、県内の省エネを促進するうえで有効と考えられる。

■保有台数（累積）



■地域別の世帯あたり保有台数

市町村名	世帯数	合計	エアコン	ガス・石油ファンヒーター	ガス・石油ストーブ	電気カーペット	電気こたつ	床暖房	その他
松江市	195	7.67	3.38	1.33	0.89	0.66	1.15	0.04	0.22
浜田市	54	5.19	2.37	0.78	0.78	0.24	0.87	0.06	0.09
出雲市	176	7.82	3.35	1.39	0.89	0.60	1.46	0.06	0.08
益田市	42	5.83	2.57	1.12	0.52	0.76	0.81	0.02	0.02
大田市	30	5.33	2.33	0.77	0.67	0.43	1.07	0.00	0.07
安来市	32	7.75	3.22	1.28	0.81	0.75	1.44	0.09	0.16
江津市	21	6.86	3.00	1.00	0.81	0.76	1.14	0.00	0.14
雲南市	37	8.43	3.05	1.51	1.08	0.54	2.08	0.05	0.11
郡部(東部)	19	7.42	1.42	1.89	1.00	0.47	2.42	0.21	0.00
郡部(西部)	36	5.94	1.39	1.64	0.92	0.44	1.39	0.06	0.11
郡部(隠岐)	15	5.67	2.60	0.40	0.67	0.33	1.07	0.07	0.53
未回答	39	6.64	2.33	1.10	1.10	0.67	1.36	0.08	0.00
合計	696	7.13	2.93	1.26	0.86	0.58	1.30	0.05	0.13

郡部(東部)：飯南町、奥出雲町

郡部(西部)：川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町

郡部(隠岐)：海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

3-1-3. 冷蔵庫

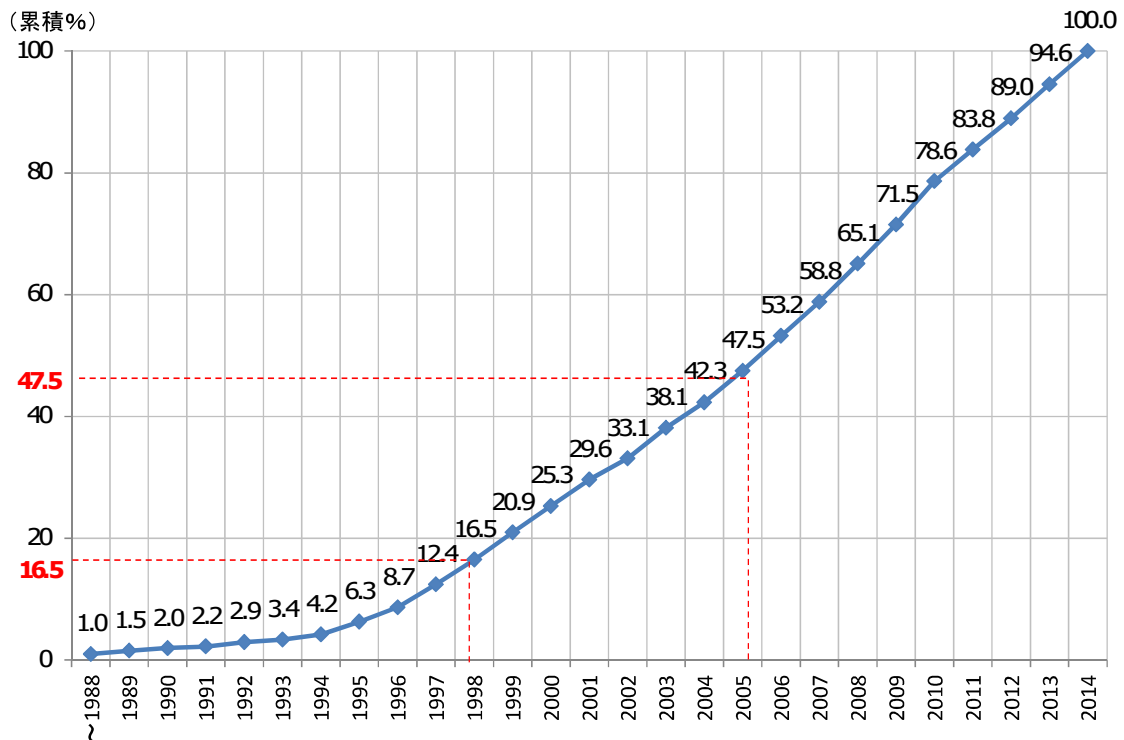
近年の電気冷蔵庫のエネルギー消費効率の改善率は、1998→2004年度の間で55.2%、2005→2010年度の間で43.0%であり、1998→2010年度の間に約75%もの省エネが進んでいる。

製造年別の保有台数の累計（割合）は、1998年までが16.5%、2005年までの機器は47.5%を占め、これらの買い替えが進めば、エネルギー消費量は減少する。

市町村別の保有状況をみると、都市部に多い結果となったが、中山間地域においても、離れなどで穀物等の冷蔵保管が散見される状況から、実際の保有台数は多い可能性が考えられる。

今回の調査結果を参考にすると、安来市、出雲市、松江市などの都市部での買い替えPRなどの普及啓発を推進することが、県内の省エネを促進するうえで有効と考えられる。

■保有台数（累積）



■地域別の世帯あたり保有台数

市町村名	世帯数	冷蔵庫
松江市	207	1.04
浜田市	57	0.89
出雲市	183	1.06
益田市	45	0.87
大田市	31	0.94
安来市	35	1.09
江津市	23	1.00
雲南市	39	0.77
郡部(東部)	22	0.91
郡部(西部)	40	0.88
郡部(隠岐)	17	0.88
未回答	44	0.70
合計	743	0.97

郡部(東部): 飯南町、奥出雲町

郡部(西部): 川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町

郡部(隠岐): 海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

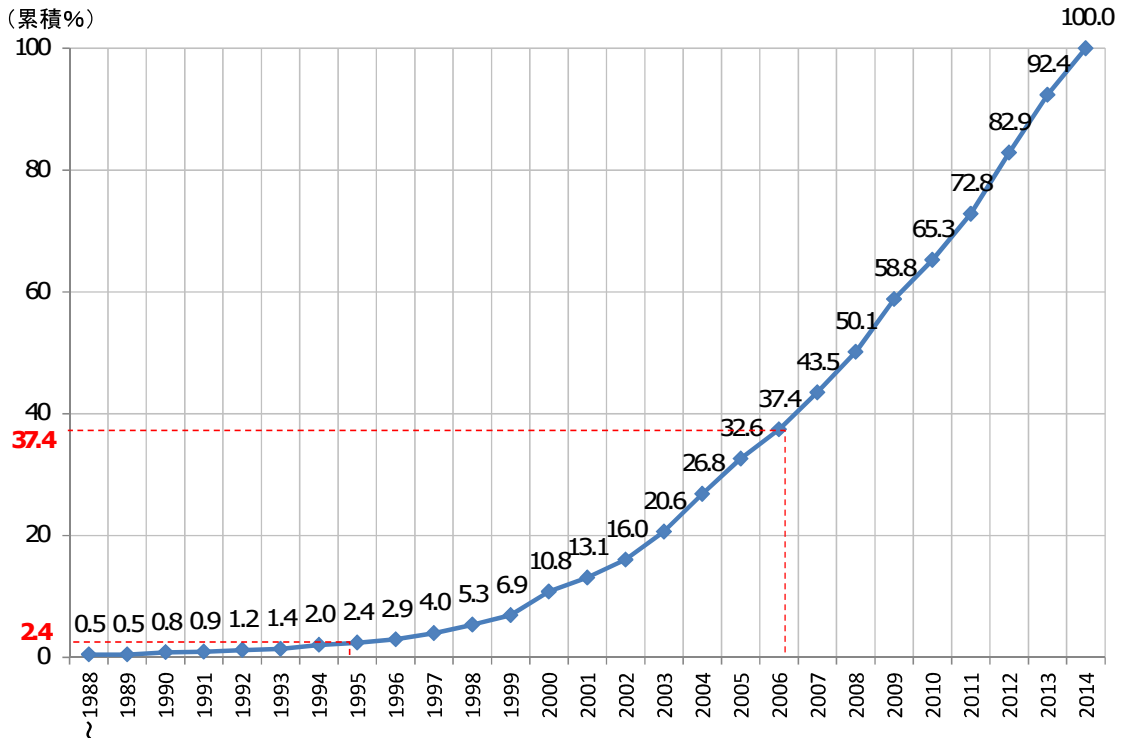
3-1-4. 自動車

近年のガソリン車のエネルギー消費効率の改善率は、1995→2005 年度の間で 22.8%、2006→2012 年度の間で 36.1%であり、1995→2012 年度の間に約 50%もの省エネが進んでいる。

製造年別の保有台数の累計（割合）は、1995 年までは 2.4%と少ないが、2006 年までとなると 37.4%を占め、これらの買い替えが進めば、エネルギー消費量は減少する。

ガソリン車（普通車）の市町村別の保有状況をみると、雲南市や松江市、出雲市などで世帯当たりの保有台数が多く、これらの市町村に買い替え PR などの普及啓発を推進することが、県内の省エネを促進するうえで有効と考えられる。

■保有台数（累積）



■地域別の世帯あたり保有台数

市町村名	世帯数	合計	ガソリン車・普通車	ガソリン車・軽自動車	ハイブリッド車	電気自動車
松江市	161	1.99	0.95	0.87	0.16	0.01
浜田市	42	1.62	0.57	0.90	0.12	0.02
出雲市	155	2.25	0.94	1.14	0.17	0.00
益田市	38	2.00	0.87	0.95	0.18	0.00
大田市	23	1.96	0.83	0.96	0.17	0.00
安来市	30	2.13	0.87	1.13	0.13	0.00
江津市	20	1.65	0.70	0.95	0.00	0.00
雲南市	34	2.06	1.00	1.03	0.03	0.00
郡部(東部)	16	2.38	0.81	1.50	0.06	0.00
郡部(西部)	31	2.03	0.81	1.13	0.10	0.00
郡部(隠岐)	9	1.67	0.67	1.00	0.00	0.00
未回答	34	2.29	0.71	1.56	0.03	0.00
合計	593	2.06	0.87	1.05	0.13	0.01

郡部(東部): 飯南町、奥出雲町

郡部(西部): 川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町

郡部(隠岐): 海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

3-1-5. 取組改善のポテンシャル

省エネを推進するうえでのポテンシャルを把握するため、各取組における「いいえ」の回答割合について、県内8市及び3つの郡部（東部：仁多郡・飯石郡、西部：邑智郡・鹿足郡、隠岐：隠岐郡）ごとに整理した。

それぞれ、特徴的な主な内容は以下のとおりである。

① キッチン（台所）で

- ・ 「野菜の下ゆでは電子レンジを活用する」について、全体に比べ、江津市で+22.0ポイントであった。また、雲南市、郡部（東部）、郡部（隠岐）で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする」について、安来市、郡部（隠岐）で、全体に比べ、+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「外出時や就寝時には電気ポットのプラグを抜く」について、全体に比べ、郡部（隠岐）で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「あったまったらご飯を炊飯ジャーで長時間保温しない」について、全体に比べ、郡部（東部）で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない」について、全体に比べ、郡部（東部）で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。

② 居室で

- ・ 「パソコンの電源オプションの見直しをする」について、全体に比べ、安来市、雲南市で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する」について、全体に比べ、江津市で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「掃除機のフィルターをこまめに掃除する」について、全体に比べ、郡部（東部）で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。

③ バス・トイレで

- ・ 「シャワーを1日1分家族全員が減らす」について、全体に比べ、郡部（東部）で+10～20ポイントと高い傾向がみられた。
- ・ 「風呂の残り湯を洗濯に使用する」について、益田市、雲南市、郡部（東部）で全体に比べ、+10～20ポイントと高い傾向がみられた。

④ 交通関連で

- ・ 「1週間に1回マイカーの利用を控える」について、全体に比べ、雲南市で+10～20ポイントであった。

⑤ 買い物で

- ・ 「買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ」について、全体に比べ、郡部（隠岐）で+22.4ポイントであった。

⑥ その他

特徴的な内容に該当する項目はなかった。

	全体 (N=743)	松江市 (N=207)	浜田市 (N=57)	出雲市 (N=183)	益田市 (N=45)	大田市 (N=31)	安来市 (N=35)	江津市 (N=23)	雲南市 (N=39)	郡部 (東部) (N=22)	郡部 (西部) (N=40)	郡部 (隠岐) (N=17)	未回答 (N=44)
1) キッチン(台所)で													
10 野菜の下ゆけには電子レンジを活用する	60.6	-4.5	-20.2	4.5	-2.8	-9.0	-14.9	22.0	16.4	16.7	-3.1	15.9	12.2
8 冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする	43.9	-0.4	1.7	2.0	0.6	-21.3	13.3	-0.4	2.3	6.1	-11.4	14.9	-5.2
1 外出時や就寝時には電気ポットのプラグを抜く	28.0	-3.4	1.8	2.6	3.1	-5.4	-8.0	6.8	0.2	3.8	-13.0	13.2	10.6
2 あまったご飯を炊飯ジャーで長時間保温しない	19.8	-2.9	-0.5	3.7	0.2	6.0	0.2	-2.4	-7.0	12.0	-9.8	-13.9	9.8
3 食器洗いは水または低い温度のお湯でする	11.0	0.1	-5.8	3.2	0.1	-7.8	-8.2	-2.3	6.9	7.1	-11.0	-5.2	9.4
6 冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない	10.0	1.6	-6.5	0.4	1.2	-6.7	-4.2	-1.3	0.3	12.8	-2.5	-4.1	3.7
5 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置している	8.1	-0.3	0.7	1.8	0.8	-4.8	0.5	-8.1	12.4	1.0	-3.1	-8.1	-5.8
4 食器洗い乾燥機を使用するときはまとめて洗いをする	5.8	0.0	-2.3	-2.5	5.3	-2.6	2.8	2.9	4.5	3.3	-0.8	0.1	1.0
9 ガスコンロの炎がなべ底からはみ出ないように調節する	4.8	-1.9	-3.1	-1.0	4.0	-4.8	0.9	3.9	10.5	-0.3	0.2	6.9	2.0
7 冷蔵庫を開けている時間を短くする	3.1	-0.7	0.4	2.4	-3.1	-3.1	-3.1	-3.1	4.6	1.4	-0.6	-3.1	-0.8
2) 居室で													
2 テレビを見ない時は主電源をOFFにする	51.1	1.0	-9.0	7.3	0.0	-6.0	-11.1	-7.7	-2.4	7.9	-1.1	-10.0	-3.4
1 テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用時間を減らす	49.9	0.8	-0.8	4.2	-3.3	-17.7	-4.2	-6.5	6.5	0.1	-7.4	8.9	0.1
3 テレビの画面は明るすぎないようにする	34.5	0.3	-9.9	5.4	-1.1	-11.9	2.7	-4.0	9.1	-2.6	-7.0	6.7	-4.9
5 パソコンの電源オプションの見直しをする	31.1	3.2	-11.8	-1.0	-6.6	-5.3	14.6	8.0	15.1	-8.4	-8.6	-1.7	-1.5
12 冬の暖房の室温は20℃を目安にする	27.6	4.8	-3.0	1.4	-7.6	-11.5	1.0	7.2	-9.6	-14.0	-5.1	1.8	6.5
9 夏の冷房時の室温は28℃を目安にする	21.0	-0.2	1.8	4.1	3.4	-4.9	-1.0	0.7	-5.6	-7.4	-3.5	-3.3	-5.1
8 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する	18.6	-0.7	-4.5	3.8	-3.0	-8.9	-1.4	11.9	1.9	4.2	-6.1	5.0	-2.7
11 エアコンのフィルターをこまめに掃除する	18.4	0.4	0.9	7.8	-7.3	-2.3	-9.9	3.3	-3.1	-4.8	4.1	-12.6	-13.9
14 石油ファンヒーターは20℃以下に設定する	15.9	0.5	-1.8	4.9	-4.8	-3.0	-1.6	-2.8	-0.5	-6.8	-0.9	-10.0	-2.2
18 掃除機のフィルターをこまめに掃除する	12.2	-0.7	0.0	2.5	-1.1	0.7	-6.5	-3.6	0.6	10.5	-4.7	-6.4	1.4
4 パソコンを使わない時は電源を切る	9.4	1.7	-2.4	1.0	-0.5	-3.0	-6.6	8.0	-1.7	-4.9	0.6	-3.5	-0.3
19 部屋を片付けてから掃除機をかける	5.0	1.3	-1.5	0.5	-2.8	1.5	-2.1	-5.0	2.7	-5.0	2.5	-5.0	-0.4
16 コタツの温度設定を低めにする	4.4	0.4	-2.7	2.1	0.0	-4.4	-1.6	-0.1	0.7	0.1	-4.4	-4.4	2.4
17 コタツは敷き布団と上掛け布団を合わせて使う	3.6	-1.2	-0.1	0.2	3.0	-3.6	-0.8	0.7	11.8	-3.6	-3.6	-3.6	0.9
7 電気カーペットは広さにあった大きさにする	3.5	-0.6	-3.5	-0.2	0.9	-3.5	2.2	0.8	1.6	-3.5	6.5	2.4	1.0
6 電気カーペットの設定温度を低めにする	3.2	-0.8	-1.5	0.6	1.2	-3.2	-0.4	1.1	4.5	5.9	-3.2	2.7	-1.0
13 暖房は必要な時だけつける	2.7	0.7	-2.7	0.6	-0.5	-2.7	0.2	-2.7	-0.1	-2.7	2.3	-2.7	1.9
10 冷房は必要な時だけつける	2.2	-0.7	-0.4	-0.5	2.3	1.1	0.7	2.2	-2.2	-2.2	-2.2	3.7	4.7
15 利用していない部屋の照明はこまめに消す	0.8	0.2	-0.8	-0.3	3.6	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	-0.8	1.5
3) バストイレで													
2 シャワーを1日1分家族全員が減らす	40.4	5.5	-3.5	3.9	1.8	-21.0	-0.4	-1.2	-9.6	18.7	-7.9	-11.0	-13.1
3 風呂の残り湯を洗濯に使用する	35.1	-6.1	0.0	6.4	16.0	-2.9	-15.1	-0.3	11.0	10.3	-7.6	-5.7	-5.6
1 お風呂は家族で間隔を開けずに入る	18.4	0.4	-2.6	10.0	-5.1	-12.0	7.3	-5.4	2.1	-4.8	-8.4	-6.7	2.0
4 洗濯は洗濯機の容量の80%程度でまとめて洗う	13.3	0.7	-6.3	-0.2	6.7	-10.1	-4.8	8.4	4.6	9.4	-5.8	-1.6	2.6
7 便座の洗浄水の温度は季節に合わせて調節する	12.0	-1.8	-6.7	2.2	8.0	-2.3	-3.4	5.4	0.8	6.2	-2.0	-0.2	-0.6
9 便座暖房を使わない時はふたを閉める	9.8	-0.6	-2.8	-1.1	1.3	-3.4	4.5	-1.1	5.6	3.8	2.7	-9.8	3.8
8 便座暖房の温度は季節に合わせて調節する	9.6	-0.9	-4.3	2.5	3.8	-3.1	-3.8	-0.9	-4.4	-0.5	0.4	-3.7	6.4
5 衣類乾燥機はまとめて乾燥し、回数を減らす	5.2	0.1	1.8	-0.9	3.6	-2.0	-2.4	-0.9	-0.1	8.4	-2.7	-5.2	1.6
6 天気の良い時は衣類乾燥機を使わない	1.9	2.0	1.6	-1.9	0.3	-1.9	-1.9	2.5	-1.9	-1.9	-1.9	-1.9	2.7
4) 交通関連で													
6 1週間に1回マイカーの利用を控える	51.8	0.4	-15.0	8.8	-0.7	-9.9	8.2	-8.3	14.8	-10.9	-14.3	7.0	-10.9
7 近いところへは自転車または徒歩で行く	27.9	-2.7	-10.3	5.5	9.9	4.4	-5.0	-1.8	2.9	-0.6	-2.9	-10.2	-0.6
8 上下3階はエレベーターを使わず階段を使う	21.5	-4.6	1.3	6.3	2.9	4.3	-10.1	4.6	-8.7	5.7	-4.0	-3.9	3.5
1 長時間の停車や長い渋滞時にアイドリングをしない	14.3	-0.7	-10.8	4.9	1.3	1.9	8.6	-1.2	-4.0	-0.6	0.7	-14.3	-2.9
2 トランクなどに無駄な荷物を積みっぱなしにしない	6.1	-1.2	-2.5	2.7	2.8	0.4	5.4	-1.7	-3.5	3.0	-3.6	-6.1	-1.5
4 早めのアクセルオフをしている	4.6	-0.7	4.2	0.9	2.1	-1.4	1.1	-0.2	0.6	-4.6	-2.1	1.3	-4.6
5 タイヤの空気圧を適正にする	2.0	0.9	-0.3	-0.9	4.6	-2.0	0.8	-2.0	-2.0	2.5	0.5	-2.0	-2.0
3 急発進、急加速をしない	1.1	0.4	-1.1	-0.5	1.1	-1.1	1.8	3.3	-1.1	-1.1	1.4	-1.1	-1.1
5) 買い物で													
1 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ	7.0	-3.1	0.0	-1.5	-2.6	9.1	4.4	-2.7	0.7	2.1	8.0	22.4	-2.5
2 食材はなるべく旬の食材を調達する	6.3	0.4	-1.1	-1.4	4.8	-6.3	-0.6	2.4	-1.2	-1.8	6.2	-0.4	0.5
3 使いきれない量・数で販売しているものは買わない	5.1	0.7	-1.6	1.4	6.0	-5.1	-2.3	-5.1	2.6	-0.6	-5.1	-5.1	-0.6
6) その他													
2 森林の整備・保全活動へ参加する	70.3	5.6	-0.1	3.0	-3.6	-15.4	9.7	-0.7	-8.7	-6.6	-2.8	-17.3	-11.2
1 地球温暖化に関するセミナーや学習会等へ参加する	69.2	4.7	-2.5	1.9	-2.5	-11.1	8.0	-8.3	-5.1	-5.5	0.8	-10.4	-7.8

注) 各市町村の「いいえ」の割合から、全体の「いいえ」の割合を引いたポイントを表示している。
プラス10ポイント以上を薄い赤の網掛け表示、20ポイント以上を濃い赤表示としている。

これらの取組については、各取組の省エネポテンシャルとして、「いいえの回答割合」に「省エネ効果（原油換算ℓ）」を掛け合わせることで、取組ごとの省エネ量を推計することができる。さらに、島根県世帯数を乗じることで、県全体の省エネポテンシャルとなる。

例えば、下表のように各取組の省エネポテンシャルを推計し、これを今後の参考となる指標として整理し、省エネポテンシャルが大きいものから優先的に普及啓発等の施策を検討していくことが有効と考えられる。

$$\text{島根県の省エネポテンシャル (原油換算 kℓ)} = \text{「省エネ効果 (原油換算ℓ/世帯)」} \times \text{「いいえの回答割合 (\%)」} \times \text{「島根県世帯数 (284,580 世帯)」} \div 1,000$$

■省エネポテンシャルの算出イメージ

	省エネ効果 (原油換算ℓ/世帯)	いいえの回答割合 (%)	島根県の省エネポテンシャル(原油換算kℓ)	備考
1) キッチン(台所)で				
1 外出時や就寝時には電気ポットのプラグを抜く	27.08	28.0	2,157	長時間使用しない時はプラグを抜く
10 野菜の下ゆでには電子レンジを活用する	6.32	60.6	1,089	野菜(ほうれん草・キャベツ)の場合
4 食器洗い乾燥機を使用するときはまとめて洗いをする	37.67	5.8	620	
3 食器洗いは水または低い温度のお湯でする	10.21	11.0	321	食器を洗うときは低温に設定
6 冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない	11.05	10.0	313	
5 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置している	11.36	8.1	261	
7 冷蔵庫を開けている時間を短くする	11.05	3.1	97	
9 ガスコンロの炎がなべ底からはみ出ないように調節する	2.76	4.8	38	
8 冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする		43.9	0	
2 あまったご飯を炊飯ジャーで長時間保温しない		19.8	0	
2) 居室で				
12 冬の暖房の室温は20℃を目安にする	13.38	27.6	1,051	エアコンの場合
3 テレビの画面は明るすぎないようにする	6.83	34.5	670	液晶テレビの場合
1 テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用時間を減らす	4.23	49.9	601	液晶テレビの場合
9 夏の冷房時の室温は28℃を目安にする	7.62	21.0	455	エアコンの場合
14 石油ファンヒーターは20℃以下に設定する	9.68	15.9	437	室温は20℃を目安に
6 電気カーペットの設定温度を低めにする	46.86	3.2	431	
5 パソコンの電源オプションの見直しをする	3.17	31.1	280	デスクトップの場合
11 エアコンのフィルターをこまめに掃除する	5.05	18.4	265	フィルターを月に1回か2回清掃
7 電気カーペットは広さにあった大きさにする	22.66	3.5	226	
4 パソコンを使わない時は電源を切る	7.96	9.4	213	デスクトップの場合
16 コタツの温度設定を低めにする	12.34	4.4	156	
17 コタツは敷き布団と上掛け布団を合わせて使う	8.19	3.6	85	
13 暖房は必要な時だけつける	10.26	2.7	79	エアコンの場合
10 冷房は必要な時だけつける	4.73	2.2	29	
19 部屋を片付けてから掃除機をかける	1.37	5.0	19	
18 掃除機のフィルターをこまめに掃除する	0.39	12.2	14	集塵パックは適宜取り替えを
2 テレビを見ない時は主電源をOFFにする		51.1	0	
8 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する		18.6	0	
15 利用していない部屋の照明はこまめに消す		0.8	0	
3) バス・トイレで				
1 お風呂は家族で間隔を開けずに入る	44.31	18.4	2,325	
6 天気のよい時は衣類乾燥機を使わない	99.43	1.9	533	自然乾燥と併用する
9 便座暖房を使わない時はふたを閉める	8.79	9.8	246	
8 便座暖房の温度は季節に合わせて調節する	6.65	9.6	181	
5 衣類乾燥機はまとめて乾燥し、回数を減らす	10.58	5.2	158	
7 便座の洗浄水の温度は季節に合わせて調節する	3.48	12.0	119	
4 洗濯は洗濯機の容量の80%程度でまとめて洗う	1.48	13.3	56	
2 シャワーを1日1分家族全員が減らす		40.4	0	
3 風呂の残り湯を洗濯に使用する		35.1	0	

注) 省エネ効果：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ百科」(2014年03月)から引用
島根県世帯数：284,580世帯(平成26年3月 住民基本台帳)

3-2. 事業者アンケート

省エネを推進するうえでのポテンシャルを把握するため、各取組における「実施は難しい」の回答割合について、業種別、従業員別、延べ床面積別に整理した。

全体平均に比べ、20ポイント以上(表中の濃い赤の塗りつぶし)の項目は以下のとおりである。

3-2-1. 設備改善についての取組

1) 業種別

① 施設についての取組

- ・ 飲食店における「ESCO 事業の導入」「変電設備(トランス)の高効率型への更新」「冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新」
- ・ ホテル・旅館における「給湯設備の更新」
- ・ 福祉における「省エネルギー設備(機器)の導入を促進している」

② 自動車・輸送についての取組

該当なし。

③ 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

- ・ 飲食店における「太陽光発電システムを導入している」

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)	運輸業 郵便業 (N=27)	製造業 (N=85)	卸小売 (N=123)	飲食店 (N=14)	事務所 ビル (N=26)	ホテル 旅館 (N=12)	病院 (N=24)	福祉 (N=25)	その他 (N=179)	未回答 (N=6)
1) 施設についての取組												
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	44.1	6.7	-3.4	1.8	4.7	-1.3	-1.8	-10.8	-10.8	3.9	-7.8	-10.8
6 蓄熱式空調システムを採用している	37.5	3.1	-0.5	1.3	-0.1	5.4	-2.9	-4.2	4.2	10.5	-4.0	-37.5
19 ESCO 事業の導入	35.5	5.7	-2.2	-4.9	-5.4	21.7	-4.7	-10.5	-2.2	8.5	0.3	-18.8
5 空調設備の更新(熱源交換)	34.3	5.1	2.7	-2.6	2.2	1.4	-7.4	15.7	7.3	1.7	-6.4	-17.7
10 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	32.6	5.7	-3.0	1.5	0.7	3.1	5.8	-15.9	0.7	-16.6	-3.6	-15.9
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)	29.2	3.4	-10.6	-3.3	-2.3	13.7	-2.2	20.8	4.2	-9.2	-0.1	4.2
13 集中管理装置(BEMS)を導入している	28.3	-0.9	1.3	5.8	-5.5	14.6	-5.2	-3.3	5.0	3.7	0.7	-11.6
8 インバーター型照明器具を使用している	28.2	1.6	-2.2	-1.1	-1.3	0.4	2.6	-11.5	5.2	15.8	-1.3	-28.2
17 廃熱回収・放熱処理システムを導入している	27.3	-0.4	-5.1	6.8	-3.7	15.6	-11.9	14.4	1.9	4.7	-0.5	-10.6
16 変電設備(トランス)の高効率型への更新	26.9	0.0	-0.9	-2.2	-0.9	23.1	-15.3	6.5	2.3	17.1	-0.6	-10.2
12 デマンド管理装置を導入している	25.6	1.9	0.4	0.3	-6.1	10.1	-10.2	7.8	-0.6	6.4	2.4	-25.6
18 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している	23.6	5.6	-1.3	-5.9	-1.6	12.2	-8.2	1.4	1.4	20.4	-4.6	9.8
15 冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新	21.1	2.9	-2.6	-4.7	-2.4	21.7	-5.7	12.2	12.2	6.9	-3.2	12.2
3 インバーター機を導入している	20.1	-0.7	13.2	-1.3	-3.0	8.5	14.5	-3.4	9.1	7.9	-2.8	-20.1
4 インバーター型エアコンを採用している	18.7	0.8	3.5	2.5	-3.2	2.8	12.1	-2.0	6.3	9.3	-3.6	-18.7
9 LED照明を採用している	16.8	0.9	9.1	-0.3	-3.0	-9.7	2.4	-16.8	-0.1	3.2	1.1	-0.1
11 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー機など)を採用している	15.5	2.2	10.4	1.0	3.2	5.9	3.7	-15.5	5.3	-15.5	-4.9	1.1
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	10.5	4.9	4.3	-1.1	0.1	-3.3	-2.8	-2.2	-6.3	-6.5	-2.1	-10.5
7 部屋の照明はゾーン毎にON/OFFができる	5.3	2.7	5.8	-0.6	-1.3	1.8	-1.5	-5.3	3.0	-5.3	-1.4	-5.3
2) 自動車・輸送についての取組												
1 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している	31.3	4.7	-12.8	-0.7	2.0	4.4	-27.5	18.7	-10.5	16.7	-2.3	2.0
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組												
3 風力発電を導入している	53.2	-0.6	-12.4	10.4	0.5	18.3	-7.0	-11.5	9.3	18.8	-6.2	-3.2
2 太陽熱利用システムを導入している	49.4	-0.9	-16.1	11.8	-1.5	14.9	0.6	-16.1	17.2	14.6	-5.8	0.6
4 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している	48.3	-3.1	-7.5	8.2	2.1	8.9	-6.0	-14.9	14.2	19.7	-4.7	1.7
5 木質チップやペレットボイラーを導入している	48.3	-0.3	-14.9	4.7	2.1	16.0	-6.0	-14.9	14.2	15.7	-4.7	1.7
6 コージェネレーションシステムを導入している	47.4	-1.7	-3.0	4.4	-0.3	16.9	-1.3	-5.7	10.9	8.6	-3.3	2.6
1 太陽光発電システムを導入している	43.7	1.5	-17.8	9.3	0.2	20.6	-1.4	-18.7	10.5	12.3	-6.2	-10.3
7 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している	37.6	1.2	3.1	0.0	2.2	12.4	-10.7	-4.3	4.0	14.4	-5.2	12.4
8 節水型機器を導入している	37.2	0.5	-7.6	6.3	-1.4	19.9	1.2	-12.2	12.8	6.8	-5.4	12.8

注)各業種毎の「実施は難しい」割合から、全体の「実施は難しい」割合を引いたポイントを表示している。
プラス10ポイント以上を薄い赤の網掛け表示、20ポイント以上を濃い赤表示としている。

2) 従業員別

① 施設についての取組

- 100～199 人における「廃熱回収・放熱処理システムを導入している」「変電設備(トランス)の高効率型への更新」

② 自動車・輸送についての取組

- 100～199 人における「低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している」

③ 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

- 300 人以上における「風力発電を導入している」「薪ストーブ、ペレットストーブを導入している」「コージェネレーションシステムを導入している」
- 100～199 人における「クリーンエネルギー自動車を導入している」

	全体 (N=696)	1～4人 (N=199)	5～9人 (N=196)	10～19人 (N=144)	20～29人 (N=58)	30～49人 (N=33)	50～99人 (N=30)	100～199 人 (N=12)	200～299 人 (N=10)	300人以上 (N=4)	未回答 (N=10)
1) 施設についての取組											
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	44.1	0.1	0.8	-1.1	-4.5	16.5	5.9	-10.8	-24.1	-44.1	5.9
6 蓄熱式空調システムを採用している	37.5	-4.3	0.8	4.2	-1.3	4.9	2.5	4.2	-7.5	12.5	-7.5
19 ESCO事業の導入	35.5	-6.8	-0.3	3.4	4.2	13.0	14.5	6.2	-15.5	-10.5	-5.5
5 空調設備の更新(熱源交換)	34.3	-5.2	2.9	4.5	3.6	5.1	-4.3	-17.7	-4.3	-9.3	-14.3
10 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	32.6	-6.5	4.1	3.5	-1.6	6.8	14.1	-15.9	-22.6	-32.6	-2.6
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)	29.2	-6.6	1.4	3.5	7.0	7.2	-5.8	12.5	-9.2	-29.2	10.8
13 集中管理装置(BEMS)を導入している	28.3	-5.7	1.8	2.3	7.9	2.0	1.7	13.4	-8.3	-28.3	-8.3
8 インバーター型照明器具を使用している	28.2	-2.0	3.5	-2.5	-0.6	8.2	1.8	-3.2	-18.2	-28.2	11.8
17 廃熱回収・放熱処理システムを導入している	27.3	-6.2	-3.8	4.0	8.9	3.0	16.0	31.0	-7.3	-2.3	2.7
16 変電設備(トランス)の高効率型への更新	26.9	-8.8	2.2	0.9	12.8	0.4	13.1	31.5	-16.9	-26.9	-6.9
12 デマンド管理装置を導入している	25.6	-2.0	1.0	2.2	7.2	4.7	-12.2	-0.6	-15.6	-25.6	-5.6
18 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している	23.6	0.6	2.5	-2.7	-1.1	0.7	-0.2	9.8	-13.6	-23.6	-3.6
15 冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新	21.1	-3.5	1.3	-1.7	1.3	6.2	-1.1	12.2	-1.1	-21.1	38.9
3 インバーター機を導入している	20.1	-2.5	0.8	2.1	-1.1	7.2	3.2	-3.4	-10.1	-20.1	-0.1
4 インバーター型エアコンを採用している	18.7	-2.1	0.2	2.8	-4.9	8.6	8.0	-2.0	-18.7	-18.7	1.3
9 LED照明を採用している	16.8	-0.7	1.6	-1.5	-4.7	10.5	3.2	-8.5	-16.8	-16.8	23.2
11 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー機など)を採用している	15.5	1.1	-0.2	-0.9	-5.2	11.8	-2.2	9.5	-5.5	-15.5	-5.5
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	10.5	0.6	1.2	-1.5	-3.6	4.7	6.2	-10.5	-10.5	-10.5	-0.5
7 部屋の照明はゾーン毎にON/OFFができる	5.3	-0.3	1.3	-0.5	-3.6	0.7	-2.0	-5.3	4.7	-5.3	14.7
2) 自動車・輸送についての取組											
1 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している	31.3	-1.2	1.8	1.3	-8.9	-7.1	5.3	27.0	-21.3	-6.3	18.7
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組											
3 風力発電を導入している	53.2	-8.4	0.9	4.5	7.2	4.4	-3.2	13.5	-3.2	21.8	16.8
2 太陽熱利用システムを導入している	49.4	-10.7	3.1	4.7	4.0	5.1	3.9	8.9	10.6	0.6	10.6
4 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している	48.3	-8.1	1.7	2.4	6.9	9.3	1.7	10.1	1.7	26.7	-8.3
5 木質チップやペレットボイラーを導入している	48.3	-6.1	2.7	2.4	6.9	3.2	-8.3	1.7	1.7	1.7	1.7
6 コージェネレーションシステムを導入している	47.4	-6.7	2.1	1.2	4.3	7.1	-0.7	10.9	2.6	27.6	2.6
1 太陽光発電システムを導入している	43.7	-6.0	2.8	4.2	-2.3	16.9	-7.0	-2.0	-3.7	-18.7	-3.7
7 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している	37.6	-8.0	5.7	4.0	-11.8	7.8	-1.0	20.7	-7.6	12.4	12.4
8 節水型機器を導入している	37.2	-4.5	5.6	-1.8	-4.5	5.2	-0.5	4.5	12.8	-12.2	2.8

注) 各業種毎の「実施は難しい」割合から、全体の「実施は難しい」割合を引いたポイントを表示している。
プラス10ポイント以上を薄い赤の網掛け表示、20ポイント以上を濃い赤表示としている。

3) 延べ床面積別

① 施設についての取組

- 5,000～10,000m² 未満における「ESCO 事業の導入」「廃熱回収・放熱処理システムを導入している」「変電設備(トランス)の高効率型への更新」「省エネルギー設備(機器)の導入を促進している」「冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新」

② 自動車・輸送についての取組

該当なし

③ 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

- 2,000～5,000m² 未満における「風力発電を導入している」「太陽熱利用システムを導入している」「薪ストーブ、ペレットストーブを導入している」
- 5,000～10,000m² 未満における「薪ストーブ、ペレットストーブを導入している」

	全体 (N=696)	1～100㎡ 未満 (N=119)	100～500 ㎡未満 (N=236)	500～1000 ㎡ 未満 (N=83)	1,000～ 2,000㎡ 未満 (N=63)	2,000～ 5,000㎡ 未満 (N=51)	5,000～ 10,000㎡未 満 (N=16)	10,000㎡以 上 (N=21)	未回答 (N=107)
1) 施設についての取組									
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	44.1	-0.4	-3.0	2.9	0.3	12.8	5.9	-29.8	3.6
6 蓄熱式空調システムを採用している	37.5	-7.2	2.3	7.1	-7.3	7.6	18.8	0.6	-4.8
19 ESCO事業の導入	35.5	-10.3	5.2	-0.5	-0.6	11.6	27.0	-6.9	-7.5
5 空調設備の更新(熱源交換)	34.3	2.6	3.4	-0.6	-1.0	6.8	-15.6	-20.1	-6.3
10 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	32.6	-9.1	1.7	4.7	-0.9	4.6	-7.6	-18.3	5.7
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)	29.2	-4.0	0.9	5.8	1.0	4.2	2.1	-24.4	-0.2
13 集中管理装置(BEMS)を導入している	28.3	-3.9	0.5	1.8	-4.5	18.8	15.4	-9.3	-4.9
8 インバーター型照明器具を使用している	28.2	-3.0	1.5	0.8	2.0	13.0	9.3	-28.2	-3.9
17 廃熱回収・放熱処理システムを導入している	27.3	-10.5	-1.9	2.8	7.6	15.8	35.2	1.3	-3.9
16 変電設備(トランス)の高効率型への更新	26.9	-9.2	1.5	2.0	4.9	12.3	23.1	-17.3	-3.5
12 デマンド管理装置を導入している	25.6	-0.4	2.0	-0.3	-0.2	-4.0	11.9	-20.8	0.6
18 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している	23.6	-2.6	4.8	0.5	-1.3	-2.0	20.2	-18.8	-5.8
15 冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新	21.1	-6.8	1.3	-0.6	1.1	10.3	28.9	-21.1	-0.6
3 インバーター機を導入している	20.1	-5.0	1.9	-0.8	-1.1	7.3	11.1	-15.4	0.4
4 インバーター型エアコンを採用している	18.7	-4.4	1.2	-0.6	0.4	8.8	6.3	-18.7	0.9
9 LED照明を採用している	16.8	0.8	0.6	-1.1	0.6	2.8	-10.6	-16.8	1.9
11 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー)	15.5	-2.9	0.6	0.1	-2.8	2.1	9.5	-15.5	4.1
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	10.5	-2.1	-0.7	4.0	-1.0	-2.6	2.0	-10.5	4.5
7 部屋の照明はゾーン毎にON/OFFができる	5.3	-0.3	-0.2	-1.7	2.6	-3.4	7.2	-5.3	2.2
2) 自動車・輸送についての取組									
1 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している	31.3	4.0	-1.2	1.2	3.6	5.9	-0.1	-17.0	-4.2
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組									
3 風力発電を導入している	53.2	-7.8	1.5	1.1	0.8	25.3	9.3	-10.3	-7.4
2 太陽熱利用システムを導入している	49.4	-10.8	2.3	1.2	3.0	21.2	6.8	-16.1	-3.6
4 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している	48.3	-13.0	0.9	1.1	7.3	26.2	20.5	-10.2	-6.2
5 木質チップやペレットボイラーを導入している	48.3	-10.5	1.7	2.3	5.7	16.4	14.2	-14.9	-4.4
6 コージェネレーションシステムを導入している	47.4	-8.8	1.7	-0.4	1.8	17.3	8.8	0.2	-4.4
1 太陽光発電システムを導入している	43.7	-6.7	4.2	0.9	-2.4	13.2	-6.2	-19.9	-2.6
7 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している	37.6	-4.9	3.0	0.9	5.2	5.5	6.1	-4.3	-7.7
8 節水型機器を導入している	37.2	-6.1	3.9	-3.5	-3.9	7.9	0.3	10.4	-2.6

注) 各業種毎の「実施は難しい」割合から、全体の「実施は難しい」割合を引いたポイントを表示している。
プラス10ポイント以上を薄い赤の網掛け表示、20ポイント以上を濃い赤表示としている。

3-2-2. 運用改善についての取組

1) 業種別

① 施設についての取組

- ・ ホテル・旅館における「暖房は 20℃、冷房は 28℃を目安に温度設定している」

② 自動車・輸送についての取組

- ・ 福祉における「マイカー通勤の自粛を呼びかけている」
- ・ ホテル・旅館における「停車時のアイドリングストップを指導・励行している」

③ 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

- ・ 病院における「廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギーを利用している」「廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている」
- ・ 福祉における「廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギーを利用している」「廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている」「使用済み製品の回収及び再製品化を行っている」「廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている」
- ・ 飲食店における「工場用水の再利用を行っている」

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)	運輸業 郵便業 (N=27)	製造業 (N=85)	卸小売 (N=123)	飲食店 (N=14)	事務所 ビル (N=26)	ホテル 旅館 (N=12)	病院 (N=24)	福祉 (N=25)	その他 (N=179)	未回答 (N=6)
1) 施設についての取組												
20 敷地や建物の屋上など緑化を推進している	40.5	1.2	-14.6	6.5	-0.7	-4.8	1.8	1.1	13.6	-4.5	-2.5	-7.2
36 地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している	40.2	3.8	15.3	-1.4	-6.1	-4.5	17.5	9.8	5.6	7.8	-6.2	9.8
35 省エネルギー診断を実施している	38.6	3.6	9.5	2.5	-4.5	11.4	11.4	-13.6	3.0	1.4	-4.6	-22.0
37 省エネ目標を設定している	36.9	4.2	3.8	-2.8	-4.4	-15.5	1.5	4.7	8.9	11.1	-2.3	-3.6
31 エネルギー管理体制を構築している	35.9	3.5	8.5	-0.6	-1.0	14.1	-9.0	-2.6	9.9	4.1	-5.2	-2.6
23 室外機等への散水を行っている	33.3	-2.5	-3.7	-2.7	5.7	-11.9	5.1	16.7	8.3	2.7	-2.0	0.0
30 管理標準を整備している	32.2	3.2	4.9	-1.6	2.0	-10.8	-1.4	-7.2	5.3	-0.2	-3.7	1.1
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	30.5	7.3	2.9	-10.5	-6.1	12.4	15.7	2.9	-5.5	1.5	-0.3	-30.5
34 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)	26.3	1.1	-11.5	-0.4	-1.1	23.7	0.6	15.4	-5.5	5.7	-1.7	7.0
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	20.4	3.6	9.2	-1.6	-0.9	8.2	-5.0	-12.1	4.6	-16.4	-1.4	12.9
33 電動機のVベルトを取り替えている	20.3	6.0	-9.1	-8.5	-4.0	15.5	-4.9	13.1	4.7	19.7	-2.9	13.1
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	14.1	-0.4	11.8	-7.0	3.0	-6.9	12.8	2.6	2.6	-14.1	-0.1	2.6
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	12.8	-3.6	9.4	-5.7	1.0	22.9	2.6	37.2	-4.5	3.2	0.1	-12.8
25 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	12.6	0.5	17.0	0.3	-2.1	23.1	-8.8	12.4	4.0	-4.6	-2.6	-12.6
27 明るい窓際では消灯に心がけている	11.6	-2.5	10.6	-2.2	1.4	9.8	3.7	-3.3	-7.5	-3.6	1.8	-11.6
28 使用していないOA機器の電源を切っている	9.1	1.8	-1.6	-4.3	1.5	-9.1	-1.4	7.6	-4.9	-1.1	1.0	-9.1
22 春や秋には冷房の代わりに外気を取り入れるようにしている	7.2	-2.0	0.2	-0.1	0.1	14.2	-7.2	17.8	-3.0	0.8	1.2	-7.2
26 昼休みに必要のない照明を消灯している	7.2	-1.5	11.3	-3.7	5.8	0.0	0.5	-7.2	-7.2	-3.2	-0.5	-7.2
2) 自動車・輸送についての取組												
5 マイカー通勤の自粛を呼びかけている	63.9	-1.1	17.5	9.0	-3.8	-13.9	-17.8	-5.6	6.9	24.1	-2.5	-30.6
6 多頻度・少量配送の見直しをしている	33.2	-4.0	15.0	9.2	0.1	-4.6	-14.0	-8.2	4.3	14.8	-2.5	0.1
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	29.2	-4.6	11.6	6.1	7.4	6.5	-17.6	-4.2	-12.5	10.8	-2.9	4.2
2 停車時のアイドリングストップを指導・励行している	24.4	-1.0	-9.6	-3.2	-2.5	18.4	-5.2	25.6	-3.6	-0.4	3.5	8.9
3 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している	14.7	-2.7	-11.0	4.2	4.0	-0.4	-3.1	10.3	-6.3	-6.7	1.0	2.0
4 経済速度での運転を指導・励行している	10.6	-0.9	-6.9	0.0	-2.5	17.9	-2.9	14.4	-6.5	-2.6	3.3	-10.6
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組												
9 廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギーを利用している	42.0	0.9	-12.3	2.8	1.9	0.9	-7.3	-17.0	20.5	26.0	-5.6	-8.6
10 廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている	39.5	-1.2	-9.9	6.4	0.3	3.3	-4.9	-14.5	18.8	24.5	-5.4	10.5
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	26.9	-2.9	-15.8	4.9	-0.9	1.7	3.9	14.8	6.5	29.1	-3.4	6.5
13 リサイクル部材を利用している	23.7	-0.3	2.2	-0.2	2.3	-9.4	-4.5	1.3	9.6	12.3	-3.6	9.6
12 グリーン製品、エコ商品を調達している	23.0	2.7	-11.9	-3.0	0.6	12.7	-3.8	2.0	14.5	5.0	-2.9	-6.3
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	22.1	-3.3	-7.3	-2.1	-0.2	6.4	-2.9	19.5	27.9	21.9	-2.0	-22.1
21 工場用水の再利用(洗浄水、冷却水の再利用)を行っている	22.1	-3.8	-18.4	8.5	0.6	20.7	-10.6	-5.5	7.0	5.9	1.3	-22.1
20 排水処理の改善を図っている	19.4	0.6	-0.9	-5.3	1.7	9.2	7.5	5.6	9.8	8.6	-3.2	-19.4
18 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業軍手等)	18.4	1.0	0.1	-4.3	-3.8	17.3	4.7	14.9	14.9	1.6	-1.6	-1.7
15 古紙ハルブ配合紙を使用している	17.2	-0.1	-2.4	2.8	0.6	11.3	2.0	7.8	11.9	2.8	-5.0	-0.6
17 梱包、包装の簡素化を図っている	12.8	-0.2	-9.1	-2.2	-3.8	1.5	18.0	12.2	3.9	3.2	1.2	-12.8
16 紙の表裏(両面)を利用している	6.3	-1.2	-2.6	-2.8	-0.6	8.0	-2.5	2.0	-2.2	1.7	2.1	27.0
19 工場、店舗の廃棄物を分別している	5.3	1.0	-5.3	-3.0	-2.1	1.8	6.2	-5.3	3.0	-1.3	1.9	-5.3

は運用面で投資が必要となる項目
注) 各業種毎の「実施は難しい」割合から、全体の「実施は難しい」割合を引いたポイントを表示している。

2) 従業員数別

① 施設についての取組

- 30～49 人における「地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している」「省エネルギー診断を実施している」
- 300 人以上における「室外機等への散水を行っている」
- 100～199 人における「電動機の V ベルトを取り替えている」

② 自動車・輸送についての取組

該当なし

③ 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

- 300 人以上における「使用済み製品の回収及び再製品化を行っている」「リサイクル部材を利用している」「工場用水の再利用を行っている」

	全体 (N=696)	1～4人 (N=199)	5～9人 (N=196)	10～19人 (N=144)	20～29人 (N=58)	30～49人 (N=33)	50～99人 (N=30)	100～199人 (N=12)	200～299人 (N=10)	300人以上 (N=4)	未回答 (N=10)
1) 施設についての取組											
20 敷地や建物の屋上など緑化を推進している	40.5	-9.4	2.9	6.0	2.6	-4.2	16.1	1.1	-10.5	-15.5	9.5
36 地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している	40.2	-5.1	3.6	2.8	-2.3	20.4	-6.9	-6.9	-40.2	-40.2	19.8
35 省エネルギー診断を実施している	38.6	-5.0	3.2	1.6	-0.7	22.0	-8.6	-5.3	-28.6	-13.6	11.4
37 省エネ目標を設定している	36.9	-0.7	0.8	2.7	-2.4	14.6	-16.9	-11.9	-26.9	-36.9	33.1
31 エネルギー管理体制を構築している	35.9	-4.8	-2.2	9.9	-3.2	15.6	-2.6	-10.9	-5.9	-35.9	4.1
23 室外機等への散水を行っている	33.3	-3.7	-1.2	-0.7	1.1	6.1	16.7	0.0	-3.3	41.7	16.7
30 管理標準を整備している	32.2	-4.5	-1.6	8.1	-1.1	13.3	1.1	-15.5	-12.2	-7.2	-2.2
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	30.5	-0.8	1.2	3.6	-2.9	15.0	-13.8	-5.5	-30.5	-30.5	-0.5
34 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)	26.3	-2.2	1.3	1.5	3.0	7.0	-13.0	15.4	-16.3	-26.3	3.7
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	20.4	-4.3	2.6	2.5	0.3	12.9	-10.4	-3.7	-10.4	-20.4	9.6
33 電動機のVベルトを取り替えている	20.3	-1.7	-1.9	2.0	2.2	-2.1	6.4	21.4	-0.3	-20.3	-0.3
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	14.1	1.5	0.7	0.5	-3.7	-5.0	2.6	-5.7	-14.1	-14.1	5.9
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	12.8	-4.2	3.0	0.4	-0.7	5.4	0.5	3.9	-12.8	-12.8	17.2
25 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	12.6	-2.6	2.7	-0.8	1.1	2.5	-2.6	4.0	-12.6	12.6	7.4
27 明るい窓際には消灯に心がけている	11.6	-3.1	2.6	0.9	-1.3	-2.5	1.7	5.0	-11.6	13.4	8.4
28 使用していないOA機器の電源を切っている	9.1	-1.5	0.6	3.4	-3.9	3.1	4.3	-9.1	-9.1	-9.1	-9.1
22 春や秋には冷房の代わりに外気を取り入れるようにしている	7.2	-1.2	-0.6	1.1	3.2	1.9	-3.9	-7.2	2.8	17.8	2.8
26 昼休みに必要な照明を消灯している	7.2	1.4	1.5	-1.6	-0.3	-7.2	-0.5	1.1	-7.2	-7.2	2.8
2) 自動車・輸送についての取組											
5 マイカー通勤の自粛を呼びかけている	63.9	-18.7	1.4	11.1	17.1	17.9	6.1	11.1	-3.9	11.1	-3.9
6 多頻度・少量配送の見直しをしている	33.2	-6.6	4.1	0.8	1.3	-8.9	13.5	8.5	-33.2	-8.2	46.8
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	29.2	-4.0	2.5	4.9	-6.8	7.2	-2.5	12.5	-29.2	-29.2	10.8
2 停車時のアイドリングストップを指導・励行している	24.4	-0.8	2.1	-2.2	-2.0	2.8	-4.4	8.9	-14.4	0.6	25.6
3 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している	14.7	2.4	0.1	-0.8	-9.5	3.5	-1.3	2.0	-14.7	-14.7	25.3
4 経済速度での運転を指導・励行している	10.6	0.9	2.1	-2.3	-2.0	1.5	-4.0	-2.3	-10.6	-10.6	9.4
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組											
9 廃棄物や資源物といったバイオマスエネルギーを利用している	42.0	-8.8	4.0	2.5	1.1	3.5	11.4	-0.3	8.0	8.0	-2.0
10 廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている	39.5	-6.8	4.9	-1.3	0.1	2.9	13.8	-6.2	10.5	10.5	0.5
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	26.9	-5.3	1.7	-0.5	0.7	6.5	9.8	-1.9	3.1	48.1	3.1
13 リサイクル部材を利用している	23.7	-4.6	3.8	-2.2	-1.3	6.6	-7.0	18.0	6.3	51.3	6.3
12 グリーン製品、エコ商品を調達している	23.0	-1.4	3.5	0.6	-10.9	7.3	-6.3	2.0	7.0	2.0	-3.0
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	22.1	-3.0	5.4	-5.5	-4.9	8.2	11.2	-5.5	17.9	2.9	-12.1
21 工場用水の再利用(洗浄水、冷却水の再利用)を行っている	22.1	-3.0	1.3	4.3	-11.8	-0.9	11.2	-5.5	7.9	27.9	-2.1
20 排水処理の改善を図っている	19.4	-1.3	1.0	0.0	-5.6	1.8	10.6	-2.7	0.6	5.6	0.6
18 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業手袋)	18.4	-4.3	0.5	-1.0	0.6	11.9	14.9	6.6	1.6	-18.4	1.6
15 古紙/ハルパ配合紙を使用している	17.2	-1.7	0.6	-0.6	-8.6	19.1	-3.9	7.8	12.8	7.8	2.8
17 梱包、包装の簡素化を図っている	12.8	-0.2	-0.5	-1.0	-4.2	8.4	10.5	-4.5	-2.8	12.2	-2.8
16 紙の表裏(両面)を利用している	6.3	0.7	-0.2	-0.1	-2.9	-0.3	-3.0	2.0	-6.3	18.7	13.7
19 工場、店舗の廃棄物を分別している	5.3	0.7	0.3	0.2	-5.3	-2.3	-2.0	3.0	-5.3	19.7	14.7

は運用面で投資が必要となる項目

注) 各業種毎の「実施は難しい」割合から、全体の「実施は難しい」割合を引いたポイントを表示している。プラス10ポイント以上を薄い赤の網掛け表示、20ポイント以上を濃い赤表示としている。

3) 延べ床面積別

① 施設についての取組

- 2,000～5,000m² 未満における「敷地や建物の屋上など緑化を推進している」

② 自動車・輸送についての取組

- 2,000～5,000m² 未満における「マイカー通勤の自粛を呼びかけている」

③ 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組

- 2,000～5,000m² 未満における「廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギーを利用して「廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている」
- 5,000～10,000m² 未満における「廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギーを利用している」「リサイクル部材を利用している」「工場用水の再利用を行っている」「使い捨ての製品の使用を抑制している」

	全体 (N=696)	1～100㎡ 未満 (N=119)	100～500 ㎡未満 (N=236)	500～1000 ㎡未満 (N=83)	1,000～ 2,000㎡未 満 (N=63)	2,000～ 5,000㎡未 満 (N=51)	5,000～ 10,000㎡未 満 (N=16)	10,000㎡以 上 (N=21)	未回答 (N=107)
1) 施設についての取組									
20 敷地や建物の屋上など緑化を推進している	40.5	-12.8	1.4	2.9	8.7	22.2	-9.3	-21.5	-1.3
36 地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している	40.2	-4.1	6.0	-1.7	4.2	4.9	-15.2	-35.5	-2.8
35 省エネルギー診断を実施している	38.6	-5.9	5.4	4.7	-3.7	2.5	-13.6	-24.4	-1.3
37 省エネ目標を設定している	36.9	0.0	5.0	-3.2	-2.0	2.3	-5.7	-36.9	-0.5
31 エネルギー管理体制を構築している	35.9	-0.6	1.8	-4.6	3.8	13.1	1.6	-26.4	-3.2
23 室外機等への散水を行っている	33.3	-7.3	1.8	-3.2	4.8	11.8	-2.1	-4.8	-0.6
30 管理標準を整備している	32.2	-1.9	1.7	0.3	2.7	9.0	-7.2	-17.9	-3.2
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	30.5	0.6	6.8	-5.2	4.5	-10.9	0.8	-20.9	-5.2
34 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)	26.3	-5.3	0.0	3.8	2.3	9.0	5.0	-21.5	0.8
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	20.4	2.3	5.9	-10.8	-1.4	-2.8	-7.9	-15.6	-0.8
33 電動機のVベルトを取り替えている	20.3	-6.0	2.6	-2.2	-1.2	9.2	4.7	-15.5	1.2
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	14.1	-1.5	2.4	0.4	1.8	-2.3	-14.1	-14.1	0.9
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	12.8	-4.4	-0.9	-3.1	-1.7	10.7	-0.3	1.5	5.0
25 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	12.6	-5.1	2.6	-5.4	0.1	7.0	6.1	-12.6	2.3
27 明るい窓際では消灯に心がけている	11.6	-0.7	1.9	-4.4	1.1	2.1	-11.6	-6.9	1.4
28 使用していないOA機器の電源を切っている	9.1	-1.5	0.3	-0.6	-4.3	4.7	-9.1	-9.1	5.0
22 春や秋には冷房の代わりに外気を取り入れるようにしている	7.2	-2.1	-0.8	-4.8	0.8	4.6	-0.9	7.1	4.0
26 昼休みに必要のない照明を消灯している	7.2	5.4	0.9	-4.8	-2.4	-5.2	-7.2	-7.2	2.2
2) 自動車・輸送についての取組									
5 マイカー通勤の自粛を呼びかけている	63.9	-5.1	-0.4	-0.1	9.1	20.4	11.1	-11.6	-7.9
6 多頻度・少量配送の見直しをしている	33.2	-1.3	1.1	-5.5	1.7	11.9	16.8	-14.1	-3.3
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	29.2	0.2	0.5	-0.3	-6.9	17.9	2.1	-10.1	-3.9
2 停車時のアイドリングストップを指導・励行している	24.4	-0.9	2.3	0.9	5.7	-0.9	-5.7	-10.1	-4.8
3 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している	14.7	-2.1	2.7	2.2	-3.5	3.0	4.1	-9.9	-3.4
4 経済速度での運転を指導・励行している	10.6	-2.2	-1.3	7.4	-1.1	3.1	8.1	-5.9	-1.3
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組									
9 廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギーを利用している	42.0	-6.7	1.3	5.0	-7.0	22.8	20.5	-27.7	-3.6
10 廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている	39.5	-7.6	0.3	3.9	-6.2	21.3	16.7	-20.5	-0.3
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	26.9	-5.9	0.3	-0.4	-1.5	10.4	16.9	11.2	-2.6
13 リサイクル部材を利用している	23.7	-2.7	0.9	-3.2	-6.2	15.5	20.0	-9.4	-1.3
12 グリーン製品、エコ商品を調達している	23.0	-2.8	0.3	1.1	-3.9	8.4	8.3	-13.5	1.3
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	22.1	-4.5	4.1	-2.8	-9.4	17.1	2.9	-12.6	-2.5
21 工場用水の再利用(洗浄水、冷却水の再利用)を行っている	22.1	-3.6	-2.2	5.6	-4.7	15.1	21.6	-12.6	-0.6
20 排水処理の改善を図っている	19.4	-5.1	3.5	-2.5	-1.9	6.1	5.6	-9.9	-0.7
18 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業軍手等)	18.4	0.1	1.9	-7.5	-0.9	1.2	25.4	-4.1	-1.6
15 古紙パルプ配合紙を使用している	17.2	-3.0	1.4	-5.2	0.2	4.3	7.8	-3.0	1.5
17 梱包、包装の簡素化を図っている	12.8	-0.2	1.2	-3.1	-4.9	8.8	6.0	1.5	-2.5
16 紙の表裏(両面)を利用している	6.3	-0.4	3.4	-1.5	-4.7	-4.4	-0.1	3.2	-1.6
19 工場、店舗の廃棄物を分別している	5.3	-0.3	0.6	-0.5	-3.7	-5.3	0.9	9.0	2.2

は運用面で投資が必要となる項目
 注) 各業種毎の「実施は難しい」割合から、全体の「実施は難しい」割合を引いたポイントを表示している。
 プラス10ポイント以上を薄い赤の網掛け表示、20ポイント以上を濃い赤表示としている。

3-3. 今後の展開

3-3-1. 県民向け

①取組が困難な理由の把握

事業者への設問にあったように、取組ができない、または困難な理由を把握することが省エネ促進に向けた第一歩と考える。詳細はヒアリングやアンケートなどで把握できると考えられる。

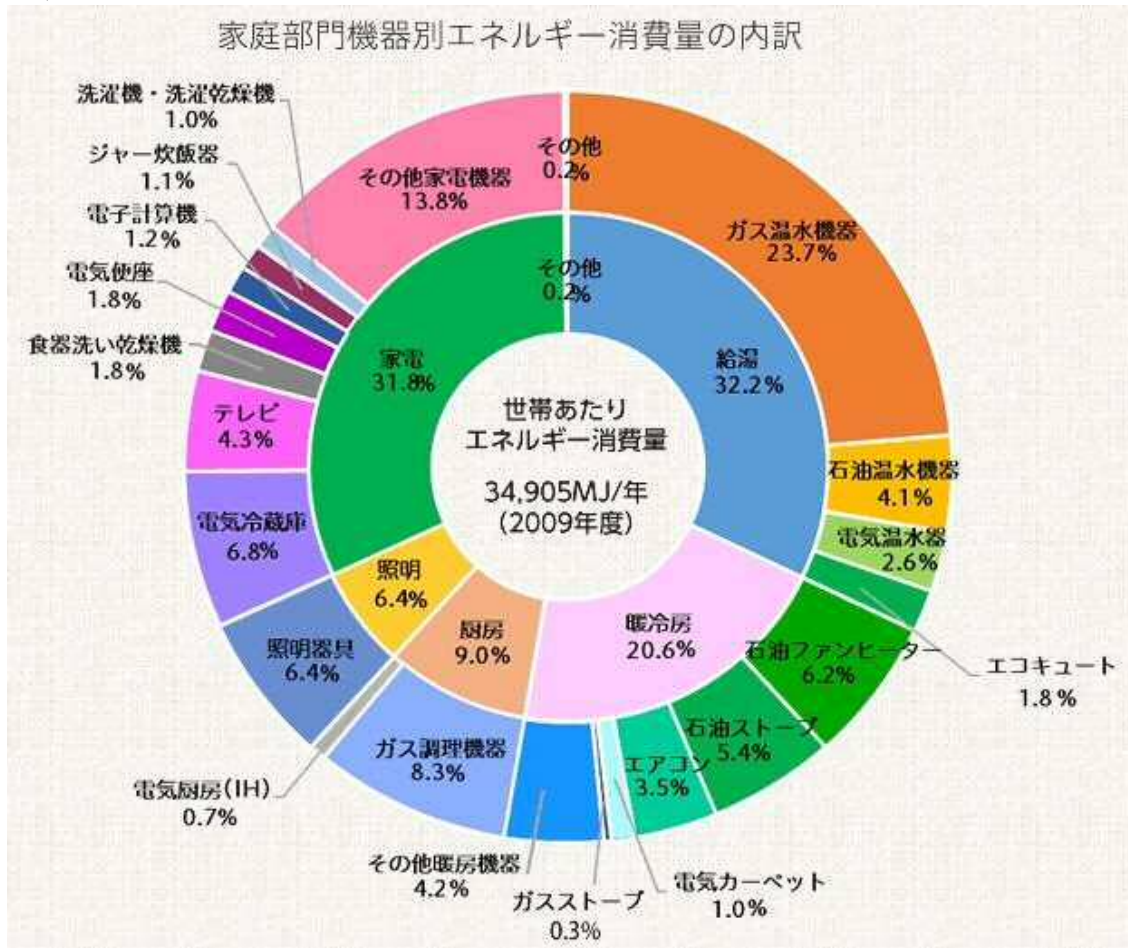
②優先的に普及啓発に取り組むべき機器の整理

施策の費用対効果が最大限となるような調査検討が必要である。そのためには、消費エネルギーが大きい用途で、エネルギー消費効率の改善度合いが大きい機器、かつ保有台数が多いものを選定する必要がある。

③総合的な取組促進

①で得られた結果を踏まえ、なるべく実施しやすく、②の効果が大きいものから順次進めることが効果的かつ効率的と考えられる。

■家庭部門における機器別エネルギー消費量の内訳



資料) 資源エネルギー庁

■エネルギー消費効率の改善状況

機器名	エネルギー消費効率の改善(実績) (%)	内訳
エアコン【1997→2004冷凍年度】	67.8	COP(3.01→5.05)
テレビ【2008→2012年度】	60.6	
電気冷蔵庫【1998→2004年度】	55.2	年間消費電力量(647.3→290.3kWh/年)
電気冷蔵庫【2005→2010年度】	43.0	
ガソリン乗用自動車【2006→2012年度】	36.1	燃費(15.5→21.1km)
蛍光灯器具【1997→2005年度】	35.7	ルーメン/ワット(63.1→85.6lm/W)
テレビ【2004→2008年度】	29.6	年間消費電力量(179.7→126.5kWh)
ガソリン乗用自動車【1995→2005年度】	22.8	燃費(12.3→15.1km)
ガス調理機器【2000→2006年度】	15.7	熱効率(48.3→55.9%)
電気便座【2000→2006年度】	14.6	年間消費電力量(281→240kWh/年)
蛍光灯器具【2006→2012年度】	14.5	
電球形蛍光ランプ【2006→2012年度】	6.6	
ガス温水機器【2000→2006年度】	5.5	熱効率(77.7→82.0%)
石油ストーブ【2000→2006年度】	5.4	熱効率(78.5→82.7%)

資料) 資源エネルギー庁

3-3-2. 事業者向け

例えば、以下の取組が促進すると省エネ効果が得られる可能性が考えられる。規模や導入が難しい理由等の詳細を確認したうえで、実施促進に向けた普及啓発などを行うことが考えられる。

1) 設備改善についての取組

① 業種別

- ・ 「飲食店」での「冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新」「節水型機器の導入」
- ・ 「ホテル・旅館」での「空調設備の更新」「給湯設備の更新」
- ・ 「病院」での「太陽熱利用システムの導入」「太陽光発電の導入」
- ・ 「福祉」での「低燃費車や低公害車の優先的な購入・使用」「太陽熱利用システムの導入」「太陽光発電システムの導入」「クリーンエネルギー自動車の導入」

② 従業員数別

- ・ 「100～199人」での「低燃費車や低公害車の優先的な購入・使用」「クリーンエネルギー自動車の導入」

③ 延べ床面積別

- ・ 「2,000～5,000m²」及び「5,000～10,000m²」などの大規模事業所において取組が進んでいない状況であるため、これらは概して取組促進によって、高い省エネ効果が期待できる。

2) 運用改善についての取組

① 業種別

- ・ 「運輸業・郵便業」での「多頻度・少量配送の見直し」「共同配送システム及び配送サイクルの効率化」
- ・ 「福祉」での「多頻度・少量配送の見直し」「共同配送システム及び配送サイクルの効率化」

② 従業員数別

- ・ 「100～199人」及び「300人以上」での「マイカー通勤の自粛の呼びかけ」

③ 延べ床面積別

- ・ 「2,000～5,000m²」での「エネルギー管理体制の構築」「室外機への散水」「暖房は20℃、冷房は28℃を目安とした温度設定」

資料編

資料1 追加アンケート調査の結果

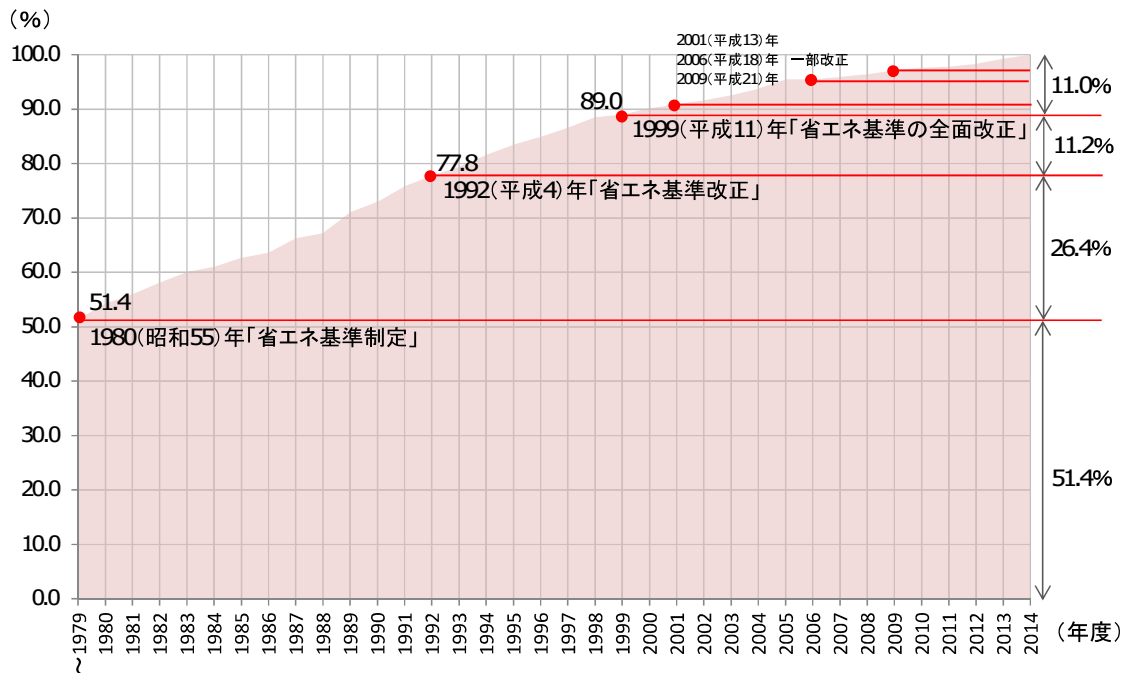
1) 県民アンケート調査

(1) 「一戸建て」の建築年

1980(昭和55)年に「省エネ基準」が制定される前に建築された割合は、51.4%であった。

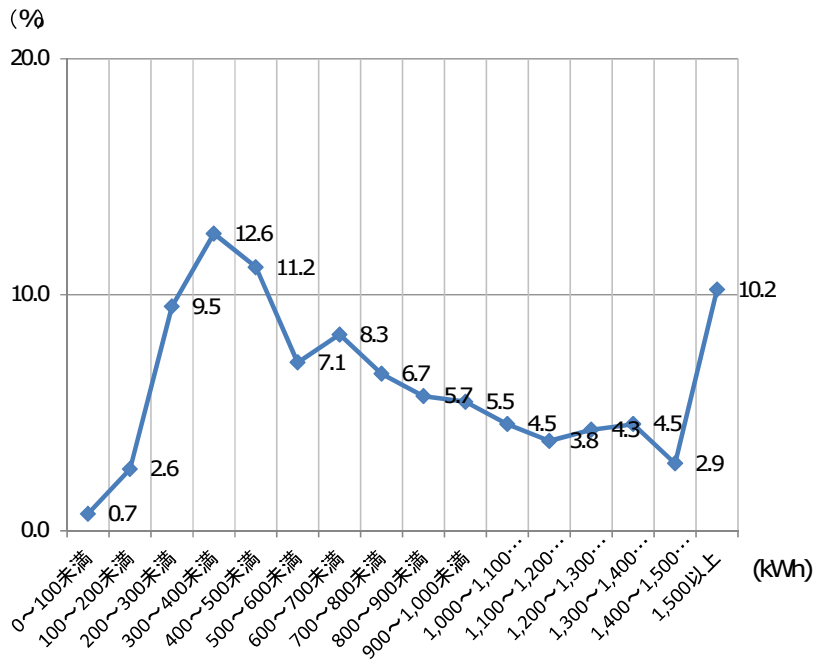
次に、1992(平成4)年に「省エネ基準改正」がなされ、これまでに建築された割合は、77.8%であった。

また、1999(平成11)年に「省エネ基準の全面改正」がなされ、これまでに建築された割合は、89.0%であった。



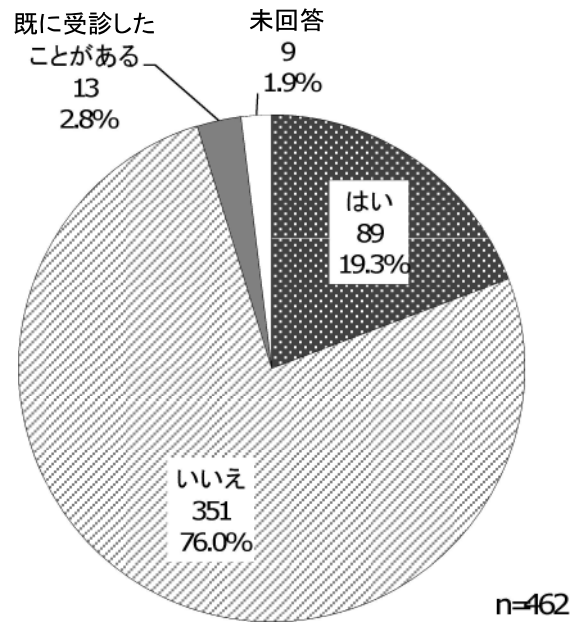
(2) 1 か月の電気使用量（平成 26 年 12 月）

「300kWh 以上～400kWh 未満」が 12.6%と最も多く、次いで「400kWh 以上～500kWh 未満」（11.2%）であった。



(3) 「うちエコ診断」の受診希望

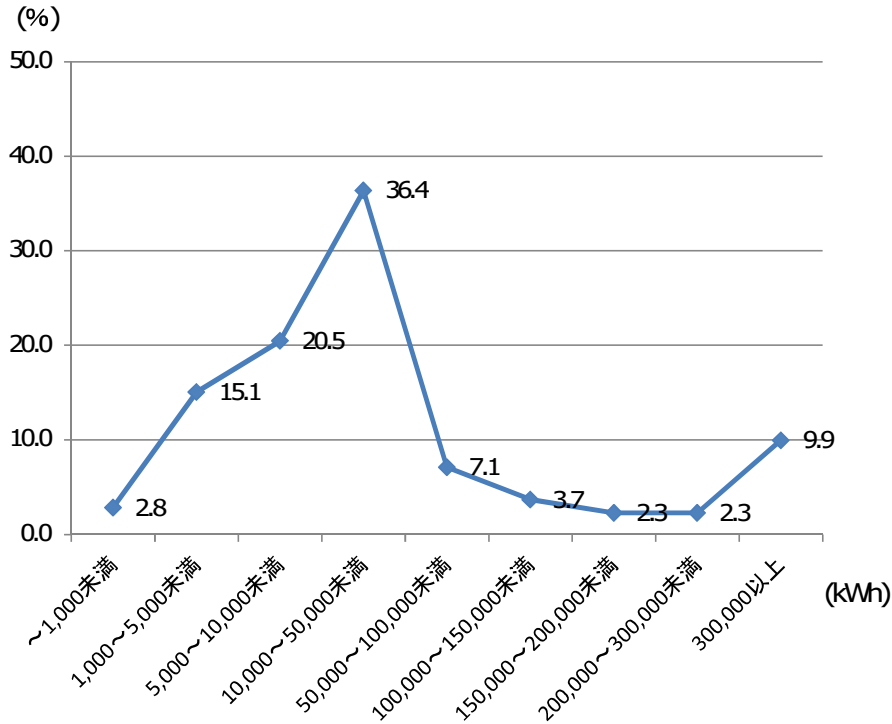
「いいえ」が 351 件（76.0%）で最も多く、「はい」が 89 件（19.3%）、「既を受診したことがある」が 13 件（2.8%）の順となった。



2) 事業者アンケート調査

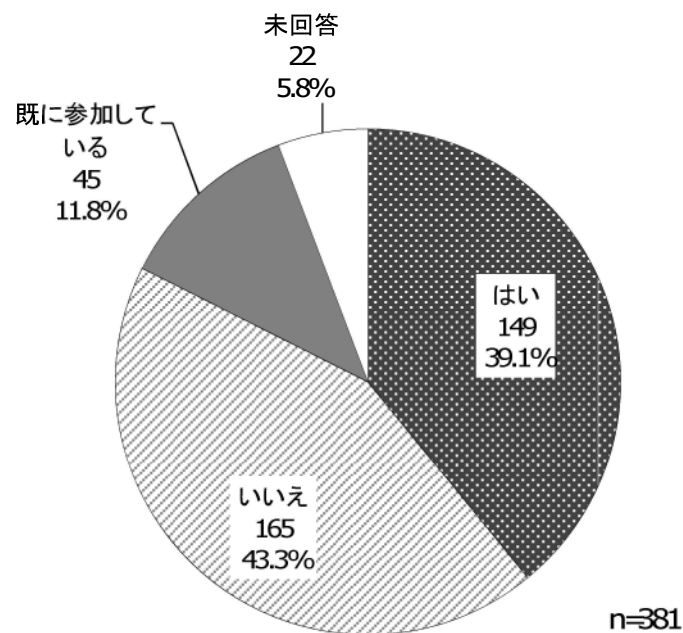
(1) 年間電気使用量 (平成 25 年度)

「10,000kWh～50,000kWh」が 36.4%と最も多く、次いで「5,000kWh～10,000kWh」(20.5%)であった。



(2) 「しまねストップ温暖化宣言事業者」への興味

「いいえ」が 165 件 (43.3%) で最も多く、次いで「はい」が 149 件 (39.1%)、「既に参加している」が 45 件 (11.8%) の順となった。



資料2 事業者アンケート調査結果(補足)

1) 業種×従業員数別、設備改善についての取組

(1) 「実施は難しい」と回答した割合

	全体 (N=696)	建設業 (N=175)					製造業 (N=85)					卸小売 (N=123)					
		1~4人 (N=52)	5~9人 (N=50)	10~19人 (N=46)	20~29人 (N=15)	30人以上 (N=11)	1~4人 (N=17)	5~9人 (N=18)	10~19人 (N=19)	20~29人 (N=10)	30~49人 (N=4)	50~99人 (N=10)	100人以上 (N=6)	1~4人 (N=51)	5~9人 (N=42)	10~19人 (N=19)	20人以上 (N=10)
1) 施設についての取組																	
1 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている	44.1	0.1	7.9	3.7	15.9	28.6	8.8	5.9	8.5	-14.1	5.9	5.9	-44.1	2.9	3.5	3.3	15.8
6 蓄熱式空調システムを採用している	37.5	-8.7	4.5	10.3	9.2	8.0	9.6	1.4	-0.7	-27.1	37.5	2.5	-4.2	-4.2	5.4	-0.7	2.5
19 ESCO事業の導入	35.5	-2.8	4.5	5.8	17.8	28.1	-6.1	-2.2	-3.9	-5.5	-10.5	4.5	-18.8	-12.0	-2.2	-3.9	4.5
5 空調設備の更新(熱源交換)	34.3	-11.3	3.7	15.7	12.3	29.3	1.0	4.5	-8.0	-4.3	-9.3	5.7	-34.3	-6.9	10.9	7.8	5.7
19 トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している	32.6	-3.8	5.4	8.7	14.1	21.9	8.6	17.4	-6.3	-12.6	-7.6	17.4	-32.6	-22.8	12.6	20.0	37.4
14 給湯設備の更新(エコキュート、エコウォーム、ボイラー廃止等)	29.2	-11.9	10.8	3.4	17.5	25.4	-11.5	4.2	-8.1	0.8	20.8	0.8	-29.2	-15.4	4.2	2.4	20.8
13 集中管理装置(BEMS)を導入している	28.3	-12.9	-0.3	4.3	18.4	-1.0	7.0	16.1	3.3	1.7	21.7	11.7	-28.3	-14.6	0.3	-2.0	11.7
8 インバーター(※1)型照明器具を使用している	28.2	-8.9	7.8	2.3	11.8	-0.9	1.3	5.2	-1.8	-28.2	21.8	11.8	-28.2	-2.7	-4.6	8.7	1.8
17 蓄熱回収・復熱短縮システムを導入している	27.3	-6.1	-1.3	-1.2	12.7	9.1	-3.8	0.5	9.5	12.7	22.7	22.7	6.0	-13.6	-1.1	4.3	22.7
16 変電設備(トランス)の高効率型への変更	26.9	-7.6	-0.9	-3.0	26.5	9.5	-9.2	6.5	-5.8	3.1	-3.9	3.1	-10.2	-13.1	6.5	-0.6	23.1
12 デマンド管理装置を導入している	25.6	-6.3	0.4	7.0	14.4	1.7	9.7	13.3	0.7	4.4	-25.6	-15.6	-25.6	-13.8	0.6	-9.8	14.4
18 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している	23.6	5.3	12.4	-1.8	3.1	3.7	0.0	4.2	-13.0	-13.6	1.4	-3.6	-23.6	-2.0	-2.1	-2.5	6.4
15 冷蔵・ショーケースむの高効率型への変更	21.1	-3.8	6.9	-1.6	12.2	15.2	-9.4	6.7	-15.9	8.9	-21.1	-1.1	-21.1	-5.4	-4.5	-0.1	8.9
3 インバーター(※1)型照明器具を導入している	20.1	-10.5	-2.1	12.5	-13.4	7.2	3.4	2.1	0.9	-10.1	4.9	-0.1	-20.1	-4.4	-5.8	6.2	-0.1
4 インバーター(※1)型エアコンを採用している	18.7	-7.1	-0.7	9.6	-12.0	17.7	-1.0	9.1	7.6	-8.7	6.3	11.3	-18.7	-3.0	-4.4	-2.9	1.3
9 LED照明を採用している	16.8	-1.4	1.2	-3.8	-10.1	37.2	0.8	11.0	4.2	-6.8	-16.8	-6.8	-16.8	-5.0	-0.1	4.2	-16.8
11 省エネルギーレベルの高い省エネルギータイプのOA機器(パソコン、コピー機など)を採用している	15.5	3.7	2.5	-2.5	-8.9	29.9	2.1	6.7	-5.0	4.5	9.5	-5.5	1.1	2.1	-1.2	16.1	4.5
2 空調機はゾーン毎にON/OFFができる	10.5	1.0	5.5	0.4	2.8	35.0	13.0	-4.9	0.0	-10.5	-10.5	-0.5	-10.5	-4.6	6.2	5.3	-10.5
7 照明の明るさはゾーン毎にON/OFFができる	5.3	4.3	0.7	1.2	-5.3	12.9	0.6	5.8	-0.1	-5.3	-5.3	-5.3	-5.3	-3.4	1.8	-0.1	-5.3
2) 自動車・船運についての取組																	
1 軽便自動車や軽トラックを優先的に購入・使用している	31.3	5.2	12.7	3.5	-24.7	5.0	-7.8	2.0	0.3	18.7	-31.3	8.7	-14.7	4.0	2.0	-5.0	-1.3
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組																	
3 高効率発電を導入している	53.2	-12.8	2.8	5.5	6.8	1.4	-0.2	19.1	20.5	6.8	21.8	-3.2	-3.2	-4.1	-5.5	10.0	26.8
2 太陽熱利用システムを導入している	49.4	-14.8	2.6	4.9	10.6	14.2	-2.4	22.8	24.3	0.6	50.6	0.6	-16.1	-8.2	0.6	3.2	10.6
4 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している	48.3	-9.8	-0.3	-0.4	5.1	-2.8	-7.1	7.3	20.1	1.7	51.7	11.7	1.7	-9.1	1.7	14.9	31.7
5 木質チップやペレットボイラーを導入している	48.3	-6.0	1.7	-0.4	11.7	-2.8	-1.2	-3.8	20.1	1.7	51.7	-8.3	1.7	-11.0	4.1	14.9	31.7
6 コージェネレーション(※3)システムを導入している	47.4	-9.0	2.6	-6.1	12.6	7.1	-6.2	13.7	21.0	-17.4	27.6	-7.4	2.6	-10.2	-2.2	10.5	32.6
1 太陽光発電システムを導入している	43.7	-9.1	2.3	8.5	3.0	20.0	3.4	23.0	19.5	-3.7	56.3	-3.7	-27.0	-2.5	-0.8	-1.6	16.3
7 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド車等)を導入している	37.6	-8.8	6.4	10.2	-17.6	7.8	-8.2	12.4	4.5	-17.6	12.4	2.4	-4.3	-4.3	7.6	9.7	-7.6
8 節水型機器を導入している	37.2	-4.5	2.8	-2.4	9.5	8.2	4.0	23.9	25.9	-27.2	-12.2	-7.2	-20.5	-9.8	5.6	-5.6	22.8

注) 各業種毎の「難しい」の割合から、全体の割合を引いたポイントを表示している。
プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

2) 業種×従業員数別、運用改善についての取組

(1) 「実施は難しい」と回答した割合

	建設業 (N=175)					製造業 (N=85)					卸小売 (N=123)						
	1~4人 (N=52)	5~9人 (N=50)	10~19人 (N=46)	20~29人 (N=15)	30人以上 (N=11)	1~4人 (N=17)	5~9人 (N=18)	10~19人 (N=19)	20~29人 (N=10)	30~49人 (N=4)	50~99人 (N=10)	100人以上 (N=6)	1~4人 (N=51)	5~9人 (N=42)	10~19人 (N=19)	20人以上 (N=10)	
1) 施設についての取組																	
20 敷地や建物の屋上など緑化を推進している	40.5	-11.7	3.5	3.0	12.8	23.1	-11.1	26.1	12.1	-0.5	9.5	9.5	-23.9	-17.0	0.0	27.9	19.5
36 地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している	40.2	-3.7	7.8	1.1	-0.2	32.5	-4.9	26.4	7.1	-20.2	9.8	-20.2	-40.2	-8.9	-4.5	1.9	-20.2
35 省エネルギー診断を実施している	38.6	-4.0	5.4	-3.9	21.4	34.1	-3.4	22.5	19.2	-8.6	-13.6	-8.6	-38.6	-11.2	-0.6	3.5	-8.6
37 省エネ目標を設定している	36.9	-0.4	5.1	0.0	3.1	35.8	4.3	18.6	5.2	-16.9	-11.9	-26.9	-36.9	-5.6	-6.0	5.2	-16.9
31 エネルギー管理体制を構築している	35.9	-5.2	0.1	7.6	4.1	36.8	5.3	3.0	11.4	-15.9	14.1	-5.9	-35.9	-4.5	-2.6	13.4	-5.9
23 室外機等への取水をを行っている	33.3	-12.2	-1.3	-5.1	13.3	21.2	-3.9	5.6	-7.0	6.7	-8.3	-3.3	-16.7	0.0	9.5	14.0	-3.3
30 管理標準を整備している	32.2	-5.3	1.8	6.9	7.8	22.4	-2.8	17.8	-0.6	-12.2	-7.2	-2.2	-32.2	-2.8	1.1	20.4	-2.2
32 契約電力の見直しを行っている(メニュー)	30.5	0.3	11.5	2.1	16.2	24.1	-12.8	-8.2	6.4	-10.5	-30.5	-20.5	-30.5	-6.9	-11.4	11.6	-10.5
34 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)	26.3	-3.2	1.7	2.0	0.4	10.1	3.1	18.2	0.0	-6.3	-1.3	-26.3	-9.6	-6.7	-0.1	0.0	23.2
29 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる	20.4	-5.0	5.6	5.7	12.9	6.9	-2.8	12.9	0.7	-10.4	4.6	-10.4	-20.4	-2.8	-1.4	5.9	-0.4
33 電動機のVベルトを取り替えている	20.3	8.6	-6.3	14.5	-0.3	16.1	-14.4	2.0	-15.0	-0.3	-20.3	-0.3	-20.3	-8.5	-1.2	-4.5	9.7
24 ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている	14.1	-2.5	3.9	-1.0	-7.4	-5.0	9.4	-8.5	-14.1	-14.1	-14.1	-4.1	-14.1	-2.3	9.7	7.0	-4.1
21 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	12.8	-5.1	-0.8	-1.9	-6.1	-12.8	-6.9	3.9	-7.5	-12.8	12.2	-12.8	-12.8	-3.0	6.3	3.0	-2.8
25 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している	12.6	-3.0	1.4	2.6	0.7	-3.6	-6.8	15.1	-2.1	-12.6	12.4	-2.6	4.0	1.1	-0.7	-7.4	-12.6
27 明るい窓際では消灯に心がけている	11.6	-5.9	0.4	1.4	-5.0	-11.6	-11.6	16.1	-1.1	-11.6	-11.6	-1.6	-11.6	-1.8	-2.1	9.4	18.4
28 使用していないA機器の電源を切っている	9.1	-1.4	2.9	8.3	-2.4	-9.1	-9.1	-3.5	-3.8	0.9	-9.1	0.9	-9.1	0.8	0.5	6.7	0.9
22 春や秋には冷房の代わりに外気を取り入れるようにしている	7.2	0.5	-5.2	-2.8	-0.5	-7.2	-7.2	9.5	-1.9	2.8	17.8	-7.2	-7.2	2.6	-2.4	3.3	-7.2
26 昼休みに必要のない照明を消灯している	7.2	-3.3	0.8	1.5	-7.2	-7.2	-7.2	3.9	-1.9	-7.2	-7.2	-7.2	-7.2	8.5	2.3	3.3	12.8
2) 自動車・輸送についての取組																	
5 マイカー通勤の自費を呼びかけている	63.9	-12.0	-5.9	10.0	16.1	-0.3	-16.9	25.0	4.5	26.1	36.1	6.1	2.7	-20.8	2.7	15.0	26.1
6 多頻度・少量配送の見直しをしている	33.2	-0.5	-5.2	-7.1	0.1	-15.0	2.1	22.4	14.2	-3.2	-33.2	26.8	-16.5	-5.7	7.3	-1.6	-3.2
7 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている	29.2	-4.2	-1.2	-7.4	-9.2	-11.0	6.1	15.3	7.7	-9.2	-4.2	20.8	-12.5	2.2	16.1	2.4	0.8
2 停車時のアイドリングストップを指導・励行している	24.4	6.3	-0.4	-7.0	-24.4	11.9	-12.7	25.6	-8.6	-14.4	0.6	-14.4	-7.8	-4.8	-5.4	7.2	5.6
3 燃費向上のため、日・定期点検整備を指導・励行している	14.7	0.7	-4.7	-3.8	-8.0	-5.6	3.0	24.2	-4.1	-4.7	-14.7	5.3	2.0	5.0	2.0	11.7	-4.7
4 経済速度での運転を指導・励行している	10.6	4.8	-2.6	-4.1	-4.0	-10.6	1.1	28.3	-10.6	-10.6	-10.6	-10.6	-10.6	-2.8	-3.5	-0.1	-10.6
3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組																	
9 廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギー(※2)を利用している	42.0	-11.2	4.0	5.9	11.4	3.5	-0.8	2.5	10.7	-12.0	8.0	18.0	-8.6	-8.6	3.3	5.4	38.0
10 廃物の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている	39.5	-10.7	2.5	1.8	0.5	5.9	7.5	4.9	18.4	-9.5	10.5	20.5	-22.8	-8.1	3.3	-2.7	30.5
14 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている	26.9	-3.8	-0.9	-5.1	-0.2	-8.7	8.4	-4.6	10.0	3.1	-1.9	23.1	-10.2	-5.3	1.7	-5.8	23.1
13 リサイクル素材を利用している	23.7	-0.6	4.3	-6.3	3.0	-5.5	-6.1	15.2	13.1	-23.7	-23.7	-13.7	9.6	-4.1	2.5	7.9	26.3
12 グリーン製品、エコ商品を調達している	23.0	2.0	7.0	0.9	-3.0	-4.8	-5.3	4.8	13.9	-23.0	2.0	-13.0	-23.0	0.5	-3.9	13.9	-3.0
11 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている	22.1	-2.9	-0.1	-6.9	-8.8	-3.9	1.4	5.7	-1.1	-12.1	-22.1	7.9	-22.1	-8.4	6.4	-1.1	17.9
21 工場水の再利用(洗浄水、冷却水の再利用)を行っている	22.1	-2.9	-0.1	-6.9	-8.8	-13.0	1.4	22.3	14.7	-12.1	27.9	17.9	-22.1	-2.5	-0.7	9.5	-2.1
20 排水処理の改善を図っている	19.4	-2.1	2.6	0.2	-6.1	7.9	4.1	-2.7	-8.9	-19.4	-19.4	10.6	-19.4	2.2	-0.3	1.7	0.6
18 使い捨ての製品の使用を抑制している(紙コップ、割り箸、作業用手袋)	18.4	-3.0	1.6	3.3	-5.1	8.9	-18.4	-1.7	-18.4	1.6	6.6	21.6	-1.7	-4.7	-6.5	-2.6	11.6
15 古紙パルプ配合紙を使用している	17.2	5.8	-1.2	-2.0	-10.6	0.9	-11.4	16.1	9.1	-17.2	57.8	-7.2	-0.6	-3.5	1.8	-1.5	22.8
17 梱包、包装の簡素化を図っている	12.8	4.5	-6.8	-4.1	13.9	-3.7	-1.0	3.9	-7.5	-2.8	-12.8	-2.8	3.9	-6.9	-0.9	-2.3	-2.8
18 紙の表裏(両面)を利用している	6.3	3.3	-0.3	-4.1	-6.3	-6.3	-0.4	-6.3	-6.3	3.7	-6.3	-6.3	10.3	-4.4	3.2	4.2	-6.3
19 工場、店舗の廃棄物を分別している	5.3	0.5	2.7	-1.0	-5.3	3.8	0.6	-5.3	-5.3	-5.3	-5.3	-5.3	11.4	-1.4	-2.9	-5.3	-5.3

は運用面で投資が必要となる項目
 注) 各業種毎の「難しい」割合から、全体の割合を引いたポイントを表示している。
 プラス20ポイント以上を黄色の網掛け表示とし、▲20ポイント以下をピンクの網掛け表示としている。

資料3 自由意見の結果

3-1 県民アンケート(本調査、追加調査)

1) 提言

- ・ 日本は資源の少ない国だという現実を国民がもう少し考えてエネルギー政策を進めないと国力は将来衰退すると思う。学校の授業でもとりあげるべきです。
- ・ 環境保全の一環として、薪ストーブ・ペレットストーブについて、利用促進のセミナーなど、開催してみたいかでしょうか。

2) 省エネ行動(実施している・していきたい)

- ・ 地球環境保全の観点からもムリ、ムダの無いよう生活環境に留意しています。便利なことはありますが、なるべく頼らない事も大事な時代を迎えていますので努力を引き続きいたしたく思います。
- ・ 数年前からグリーンカーテンをつくっていますが、相当の効果が有る様に思います。
- ・ 機器を買い替えるには高額な費用が必要なので、平素の習慣や姿勢で省エネに協力したい。
- ・ 省エネに気を付けて夜はなるべく1部屋にいます。暖房、冷房もなるべく使用しないでいます。
- ・ 家内がとても節約志向で私もだんだん感化されています
- ・ 一応エコには関心が有りましたが、アンケートに答えてるうちにまだまだ現実には実行したことが少ないと思いました。大きな節約をしようと思うと大きな投資が必要ですが、小さな事からコツコツと、と改めて思いました。
- ・ アパートなのですでに備え付けの機器はどうしようもないが、自分たちで出来る範囲での省エネを心がける
- ・ なるべく冷暖房を使わずに、自然にまかせて生活をしています。
- ・ しばらくは少人数の家族構成なので、利用頻度の低い機器もあり、無駄な使い方は極力避けるように心がけている。
- ・ 高齢者で現状の生活を守るのが大変です。しかし、環境問題には協力したいです。
- ・ ファンヒーターを1日4~5時間使用。カーテンも厚手の物に変えています。夜は早めに布団の中にカイロを入れてエアコンは付けていません。
- ・ 夜はなるべく1部屋に家族全員居ります。電気はほかの部屋は暗くしています。コンセントも使用していない場合は取り外しています。
- ・ 一昨年より一人暮らしの生活になり、電気製品を使う回数時間も少なく短くなってきました。電気製品も省エネタイプに変えた物もあり、自身なりの省エネをしているつもりです。冬期間は、積雪があったり、気温が低くなる時があるので、電気を使用する時間も多くなりますが、節電には心がけています。以前は太陽熱温水器を使用した時期もありましたが、冬場は使用できない不便もありました。現在は灯油ボイラーを使用しています。
- ・ うちの、冬になると電気代が3万円を超えてしまいます。昔ながらの和風建築ですので、冬はどうしても部屋が寒いです。暖房の仕方などを工夫しないといけないですね。
- ・ 省エネは意識していますが高齢の家族は電気、テレビの消し忘れがあり、仕方ないかなと思っていきます。家族が安全で快適に過ごしながら、心にゆとりを持ちながら節電に取り組んでいきます。
- ・ 昨年末にオール電化にしました。電気使用量が増えましたが、これから省エネにチャレンジです。まずは家族全員の意識改革から。
- ・ エアコンは年間数日使用。夏季は外気と扇風機を使用。
- ・ 夏の冷房より、冬の暖房の方がどうしても金額が高くなります。こまめにエアコンを切ったり、適温を気にしたいと思う。
- ・ 私たちは出来る限りのエコに取り組んでいます。使用しない時は電化製品のコンセントを抜くことや、テレビを観ない時には主電源を消す。夏季はできるだけ窓を開け、クーラーを使用しないようにしています。隣が離れているから風通しが良いです。待機電力に気を付けています。
- ・ 省エネルギーには興味があります。色々なリフォームはできませんので、自分でできる事をしていきます。電気をつけっぱなしにしないようにしています。テレビは1台。自分がいる場所だけ灯りをつける等です。

3) 省エネ行動(難しい・関心がない)

- ・ 同居家族が多く世代間の価値観の差もあり、効果がみえるほどに徹底することが難しい。くつろぐはずの自宅で省エネ推進のあまりストレスにならないようにもしなくてはならず。何か良い方法がないでしょうか。

4) 省エネ機器への買換え(実践している・していきたい)

- ・ 車だけでなく、家庭用品でもエコを考えていきたいと思いました。
- ・ 電球はLEDにして良かった
- ・ 昨年秋、電化住宅にしました。一番電気代の高い1月が、昨年ガス代と合わせて4万でしたが、今年は、2万1千円となり、びっくりしました。電化にしてよかったです。
- ・ 一番よく使う台所、浴室、洗面、トイレ、廊下等をLED電球に取り換えています。私の年代は日々の生活のなかで少しでも心がけて節電や生活排水をきれいに守れるよう、そして美しい川が保てるようにしていきたいものです。
- ・ LEDは非常に優秀ですね。初期投資が高いという欠点がありますが、1、2年で元が取れることが実感出るから買いやすい。

5) 省エネ機器への買換え(難しい・関心がない)

- ・ エコでもお金のかかることはできない。
- ・ 築40年の古い住宅(自宅)だが、新しい施設・設備を導入する必要はないと思っている。子どもが帰省して、現在の家に住むようになれば、経費が掛かっても最新の省エネ設備を導入する。
- ・ 我が家は賃貸物件なので大家さんが積極的に取り組んでもらいたい(風呂の追い焚きや、エコにつながる給湯など)

6) 情報発信

- ・ エコ等関心はあるのですが、我が家は賃貸で住んでいますので、ソーラー等の設置は難しく、大掛かりの事はできませんが、個人レベルで出来ることを知りたいです。
- ・ 冬季の電気使用量削減方法が知りたい。(エコキュートの節電方法等)
- ・ 家電はこわれるまで使っていますが、古いものと、最新エコ家電との差について分かりやすく説明した小冊子などがあると良いと思います。既にあるのであれば、どこで手に入るのか、知りたいです。
- ・ 現在の電気使用の契約が、果たしてうちの家庭に適したものであるかどうか? 温水器の温度の設定など・・・よく分からないことが多々あります。
- ・ この地域は、夏を涼しく暮らすよりも冬暖かく過ごす方が電気代がかかります。エアコン、ファンヒーター、石油ストーブ、ホットカーペットを状況に応じて使い分けていますが、更に暖かく暮らす方法を考えています。建物自体、床、壁などで工夫できる事があれば情報発信していただきたいと思います。

7) うちエコ診断について

- ・ うちエコ診断・・・受診したことがありますが、これ以上エコするところがないぐらいでした。全国各地で実施されている生ゴミの堆肥化をなんとか島根県でも取り入れていただきたい。
- ・ 我家は暖房器具はすべて電気で灯油、ガスは一切使用しておりません。また主人の母(90才)がおりまして昼間も電気を使うことが多いと思います。うちエコ診断でよいアドバイスがいただけたらと思います。

3-2 事業者アンケート(本調査、追加調査)

1) 提言

- ・ 省エネルギー設備や製品が、そうでないものと同程度の価格であれば、更新が促進される。
- ・ 冷蔵庫、冷凍庫、空調、LEDなど省エネ対策の補助金等があれば、設備更新がしやすくなる。電気代、水道代、ガソリン代等の値段の高騰はライフラインであるが、コストアップで経営において大きな負担になる。
- ・ 工場等(中小)の省エネ等の相談を受けていますが、国や県、大手企業による省エネは中小の工場等には受け入れにくい(金額等)と感じております。お金を余りかけない省エネ方法を望んでいる所が多い。こうした小さな省エネにも応援してほしいと思います。

2) 運用面での省エネ(実践している・していきたい)

- ・ 当社は共同店内の一組合員なので、管理できる所と、そうでない所があるが、自社部分は省エネに心がけている。
- ・ 地球温暖化の原因となるCO₂の発生を抑制するための手段、方法をできるだけ前向きに取り入れてやっている。
- ・ 日々の節電、節水にはつとめているつもりです。建設業ですので、現場へ向かう車両等の管理・保守を見直す点があるように思います。
- ・ 再生紙を利用したり、ゴミのリサイクル、分別などは社内で行っています。公共交通機関が利用できればマイカー通勤の自粛も呼び掛けられますが、なかなか難しいです。(会社の近くの方は歩きや自転車もありますが)電気代などについても目標を決めて、全員で引き締めるようにしていきたいと思います。
- ・ 使い捨ては止めて再利用・長持ち利用をモットーにしています。物を大切にメンテナンスを十分行い、長持ち使用を考えて実行しています。再利用できる製品を主に購入します。(たとえばプラスチック製品は使用しないで金属製品を購入するようにしています。)分別をしてごみを少なくしています。(鉄、銅等再利用できるものは分解して業者に出します。)工具、エンジン等は自分で修理、メンテナンスに使用しています。
- ・ コンビニ経営であり、24時間フルに電気を使用している。少しでも省エネできればと思っている。
- ・ 不要な照明をできるだけ消しております。
- ・ 各事業所がこまめに節電することが大きなものになると思います。
- ・ 小さな事業所なのでできる事に限りがありますが、なるべく節電、節水を心がけ、生活、事業をしていこうと思っています。
- ・ 事業所としても、省エネに心がけて、日々仕事に成就します。従業員と共に声をかけあっていこうと思っています。
- ・ 日々、少しでも、温暖化にならないように電気、灯油など、節約に努めています。
- ・ 当店で電気管理技術者の方と話しながら努力はしている所です。費用的にも限界もあり、少しずつしか前には進みません。大きく言えば温暖化ですが、自分達の経費に関わる事ですので、日々、スイッチを入切にする、スポットライトは、LEDに交換をする、など一歩でも努力をしていこうと思っています。
- ・ 当施設では、職員が主に利用する事務室、通路等の電灯を必要最低限に取り除き、節電に努めている。

3) 運用面での省エネ(難しい・関心がない)

- ・ 飲食店という関係で、特に夏の冷房には温度を上げられない。20℃以下で保つようになっている。
- ・ 省エネのセミナーや診断などしてもらった事が無く、身近な所でのエコな取り組みは制度化までいかず、そういうものだ的な雰囲気ですしているのが現状だと思う。

4) 設備面での省エネ(実践している・していきたい)

- ・ 冷蔵庫の高効率型への更新を検討予定ですが、費用が大きすぎるため戸惑っています。
- ・ 営業車に関しては早急にエコカーに変えたい。
- ・ 蒸し米に使用していた重油バーナーを本年、高効率ボイラーに変更したことで、エネルギー消費効率がかなり改善した。また、作業場内30ヶ所の電灯をすべてLEDに交換している。
- ・ 電灯等は、極力LEDに変えています。又、冷暖房等については、電力だけでなくLPガスを使

用しています。

- ・ 昨年10月に店舗の蛍光灯を40本位ですがLEDランプに取替。電気代金、CO2温暖化に少しは役にたったのかなと思います。
- ・ 事業所はもとより、各組合員の意識向上をしたい。自然エネルギーを活かした（水力）電力を考えていきたい。（小水力発電）
- ・ 省エネ対策として太陽光発電システムを利用しています。
- ・ 充電できる電池を太陽光パネル（移動式）に変えたり、エネルギーを効率よくという意識はあります。会社の風土に必要な時は電気を消すという風土ができたと思います。業務軽バンも電気自動車を検討しています。
- ・ 冬は薪ストーブを利用して、エアコンの使用を少なくするよう心掛けている。

5) 設備面での省エネ(難しい・関心がない)

- ・ 新しく建てる建物なら良いが、20年経ったものに新設備を入れる場合、費用が大きく、場所がない（土地、配管などを切り替えるためのスペース。壁の中、天井裏に配管があることが多い）。そのための対応機種がないなど、リスク等が大きい。
- ・ 省エネについては関心があり、身の回りの出来る範囲内で実施しているつもりだが、費用のかさむものについてはできかねます。
- ・ 工場が築50年、一部の設備改善では費用対効果がえられない
- ・ 省エネルギー設備を導入して効率を高めたいと考えるが、初期費用が大きい為、実施は難しい。
- ・ 事業所用のエアコン等、すべてかなり古くなり、「新しく取替えると、消費電力も少なく、電気代がかなり下がりますよ・・・」と業者の人にも言われました。分かってはいるのですが、かなりのコストがかかる為、そのまま使用している状態です。
- ・ 地球の温暖化ストップは皆が協力して取り組まないといけない課題だと思います。何か一つ設備するのにも、ものすごくお金がかかるので、ギリギリで経営している法人で取り組めることには限界があると感じます。

6) 情報発信

- ・ 現状維持で精いっぱいなの為、余分な費用の負担は現実無理です。各種補助金制度が有るのなら、明確に提示して欲しいです。
- ・ 温暖化防止のための各種補助金があれば知りたい。
- ・ 省エネの為にはどういった事に心がけるべきですか。そうした発信は（モデルケースなどの例は）。

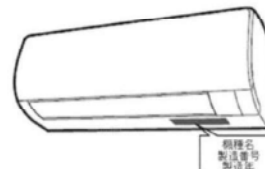
4. お住まいは「オール電化住宅」ですか（○は1つだけ）

- ① はい ② いいえ

5. 所有している暖房機器について、所有台数と製造年についてご記入ください。

	台数	製造年				
		1台目	2台目	3台目	4台目	5台目
① エアコン	台	年	年	年	年	年
② ガス・石油ファンヒーター	台	年	年	年	年	年
③ ガス・石油ストーブ	台	年	年	年	年	年
④ 電気カーペット	台	年	年	年	年	年
⑤ 電気こたつ	台	年	年	年	年	年
⑥ 床暖房	台	年	年	年	年	年
⑦ その他（具体的に_____）	台	年	年	年	年	年

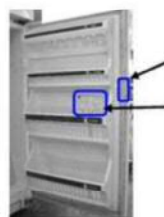
製造年の記載箇所（例）
引用：（独）国民生活センターHP



※製造年については、主に使用している5台目までの記載で結構です。

6. 現在使用中の冷蔵庫の品番・型番と製造年についてご記入ください。

	品番・型番	製造年
1台目		年
2台目		年
3台目		年
4台目		年
5台目		年



製造年の記載箇所（例）
引用：（株）東芝HP

冷蔵庫扉の側面の例
78・1-6 月期製
(78:1978年製造)

冷蔵庫扉の内側の例
(82:1982年)

82・1-6 月期製
(82:1982年製造)

※主な5台目までの記載で結構です。

7. 所有している自動車についてお答えください。

(1) 車種別の所有台数とそれぞれの年式・排気量についてご記入ください。

	台数	1台目		2台目		3台目		
		年式	排気量	年式	排気量	年式	排気量	
ガソリン車	普通自動車	台	年	cc	年	cc	年	cc
	軽自動車	台	年	cc	年	cc	年	cc
ハイブリッド車（プラグインハイブリッド車含む）	台	年	cc	年	cc	年	cc	
電気自動車	台	年		年		年		

※年式・排気量については、主に使用している3台目までの記載で結構です。

(2) 普段の買い物や通勤等でどのくらいの距離で自動車を利用しますか？（○は1つだけ）

- ① 500m 圏内 ② 1km 圏内
③ 2km 圏内 ④ 2km 以上（具体的に_____km 圏内）

II. ご家庭での取組についてお聞きします

1. 現在、ご家庭ではどのようなことに取り組んでおられますか？
（それぞれあてはまる欄に○を付けてください）

1) キッチン（台所）で

取組	はい	時々	いいえ	該当しない 機器がない
1. 外出時や就寝時には電気ポットのプラグを抜く				
2. あまったご飯を炊飯ジャーで長時間保温しない				
3. 食器洗いは水または低い温度のお湯でする				
4. 食器洗い乾燥機を使用するときはまとめ洗いをする				
5. 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置している				
6. 冷蔵庫に食材を詰め込みすぎない				
7. 冷蔵庫を開けている時間を短くする				
8. 冬場は冷蔵庫の冷蔵強度を弱くする				
9. ガスコンロの炎がなべ底からはみ出ないように調節する				
10. 野菜の下ゆでは電子レンジを活用する				

2) 居室で

取組	はい	時々	いいえ	該当しない 機器がない
1. テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用時間を減らす				
2. テレビを見ない時は主電源をOFFにする				
3. テレビの画面は明るすぎないようにする				
4. パソコンを使わない時は電源を切る				
5. パソコンの電源オプションの見直しをする				
6. 電気カーペットの設定温度を低めにする				
7. 電気カーペットは広さにあった大きさにする				
8. 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する				
9. 夏の冷房時の室温は28℃を目安にする				
10. 冷房は必要な時だけつける				
11. エアコンのフィルターをこまめに掃除する				
12. 冬の暖房の室温は20℃を目安にする				
13. 暖房は必要な時だけつける				
14. 石油ファンヒーターは20℃以下に設定する				
15. 利用していない部屋の照明はこまめに消す				
16. コタツの温度設定を低めにする				
17. コタツは敷き布団と上掛け布団を合わせて使う				
18. 掃除機のフィルターをこまめに掃除する				
19. 部屋を片付けてから掃除機をかける				

3) バス・トイレで

取組	はい	時々	いいえ	該当しない 機器がない
1. お風呂は家族で間隔を開けずに入る				
2. シャワーを1日1分家族全員が減らす				
3. 風呂の残り湯を洗濯に使用する				
4. 洗濯は洗濯機の容量の80%程度でまとめて洗う				
5. 衣類乾燥機はまとめて乾燥し、回数を減らす				
6. 天気のよい時は衣類乾燥機を使わない				
7. 便座の洗浄水の温度は季節に合わせて調節する				
8. 便座暖房の温度は季節に合わせて調節する				
9. 便座暖房を使わない時はふたを閉める				

4) 交通関連で

取組	はい	時々	いいえ	該当しない 機器がない
1. 長時間の停車や長い渋滞時にアイドリングをしない				
2. トランクなどに無駄な荷物を積みっぱなしにしない				
3. 急発進、急加速をしない				
4. 早めのアクセルオフをしている				
5. タイヤの空気圧を適正にする				
6. 1週間に1回マイカーの利用を控える				
7. 近いところへは自転車または徒歩で行く				
8. 上下3階はエレベーターを使わず階段を使う				

5) 買い物で

取組	はい	時々	いいえ	該当しない 機器がない
1. 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ				
2. 食材はなるべく旬の食材を調達する				
3. 使いきれない量・数で販売しているものは買わない				

6) その他

取組	はい	時々	いいえ	該当しない 機器がない
1. 地球温暖化に関するセミナーや学習会等へ参加する				
2. 森林の整備・保全活動へ参加する				

2. ご家庭に省エネルギーや再生可能エネルギー等の設備を導入することについて、どのように
 思いますか？
 （それぞれあてはまる欄に○を付けてください）

1) 家庭全般

設備	既に導入して いる(一部導入 も含む)	価格が少し高 くても今後導 入したい	価格が従来品 と同程度であ れば今後導入 したい	導入の予定が ない
1. 太陽光発電システム				
2. 小型風力発電				
3. スマートメーター ^(※1) (電気使用状況の見える化を可能にする電力計)				
4. HEMS ^(※2) (家庭内エネルギー管理システム)				
5. 省エネ住宅 (外壁や窓の断熱・遮熱性能が高い住宅)				
6. エネファーム ^(※3) (家庭用燃料電池)				

2) 給湯・暖房

設備	既に導入して いる(一部導入 も含む)	価格が少し高 くても今後導 入したい	価格が従来品 と同程度であ れば今後導入 したい	導入の予定が ない
1. 太陽熱温水器				
2. エコキュート ^(※4) (CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)				
3. エコウィル ^(※3) (家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステム)				
4. エコジョーズ ^(※5) / エコフィール ^(※5) (潜熱回収型給湯器)				
5. 薪ボイラー				
6. 薪ストーブやペレットストーブ				

3) 自動車

設備	既に導入して いる(一部導入 も含む)	価格が少し高 くても今後導 入したい	価格が従来品 と同程度であ れば今後導入 したい	導入の予定が ない
1. ハイブリッド自動車やプラグインハイブリッド車				
2. アイドリングストップ自動車				
3. 電気自動車				

4) 省エネ機器等

設備	既に導入して いる(一部導入 も含む)	価格が少し高 くても今後導 入したい	価格が従来品 と同程度であ れば今後導入 したい	導入の予定が ない
1. 省エネ型冷蔵庫				
2. 省エネ型エアコン				
3. 電球型蛍光灯 (白熱電球からの付け替え)				
4. LED照明				
5. ペアガラスや樹脂サッシ				

(※) については、次ページを参照ください。

- ※1. 「スマートメーター」とは、電気やガスなどの計量器に、遠隔検針（インターバル検針）、遠隔開閉、計測データの収集発信機能を有する計測器のこと。ウェブサイトなどを通じた電力等の使用状況や料金の見える化や、第三者による省エネ診断サービスを受けることができる。
- ※2. 「HEMS」（Home Energy Management System、ホームエネルギーマネジメントシステム）とは、家電製品や給湯機器をネットワーク化し、表示機能と制御機能を持つシステムのこと。
- ※3. 「エネファーム」、「エコウィル」とは、家庭用コージェネレーションシステムのこと。ガスや灯油を燃料として電気をつくり、その時の排熱でお湯をつくって給湯や暖房を行うもの。ひとつのエネルギーで電気とお湯を同時につくりだし、エネルギー消費量を抑える。発電に燃料電池システムを使うのが「エネファーム」、ガスエンジンを使うのが「エコウィル」。
- ※4. 「エコキュート」とは、CO2冷媒ヒートポンプ給湯器のこと。エアコンと同じ仕組みで大気中の熱を取り込んでお湯を沸かす、熱効率の高い省エネルギー機器である。また、夜間の割安な電気を利用することで、経済性と環境性の両立を図っている。
- ※5. 「エコジョーズ」、「エコフィール」とは、排熱回収型給湯器のこと。ガスや灯油でお湯をつくる時の排気中に捨てられる排熱を回収し、有効に利用するもの。

Ⅲ. その他

1. ご意見等がございましたらご自由にお書きください

※あなたのお名前・住所をご記入ください。

調査分析及びアンケート調査後、500円の図書カードをお送りするため必要ですので、ご記入いただきますようお願いいたします。

お住まい	お名前
〒 ー	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました

2) 事業者アンケート

島根県省エネルギー行動実態調査

【 事業者アンケート 】

アンケートにご協力いただいた皆様に500円の図書カードをお送りします。

～ アンケート記入時のお願い ～

1. 当アンケートは、県内の事業所から無作為に選ばせていただき、お願いしているものです。
2. 当アンケート調査の結果は、統計的に処理を行い、個別の内容についてご了承を得ないで公表することや本業務以外の目的で使用することは一切致しません。
3. 当アンケートは、発送された宛先の事業所のみを対象としています。
別に立地する本社や支店がある場合は、その本社や支店に関する内容については、記入していただく必要はございません。
4. アンケートは選択形式、自由形式の部分がありますが、指示に従ってご記入下さい。
5. ご記入、ご回答された調査票は、同封の返信用封筒（切手は必要ありません）にて、**12月12日（金）**までにご返送いただきますようお願い致します。

I. 貴事業所についてお聞きします

1. 業 種

(○は主なものに1つ)

- | | | |
|----------------|--------------|-----------|
| ① 農業 | ② 林業 | ③ 漁業 |
| ④ 鉱業、採石業、砂利採取業 | ⑤ 建設業 | ⑥ 電気業 |
| ⑦ ガス業 | ⑧ 熱供給業 | ⑨ 運輸業、郵便業 |
| ⑩ 製造業【→(1)へ】 | ⑪ その他【→(2)へ】 | |

→(1)「⑩製造業」の方にお聞きします。その内容を教えてください。

(○は主なものに1つ)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① 鉄鋼業 | ② 化学工業 |
| ③ 窯業・土石製品製造業 | ④ パルプ・紙・紙加工品製造業 |
| ⑤ その他(具体的に _____) | |

(2)「⑪その他」の方にお聞きします。その内容を教えてください。←

(○は主なものに1つ)

- | | |
|--------------------|----------|
| ① デパート、スーパー | ② 卸小売 |
| ③ 飲食店 | ④ 事務所、ビル |
| ⑤ 学校 | ⑥ ホテル、旅館 |
| ⑦ 病院 | ⑧ 娯楽場 |
| ⑨ その他(具体的に _____) | |

2. 従業員数

(経営者・パートタイマーを含んだ人数を回答欄に記入してください。おおよその人数で結構です。)

	人
--	---

3. 建物の延床面積

(空欄に記入してください。おおよその面積で結構です)

全体		㎡
内訳	事務所・店舗部分	_____ ㎡
	工場部分	_____ ㎡
	その他(_____)	_____ ㎡

II. 貴事業所での取組についてお聞きします

1. 現在、貴事業所で実施あるいは検討されている取組はありますか？
 (それぞれあてはまる欄に○を付けてください)

区分	1) 施設についての取組	て実施 している	て検討 している	実施 を 難し い	実施 は ム が な い	該 当 す る 機 器 や シ ス テ ム
設備	1. 建物、作業所、店舗の断熱化を図っている					
	2. 空調機はゾーン毎に ON/OFF ができる					
	3. インバーター ^(※1) 機を導入している					
	4. インバーター ^(※1) 型エアコンを採用している					
	5. 空調設備の更新(熱源交換)					
	6. 蓄熱式空調システムを採用している					
	7. 部屋の照明はゾーン毎に ON/OFF ができる					
	8. インバーター ^(※1) 型照明器具を採用している					
	9. LED照明を採用している					
	10. トイレなどに人感センサー付きの照明器具を採用している					
	11. 省エネルギーラベルのついた省エネルギータイプのOA機器 (パソコン、コピー機など)を採用している					
	12. デマンド管理装置を導入している					
	13. 集中管理装置(BEMS)を導入している					
	14. 給湯設備の更新(エコキュート、エコジョーズ、ボイラー廃止等)					
	15. 冷蔵・ショーケースなどの高効率型への更新					
	16. 変電設備(トランス)の高効率型への更新					
	17. 廃熱回収・放熱処理システムを導入している					
	18. 省エネルギー設備(機器)の導入を促進している					
	19. ESCO事業の導入					
運用	20. 敷地や建物の屋上など緑化を推進している					
	21. 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している					
	22. 春や秋には冷房の代わりに外気を取り入れるようにしている					
	23. 室外機等への散水を行っている					
	24. ファン、コンプレッサーなど設備の清掃を行っている					
	25. 事業所として、クールビズ・ウォームビズを奨励している					
	26. 昼休みに必要のない照明を消灯している					
	27. 明るい窓際では消灯に心がけている					
	28. 使用していないOA機器の電源を切っている					
	29. 電気や燃料の使用データを把握し、効率的なエネルギー利用に取り組んでいる					
	30. 管理標準を整備している					
	31. エネルギー管理体制を構築している					
	32. 契約電力の見直しを行っている(メニュー)					
	33. 電動機のVベルトを取り替えている					
	34. 設備運転の見直しを行っている(温度・時間等)					

35.	省エネルギー診断を実施している				
36.	地球温暖化問題に関するセミナーや研究などに参加している				
37.	省エネ目標を設定している				

※1 電気の周波数を変え、エネルギーの無駄づかいを抑える装置

区分	2) 自動車・輸送についての取組	て実施している	て検討している	実施を	難しい	ムがない	該当する機器やシステム
設備	1. 低燃費車や低公害車を優先的に購入・使用している						
運用	2. 停車時のアイドリングストップを指導・励行している						
	3. 燃費向上のため、日常・定期点検整備を指導・励行している						
	4. 経済速度での運転を指導・励行している						
	5. マイカー通勤の自粛を呼びかけている						
	6. 多頻度・少量配送の見直しをしている						
	7. 共同配送システム及び配送サイクルの効率化を行っている						

区分	3) 再生可能エネルギー、資源の有効利用についての取組	て実施している	て検討している	実施を	難しい	ムがない	該当する機器やシステム
設備	1. 太陽光発電システムを導入している						
	2. 太陽熱利用システムを導入している						
	3. 風力発電を導入している						
	4. 薪ストーブ、ペレットストーブを導入している						
	5. 木質チップやペレットボイラーを導入している						
	6. コージェネレーション ^(※3) システムを導入している						
	7. クリーンエネルギー自動車（ハイブリッド車等）を導入している						
	8. 節水型機器を導入している						
運用	9. 廃棄物や資源作物といったバイオマスエネルギー ^(※2) を利用している						
	10. 廃熱の回収利用を行い、エネルギー利用効率の向上を図っている						
	11. 廃棄物の発生を抑制し、リユース、リサイクルに努めている						
	12. グリーン製品、エコ商品を調達している						
	13. リサイクル部材を利用している						
	14. 使用済み製品の回収及び再製品化を行っている						
	15. 古紙パルプ配合紙を使用している						
	16. 紙の表裏（両面）を利用している						
	17. 梱包、包装の簡素化を図っている						
	18. 使い捨ての製品の使用を抑制している（紙コップ、割り箸、作業軍手等）						
	19. 工場、店舗の廃棄物を分別している						
	20. 排水処理の改善を図っている						
	21. 工場用水の再利用（洗浄水、冷却水の再利用）を行っている						

※2 生物体を構成する有機物（産業廃棄物とされる木くず、家畜糞尿等）から酸化・燃焼等の化学反応を介して利用されるエネルギー

※3 ガスエンジン・ガスタービンで発電機を回転させ、電気を発生させると同時に、排気ガスや冷却水からの廃熱を温水あるいは蒸気として回収し、冷暖房や給湯等に利用するシステム

2. 貴事業所で「③実施が難しい」と回答された、主な理由は何ですか？

(〇はいくつでも)

〈設備改善〉

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ① 費用が大きすぎる、投資回収年数が長い | ② 補助金が利用できなかった |
| ③ 社内の同意(理解)が得られない | ④ 取組手段・方法がわからなかった |
| ⑤ その他 (|) |

〈運用改善〉

- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 担当者の日常業務が繁忙のため | ② 社内の同意(理解)が得られない |
| ③ 担当者以外の人員不足 | ④ 取組手段・方法がわからなかった |
| ⑤ その他 (|) |

Ⅲ. その他

1. ご意見等がございましたらご自由にお書きください

※最後に、貴事業所のご住所・お名前・記入者氏名などをご記入ください。

調査分析及びアンケート調査後、500円の図書カードをお送りするため必要ですので、ご記入いただきますようお願いいたします。

ご住所	貴事業所名
〒 ー	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました

3) 県民アンケート(追加調査)

省エネルギー行動実態調査 【追加アンケート】



～ アンケート記入のお願い ～

1. 当アンケートは、昨年末に実施しました「省エネルギー行動実態調査アンケート」にご回答いただき、お名前とご住所を記入して返送いただいた皆さまを対象に、今後、島根県が実施する省エネルギー施策に活用するため、「追加アンケート」としてお願いするものです。
2. 同封しております「冷蔵庫用カーテン」は粗品ではございますが、省エネに役立つ商品ですので、どうぞご活用ください。
3. 当アンケート調査の結果は、統計的に処理を行い、個別の内容についてご了承を得ないで公表することや本業務以外の目的で使用することは一切致しません。
4. 当アンケートへの記入はご家族のうちどなたでも構いません。
5. 当アンケートは選択形式、自由形式の部分がありますが、指示に従ってご記入下さい。
6. ご記入、ご回答された調査票は、同封の返信用封筒（切手は必要ありません）にて、**2月18日（水）**までにご返送いただきますようお願い致します。

1/4

内側をご覧ください

I. 「一戸建て」にお住まいの方にお聞きします

和暦か西暦のいずれかに○をし、建築年をご記入ください。

- ① 大正、昭和、平成、西暦 _____ 年ごろ
- ② わからない

II. ご家庭の平成27年1月の電気使用量をご記入ください

平成27年1月 kWh

把握していらっしゃれば、1年間の電気使用量をご記入ください

年間 kWh

電気ご使用量のお知らせ《平成27年 1月分》 毎度ご利用いただきありがとうございます。

ご契約番号 様

ご契約種別	契約
今月検針日	1月 7日
翌月検針日	2月 5日
ご使用期間	12月 4日～1月 6日(日数34日)
早収期限日	1月27日
ご使用量	<input type="text"/> kWh
ご請求予定額	<input type="text"/>
うち消費税等相当額	<input type="text"/>
うち再エネ発電賦課金等	<input type="text"/>
【使用量実績】	
前月(28日)	<input type="text"/> kWh
前年同期(34日)	<input type="text"/> kWh
ご契約電力	31 kW
力率	90%

※ご請求予定額は、ご契約の変更等で、実際の請求額とは異なる場合がありますのでご了承ください。

電灯

今月指示数	12655
前月指示数	08369
差引使用量	4,486

メーター番号 497 603

請求書サンプル

中国電力株式会社 松江 営業所
検針員

燃料費調整率値 1kWhにつき
1月分 1.40円

お問い合わせ先電話 引越し受付 0120-833-104
(カスタマーセンター) その他受付 0120-833-103 異議もご寛くください。

****お知らせ****

毎度ありがとうございます。

今月分の電気料金は、クレジットカード会社からのご請求となります。

お支払いは、クレジットカード会社からお届けのご利用明細書をご覧ください。

なお、クレジットカード会社の締切日と当社の検針日との関係その他事務処理の都合により、当月の請求が翌月にずれて、2ヵ月分をまとめてご請求する場合がありますので、ご了承ください。

中国電力株式会社 松江 営業所

Ⅲ. 「うちエコ診断」についてお聞きします

1. 「うちエコ診断」の受診を希望されますか（いずれかに○をして下さい）

1. はい	2. いいえ	3. 既に受診したことがある
-------	--------	----------------

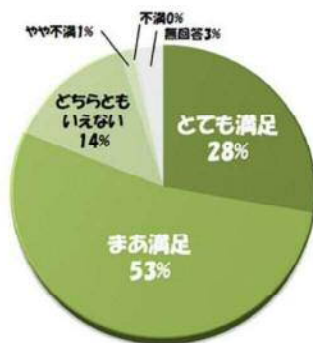
はいと回答された方は、うちエコ診断実施機関^{※1}（島根県地球温暖化防止活動センター^{※2}等）に省エネルギー行動実態調査【県民アンケート】と【追加アンケート】の内容を提供します。

「うちエコ診断」とは・・・

受診されるご家庭の年間エネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、専用ソフトを用いて、お住まいの気候やライフスタイルに合わせて無理なくできる省CO₂・省エネ対策をご提案するものです。

環境省認定の「うちエコ診断士」が地球にも家計にもやさしいアドバイスをしします。

うちエコ診断について、総合的な満足度はいかがでしたか？（回答数：3,370世帯）



診断を受けた
約80%
の方が満足しています！

日頃、省エネのことは気になってはいても、何をしたらよいのか、どこを直したらよいのか気付きません。その点、うちエコ診断は家庭ごとに具体的な対策を示してくれるので分かりやすいと思いました。

電気代が去年より月3000円安くなりました！！
簡単にできそうな内容からアドバイスして頂き、実践することができました。

個別に具体的に提案していただいた事で漠然としていたエコ意識が高まり、「やらなきゃ」から「やってみよう！」と思えるようになりました。
請求書を見比べるのが楽しいです。

環境省 HP「家庭エコ診断制度」より引用 <https://www.uchieco-shindan.go.jp/2014/jushin/voice.php>

※1. 環境省が認定する制度運営事務局に、うちエコ診断を実施するとして認定された機関

※2. 主な業務は地球温暖化防止に関する「啓発・広報活動」「活動支援」「照会・相談活動」「調査・研究活動」「情報提供活動」などで、島根県知事によって指定されています。

IV. その他

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

V. あなたのお名前・住所をご記入ください

ご住所	お名前
〒 —	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

4/4

4) 事業者アンケート(追加調査)

省エネルギー行動実態調査 【追加アンケート】



事業者の方へ
お手数ですが、ご協力
お願いします。

～ アンケート記入のお願い ～

1. 当アンケートは、昨年末に実施しました「省エネルギー行動実態調査アンケート」にご回答いただき、事業所名とご住所を記入して返送いただいた事業所を対象に、今後、島根県が実施する省エネルギー施策に活用するため、「追加アンケート」としてお願いするものです。
2. 同封しております「冷蔵庫用カーテン」は粗品ではございますが、省エネに役立つ商品ですので、どうぞご活用ください。
3. 当アンケート調査の結果は、統計的に処理を行い、個別の内容についてご了承を得ないで公表することや本業務以外の目的で使用することは一切致しません。
4. 当アンケートは、発送された宛先の事業所のみを対象としています。
別に立地する本社や支店がある場合は、その本社や支店に関する内容については、記入していただく必要はございません。
5. 当アンケートは選択形式、自由形式の部分がありますが、指示に従ってご記入下さい。
6. ご記入、ご回答された調査票は、同封の返信用封筒（切手は必要ありません）にて、**2月18（水）**までにご返送いただきますようお願い致します。

I. 貴事業所における直近の年間電気使用量を教えてください

(A, B いずれか記入しやすい方にご記入ください。)

A. 年間合計をまとめて記入

どちらかに
ご記入下さい

kWh (各契約種別の合計)

B. 月別に記入 (直近の1年間分をご記入ください)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
電気使用量 (kWh)	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
電気使用量 (kWh)	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh

- 下記、請求書のサンプルを参考にご記入ください。
- 電気使用量は、ご契約番号毎に表示されていますので、同じ事業所内で、複数のご契約番号をお持ちの事業所では、それぞれのご契約番号に記入されている電気使用量の合計を記入してください。

電気ご使用量のお知らせ (平成25年10月分)

ご契約番号: [] 契約種別: 低圧高負荷契約

今月検針日: 10月4日 使用期間: 9月5日~10月3日 (日数29日)

前月検針日: 11月6日 検針期末日: 10月24日 検針予定日: 10月16日

ご使用量: 1,939 kWh 請求予定額: 74,971円

今月指し数: 70777 87790
前月指し数: 69005 87623
差引使用量: 1,772 187

メーター番号: 497 603

中国電力株式会社 松江 営業所
検針員: []

お問い合わせ先電話 (カスタマーセンター) 引越し受付 0120-833-104
その他受付 0120-833-103

電気料金領収証 (平成25年 9月分)

ご契約番号: []

ご契約種別: 低圧高負荷契約
ご契約電力: 31 kW 力率: 90%
ご使用期間: 8月 8日~ 9月 4日
ご使用量: 2,539 kWh

領収金額: 85,532円
(うち消費税等別当額 4,072円)

内訳の内訳:
基本料 42,363.83円
電料金 36,501.46円
電検費 3,660.10円
発電電圧降下金等 1,040円
経費割引 -52.50円

印紙税申告納
行につき広島東
税務署承認済

請求書サンプル

II. 「しまねストップ温暖化宣言事業者」に興味がありますか

(いずれかに○をして下さい)

1. はい	2. いいえ	3. 既に参加している
-------	--------	-------------

※はいと回答された方は、島根県地球温暖化防止協議会事業者部会事務局（島根県中小企業団体中央会）に「省エネルギー行動実態調査【事業者アンケート】」と【追加アンケート】の内容を提供します。

「しまねストップ温暖化宣言事業者」とは

島根県では、エネルギー使用量と温室効果ガス排出量の削減のため、「島根県地球温暖化対策協議会」を設置し、活動主体ごとに事業者部会、生活部会、行政部会を設け、連携を図りながら自主的な取組を推進しています。

事業者部会では、地球温暖化対策や環境配慮型経営等に関する独自目標を設定し取組む企業・団体等を「しまねストップ温暖化宣言事業者」として募集しています。

「しまねストップ温暖化宣言事業者」のメリット

- 社内での意識改革に繋がられる
- 宣言事業者は、事業者部会のホームページ等で公表され、企業のイメージアップに繋がる
- 以下のような事業が受けられる

①「エコアクション21認証取得促進事業」

・・・中小事業者等が環境への取組を効果的・効率的に実施するために、環境経営システムを構築し、その活動を認証・登録する制度

メリット

- ・経営コストが削減できる
- ・金融機関の低利融資が受けられる
- ・入札参加資格のポイントとして活用できる

②「省エネルギー診断事業」・・・無料で専門家による省エネルギー診断が受けられる

詳しく知りたい方は、「しまねストップ温暖化」HPをご参照ください

<http://www.crosstalk.or.jp/stopondanka/boshuu.html>

Ⅲ. その他

ご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

Ⅳ. 貴事業所のご住所・貴事業所名についてご記入ください

ご住所	貴事業所名
〒 —	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。